

RS_Base 取扱説明書

スムーズに RS_Base をご使用するために

第1版 平成24年11月12日発行

第1.1版 平成24年12月7日改訂

第1.2版 平成25年1月28日改訂

株式会社 Medical-In

〒732-0066

広島市東区牛田本町2丁目10-20

はじめに.....	1
RS_Base とは.....	2
1. RS_Base の生い立ち.....	2
2. RS_Base の概要.....	4
第1章 RS_Base のインストール方法.....	5
1. RS_Base のインストールをおこなう前に.....	5
◇パソコンの設定とネットワークの設定.....	5
2. RS_Base のインストールをおこなう.....	11
◇RS_Base DVD からのインストール方法.....	11
3. WindowsVISTA、Windows7 で C ドライブへインストールするには.....	13
4. C ドライブにRS_Base をインストールするには.....	14
5. 主なフォルダについて.....	15
6. RS_Base のインストールをおこなった後に.....	16
◇Apache をスタートアップに登録する方法.....	16
◇Internet Explorer の設定について.....	17
7. 基本情報の起動.....	20
8. 基本的な設定.....	21
第2章 画面と各種ボタンの説明.....	23
1. 初期画面（トップ画面）.....	23
2. 各種ボタン説明.....	26
3. 患者検査履歴画面.....	55
第3章 画面の説明~登録編~.....	62
1. 患者情報の登録.....	62
2. 患者情報の変更.....	63
3. 患者情報について.....	64
4. 保険情報の表示.....	65
5. 患者・検査・書類の表示.....	65
第4章 画面の説明 ~血液・検査~.....	68
1. 血液検査データ.....	68
2. 血液検査データの検索.....	75
3. 院内検査データ.....	77
4. 血液検査データのグラフ.....	79

5. 血液検査リストの表示	82
6. 血液検査データの取込	83
7. 常時表示する検査項目の設定	84
8. LDL・Cr・HbA1c の設定	85
第5章 画面の説明 ~画像~	86
1. 画像取込の設定	86
2. 画像の表示方法の設定	88
3. 検査項目の追加	90
4. 一般的な画像取込	92
5. 一般的な画像の表示	94
6. 読み込み元ごとの規定値の設定・取込	97
7. RS_Receiver の設定	98
8. エコー・内視鏡の取込	99
9. 日立デジタイザでの取込	101
10. 心電図の取込・設定	105
11. DICOM の取込・設定	107
12. 説明画像への登録	109
第6章 その他登録・説明	111
1. 書庫への登録	111
2. 検査用説明画像の登録	112
3. 動画の登録	113
4. スナップ写真の登録	114
5. 個人情報への画像登録	115
6. 紹介状（画像添付）の作成・出力	116
7. 紹介用データの抽出	132
8. 他院 RS_Base へのデータの提供	134
9. 当院検診	136
10. 照射録	142
11. 長谷川式簡易知能評価スケール（HDS-R）	143
12. うつ病の簡便評価（SRQ-D）	144
13. 更年期問診	145
14. 前立腺問診	146
15. SAS 問診	147

16. 頭痛問診.....	148
17. DAS28RS.....	150
18. 履歴書.....	151
19. カレンダー.....	152
20. 再検について.....	154
21. リンク切れフォルダの削除.....	155
22. 古いデータの移動.....	157
23. バックアップについて.....	158
24. 予約表.....	161
25. 診断書の作成方法.....	169
26. 検査データの一括登録.....	174
27. CTR 計算.....	175
28. 75 g OGTT1.....	176
29. 検査歴リストの表示変更.....	177
30. RS_Base のバージョンアップ方法.....	178

はじめに

病院の電子化は、厚労省の目標までに行かないまでも、予想を上回る勢いで電子カルテが導入されています。一方、診療所においても、電子カルテはゆっくりではあるが確実に広まってきています。電子カルテ黎明期には、電子カルテ導入は経営的にいいのか、何のための誰のための電子化なのか、カルテ所見入力は紙カルテ同様に可能なのか、スケッチの記載はどうか、患者の方を見ない診療になるのではないかと、いろいろな議論を呼びましたが、結局、便利な部分を便利に使用し、不十分な機能は他の機能で代替する、場合によっては紙カルテの併用を続けるなどとし、診療所に合った電子カルテを選択、その機能を十分に生かすことにより、一定のユーザー層（レセコン買い替え、新規開業）に受け入れられています。

一方で、各種電子カルテの機能は徐々によくなってきているとはいえ、電子カルテが診療所の電子化のための全ての機能を持っている場合は少なく、それを補完するためのソフトも必要になることも現実としてあります。

各種電子カルテおよびレセプトコンピュータと連携をし、それらのデータを有効に利用すると共に、各種画像ファイルリング、血液データ、紹介状作成などの機能を有した、診療支援ソフト(RS_Base)も2007年4月現在約1,200件の診療所で使用されるまでに成長しておりますが、まずは基本的な部分のマニュアルの作成を行い、徐々に充実させていければと考えております。

2007年4月執筆

広島県広島市牛田南 1-7-8

リバーサイド内科クリニック 院長 山下郡司

RS_Base とは

1. RS_Base の生い立ち

私が開業した時(1998年)は、診療所で発生する医療情報を一つのソフトで一括して管理するという発想はなく、各種データ、画像はそれぞれ関連づけられる事も無く、ばらばらに存在していました。しかし、開業まもなく、レセコンで発生する患者情報を他のソフトに再入力するという状況を解消するために作った web ベースの簡易ソフトを発端とし、患者情報と院内で発生する内視鏡、心電図、血液データなどのデジタルデータを関連づけることにより、一つのソフトで多くの情報にアクセスが出来るようになりました。その後、他の医療機関でも使用していただくようになり、いろいろな御意見を取り入れながら現在に至っています。さらに、各種レセコン、電子カルテと連携するようになったこともあり、2012年11月約2,300件の診療所で使用されています。

RS_Base の名前の由来は

RS_Base の名前の由来は？とよく聞かれます。答えは簡単で、私の診療所、リバーサイド内科クリニックの頭文字をとって、RS としました。それに、はデータベースによくある Base をくっつけたという単純発想です。

どうして自分でプログラムを作ることになった？

必要は発明の母というのが一番ですが、元々医学部一年の時に始めてパソコンと出会ってから、ゲームソフトを作っていたこともあり、どちらかというとプログラム向きだったのかもしれませんが。RS_Base が web 系ソフトになったのは、開業前にインターネット掲示板ソフトを作っていたために、当時 web 系のプログラム言語(perl5)以外にプログラム言語を使える状況になかったためです。

RS_Base で、どんなことができる？

院内で発生するほとんど全ての医療情報を管理することを目的としています。
内視鏡、超音波、レントゲン、心電図、オーディオグラム、血液データ、紹介状、持参された紹介状、最近では、電子カルテ、レセプトコンピュータの、診療内容、所見の通覧表示およびその検索、薬情報の検索などの機能も加わり、画像のファイリングソフトとして生まれた RS_Base も、総合的な診療支援ソフトに成長していったといえると思います。

RS_Base のサポート体制は？

主にメーリングリストで行なっており、大体それで何とかなっておりますが、大変な状態になったときは、緊急発動、訪問も今後検討しなければいけないかもしれません。

RS_Base にデータベースというものは無いの？

RS_Base は掲示板ソフトの延長として作り始めましたので、テキストをデータベースとして管理されています。患者情報を主体とする時間系列的なデータと、患者間のデータを検索する横断的な二つの方法でデータを持っています。テキストをデータベースにすると、堅牢性の点で、注意が必要である反面、なんのデータベースをインストールすることなく、バージョンアップも、プログラム本体だけのバージョンアップ可能というメリットもあり、そのメリットの部分が優位となって、お使いいただいている診療所が増えてきたというのが実情です。

RS_Base の費用は？

2006 年までは、フリーソフトとして配布してまいりましたが、診療施設のサポート、情報管理、メーリングリスト管理などの煩雑さから、毎年の維持、管理料をいただいておりますが、費用の詳細は、

HP: <http://www.rsbase.net/> の“お申し込み方法”を参照して下さい。

2. RS_Base の概要

主な特徴

- 1) 各種画像のファイリングと、ファイリング画像の web 表示
(注) 画像のファイリングは機種により、ワンタッチファイリングが可能)
- 2) 血液データの web 表示とグラフ化 (対応検査会社 80 社以上)
- 3) 各社心電図のワンタッチファイリング
- 4) 紹介状、診断書の作成 (画像添付可)
- 5) 検診レポートの作成
- 6) 保存データの各種検索機能、月別、年別検査推移表示
- 7) 各種電子カルテとの連携

使用上の注意事項

- ・ 診療所での使用を原則としています。
- ・ パソコンにある程度詳しい方、あるいはパソコンのサポート体制が整っていることが望ましいです。
- ・ RS_Base に保存されたデータは、重要な情報ですので、バックアップは、他の HD などにならず行ってください。
(通常のバックアップは時間がかかるので、ソフトを使用し、差分バックアップを推奨しています)
- ・ RS_Base に保存された DICOM 画像は、あくまで参照画像であり、診断に供する画像は、薬事認証を受けた端末をご利用いただくのが原則です。
- ・ RS_Base のメーリングリストにご参加いただくことが必須となっています。
ML の管理、HP の管理、RS_Base サーバー管理の委託費用等により毎年サポート費用が発生しますが、費用の詳細は、HP: <http://www.rsbase.net/> のお申し込み方法を参照して下さい。

第 1 章 RS_Base のインストール方法

1. RS_Base のインストールをおこなう前に

◇パソコンの設定とネットワークの設定

RS_Base は、1 台の PC だけでも使用できますが、ネットワーク上の複数の PC でクライアント/サーバ方式の運用も可能です。ここでサーバとは、RS_Base のデータを保存する PC という意味です。データは、ごく一部の設定ファイルを除きすべてサーバに保存されます。ネットワークの基礎的な知識があれば、設定は難しくありません。それぞれの PC に RS_Base をインストールし、各々で簡単な設定をすれば使用できるようになります。

◆パソコンの対応 OS と推奨スペックについて

対応 OS : WindowsXP 以降を推奨

メモリ : 2GB 以上を推奨

CPU : クロック周波数 2GHz、Dual Core 以上推奨

Web ブラウザ : Internet Explorer 6 以降を推奨

RS_Base のインストール後に必要なフォルダ (C ドライブインストールの場合)

c:\¥apache web サーバーソフト

c:\¥usr perl5 プログラム言語

c:\¥Users¥rsn¥ RS_Base プログラム本体

c:\¥gazou このホルダーから画像のファイリングを行う。

RS_Base の本体は、Web ブラウザで動作する CGI アプリケーションです。クライアント機能に限れば、ソフトをインストールしなくても、基本的な (Web 表示) 機能は Mac など他の OS のブラウザからでも利用可能です。

しかし、この条件では心電図 Viewer など画像ソフトを使用する部分は機能が限られるため、クライアント独自の設定を持つこともできません。全機能を使うためにはやはり Windows の環境で全 PC へインストールすることをお勧めいたします。

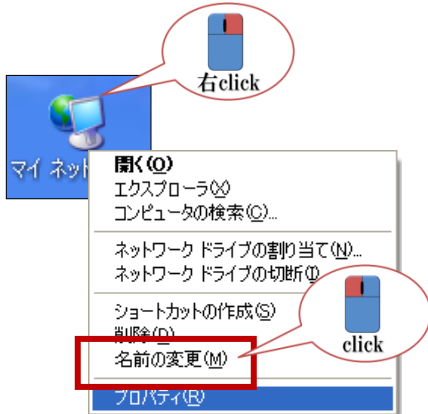
『**注意!!!**』 PC 名、ドライブ名、共有名に下記の文字列を含んだ単語を使用しますと、RS_Base は動作しませんのでご注意ください。

【使用できない予約語】 .bmp, .dcm, aieuo, basic_inf, caution, cpx150, day_s, delete_chash, dicom, DVD, ecg, echo, mergent, emergent1, EUB600, fiber, fiber_dummy, filing, F-ME, gamma, gazou_set, graph_same, hitachi, holter, int, intro, iroha, kensa_setup, koumoku_color, labo_junjo, labo_nondisp, matome, memo, move_g, name, osiris, patient, personal, photoed_s, PICO, picture, procedure, rs_base, search, set_graph, set_up, shoukai, show, sindan, sketch, snap, sort_top, space, vix その他 Version により異なる場合があります。

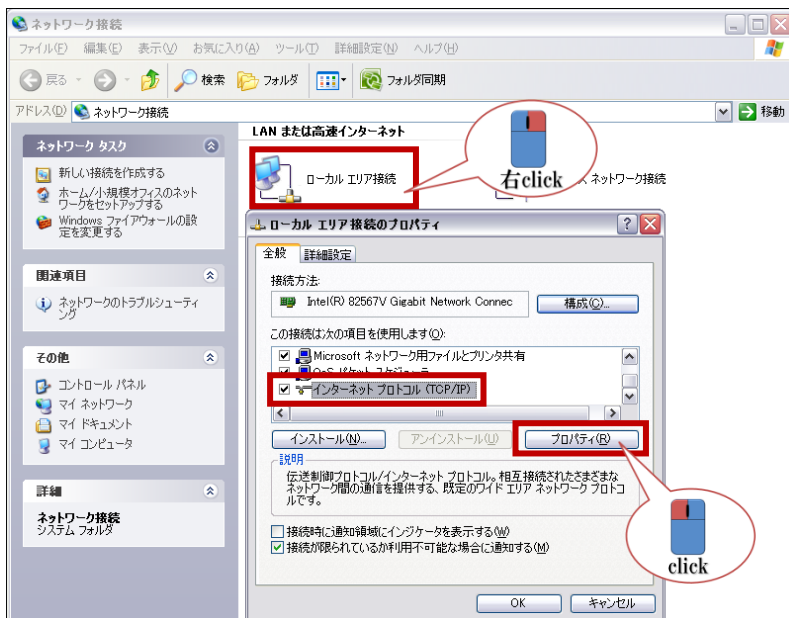
RS_Base をネットワーク上の複数 PC でクライアント/サーバ方式の運用を行う場合

1. パソコンのネットワーク設定を行い、接続して下さい。
2. どのパソコンをサーバ（データを置くパソコン）にするかを決め、その PC には必ず固定 IP アドレスを設定しておきます。（IP アドレス自動取得設定の場合は IP アドレスが変わる可能性があります。）

【windowsXP の IP アドレスの設定】

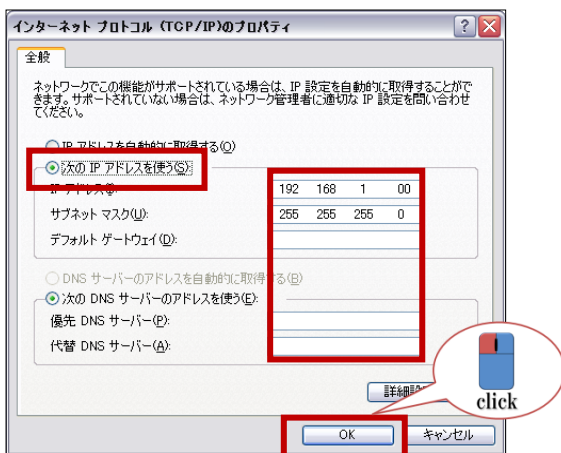


- ・『マイネットワーク』の上で【右 click】して、【プロパティ (R)】を【click】します。



- ・ネットワーク接続画面が表示され、ローカル エリア接続を【右 click】して【プロパティ (R)】を【click】します。

- ・ローカル エリア接続のプロパティ画面が表示され、『インターネット プロトコル (TCP/IP)』を選択し、【プロパティ (R)】を【click】します。



- ・インターネット プロトコル (TCP/IP) のプロパティ画面が表示され、『次の IP アドレスを使う (S) : 』にチェック☉を入れて、固定 IP アドレスを入力します。

※システムに合わせて IP アドレス、デフォルト ゲートウェイを入力して下さい。

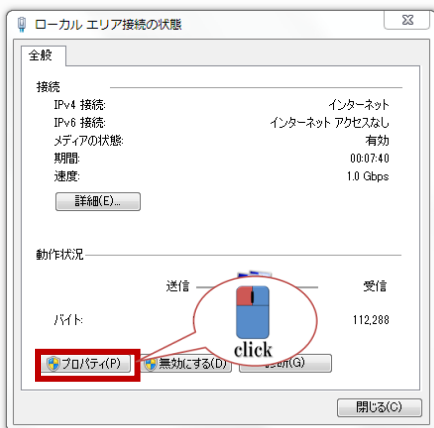
- ・入力が終了したら【OK】・・・で画面を全て閉じて下さい。



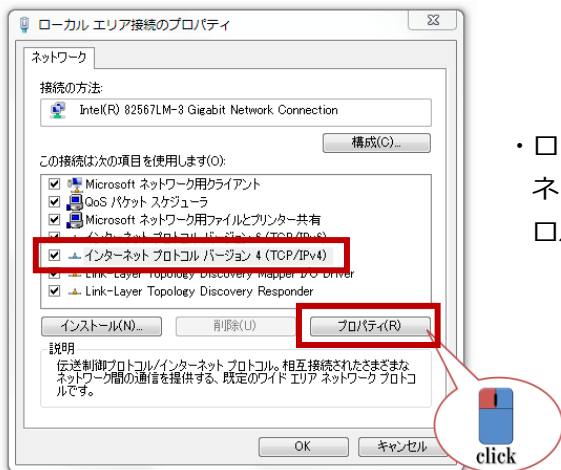
- ・『マイネットワーク』の上で【右 click】して、[プロパティ (R)] を【click】します。



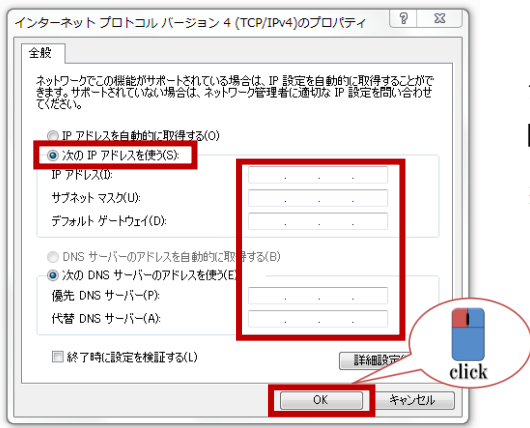
- ・ネットワークと共有センター画面が表示され、ローカル エリア接続を【click】します。



- ・ローカル エリア接続の状態画面が表示され、[プロパティ (P)] を【click】します。



- ・ローカル エリア接続のプロパティ画面が表示され、『インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)』を選択し、[プロパティ (P)] を【click】します。



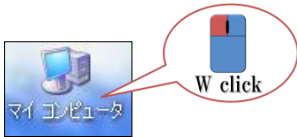
・インターネット プロトコル (TCP/IP) のプロパティ画面が表示され、『次の IP アドレスを使う (S) :』にチェック☑を入れて、固定 IP アドレスを入力します。

※システムに合わせて IP アドレス、デフォルト ゲートウェイを入力して下さい。

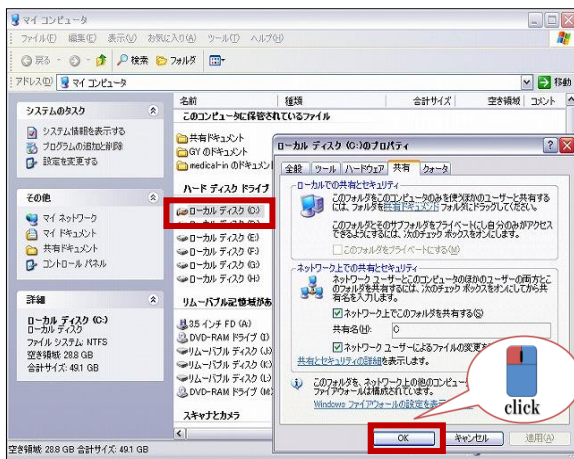
・入力が終了したら [OK] …で画面を全て閉じて下さい。

3. RS_Base をインストールするドライブは、共有設定を行い、アクセス許可/セキュリティを「フルコントロール」状態に設定しておきます。

【windowsXP の簡易共有設定】



・『マイ コンピュータ』の上で【W click】してマイコンピュータを表示させます。



・RS_Base をインストールするドライブの上で【右 click】して【プロパティ (R)】を【click】します。

・ローカル ディスク (@:) のプロパティ画面が表示され、『共有』タブを選択し、ネットワーク上での共有とセキュリティで

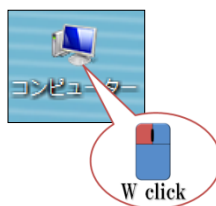
☑ネットワーク上でこのフォルダを共有する (S) 共有名 (H) はドライブ名であるか確認

☑ネットワーク ユーザーによるファイルの変更を許可する (W) として [OK] ボタンを【click】します。

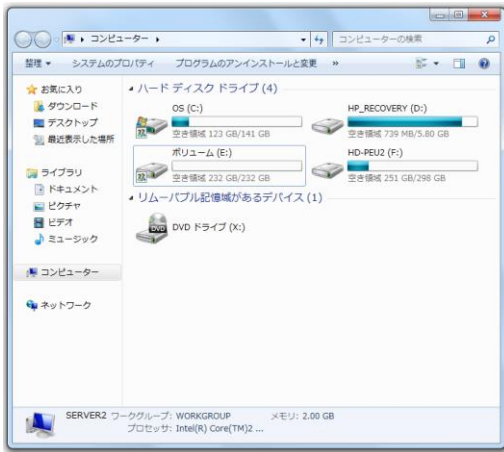


・左図のように手のマークが付けばローカル ディスク (@:) の共有設定が完了です。

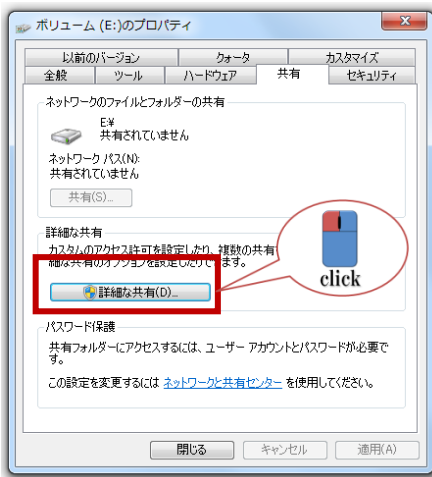
【windows7 の共有設定】 ※WindowsVista はこちらを参考にして下さい。



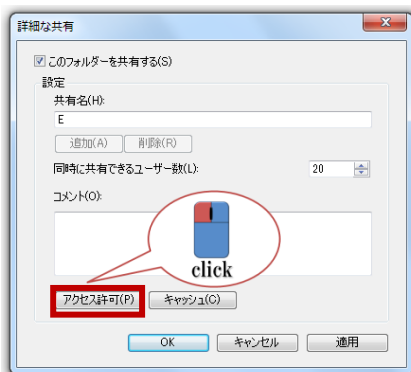
・『マイ コンピュータ』の上で【W click】してマイコンピュータを表示させます。



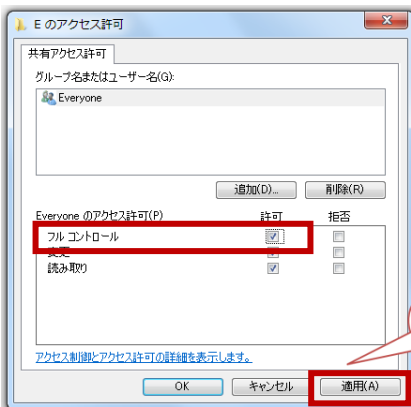
- ・RS_Base をインストールするドライブの上で【右 click】して [プロパティ (R)] を【click】して共有させたいドライブのプロパティ画面を表示させます。



- ・ローカル ディスク (@:) のプロパティ画面が表示され、『共有』タブを選択し、詳細な共有で [詳細な共有 (D) ...] ボタンを【click】して詳細な共有画面を表示させます。



- ・このフォルダを共有する (S) に✓が入っているか確認します。
※ドライブのアルファベットになっているか共有名を確認して下さい。
- ・ [アクセス許可 (P)] ボタンを【click】してアクセス許可画面を表示させます。

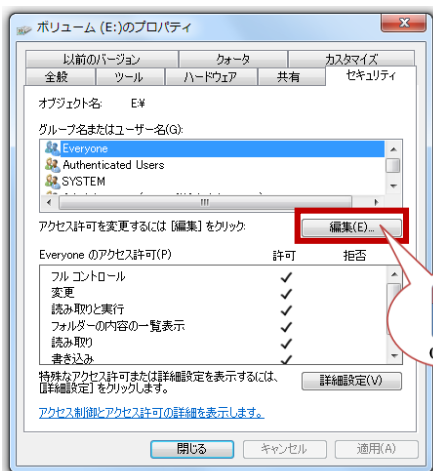


- ・グループ名またはユーザー名 (G) の [Everyone] を選択します。
- ・Everyone のアクセス許可 (P) のフル コントロール を入れて [適用 (A)] ボタンを【click】・・・で画面を全て閉じます。

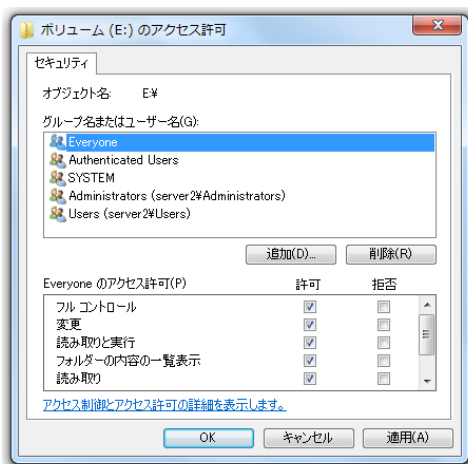


- ・左図のように人のマークが付けばローカル ディスク (@:) の共有設定が完了です。

◎ 『セキュリティ』 タブを選択してセキュリティの変更を行います。



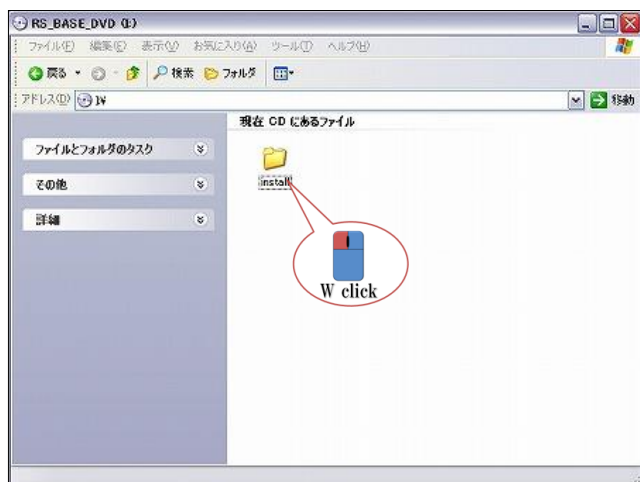
- ・ [編集 (E) …] ボタンを【click】してアクセス許可画面を表示させ



- ・ グループ名またはユーザー名 (G) の [Everyone] を選択します。
 - ・ Everyone のアクセス許可 (P) のフル コントロール を入れて [適用 (A)] ボタンを【click】 …で画面を全て閉じて完了です。
- Everyone がない場合は追加ボタンで Everyone を作成。

2. RS_Base のインストールをおこなう

◇RS_Base DVD からのインストール方法



1. RS_Base の DVD を開くと『install』フォルダがあります。【W click】をしてフォルダを開きます。



◇『install』フォルダの内容

- ・最新版の RS_Base インストールプログラム
- ・サンプルデータ付 RS_Base
- ・RS_Base の説明ビデオ 1

(Ver3.111 を使用した RS_Base の基本機能を説明したビデオです。
(2 時間))

RS_Base の説明ビデオ 2

(サンプル付き RS_Base を使用した 2006 年 7 月 22 日の講演ビデオです。(40 分))

等です。(内容は更新される事があります。)

- ・labo1 ・labo2 ・簡易デモ 1 ・簡易デモ 2

2. RS_Base を C ドライブにインストールする場合は、『C_drive』というファイルを『インストール.exe』の上にマウスで移動し、離して下さい。(drag & drop)。D ドライブにインストールしたい場合は『D_drive』というファイルを『インストール.exe』の上にマウスで drag & drop をします。

3. drag & drop をするとインストールが始まります。DVD からインストールするドライブへコピーが始まります。(インストールには数分かかります。)

4. インストールが終了すると、インストールしたドライブに4つのディレクトリが作成されます。

User (プログラム類とデータが保存される最も大切なディレクトリ)

usr (RS_Base の開発言語、perl5 が入っているディレクトリ)

apache (Web サーバソフトの apache が入っているディレクトリ)

gazou (画像をファイリングするときに頻用するディレクトリ)

5. インストールしたドライブの『gazou』フォルダの中には『apache.exe/RS_Base/gazou/public_html』の各ショートカットがありますので、それをデスクトップに移動しておきます。

※コピーではなく移動をして下さい。

以上でインストール作業は完了です。

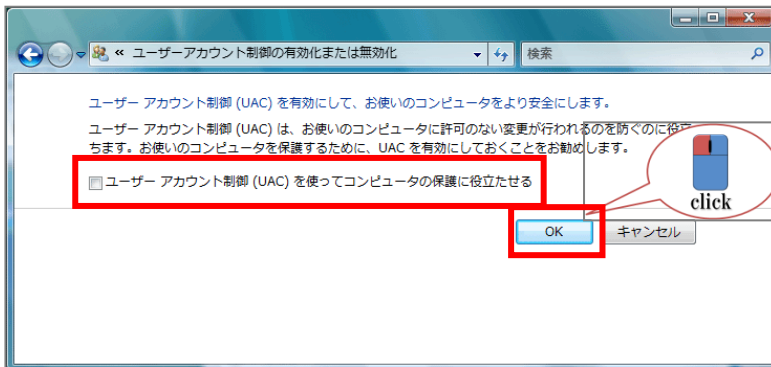
3. WindowsVISTA、Windows7でCドライブへインストールするには

WindowsのUAC設定方法

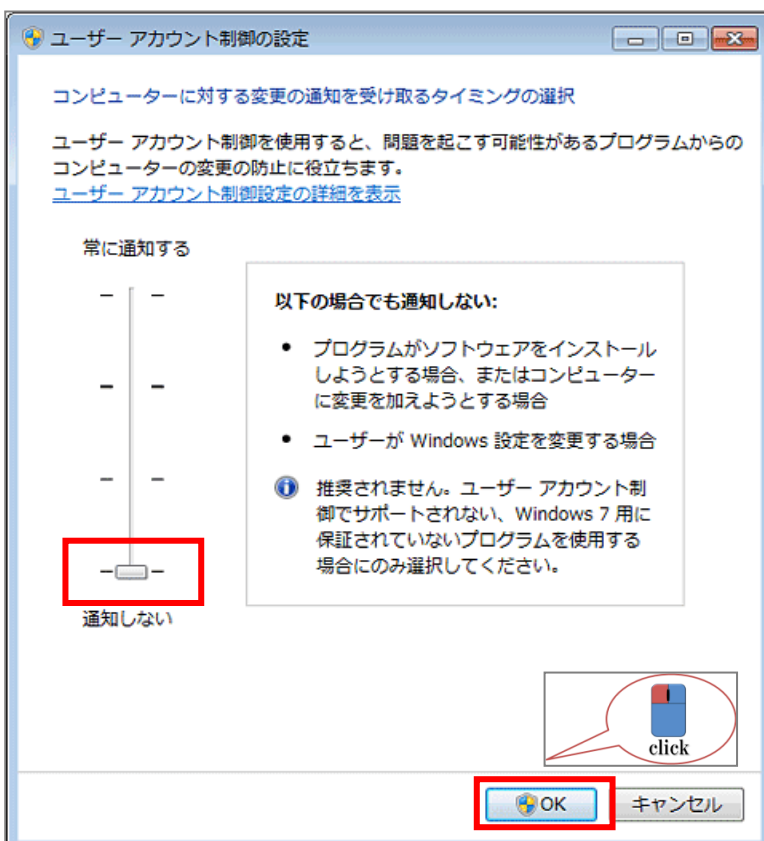


1. コントロールパネルの、ユーザーアカウントを表示させます。

ユーザー アカウント制御設定の変更を【click】します。



2. Vistaであれば、左画面のユーザー アカウント制御 (UAC) を使ってコンピューターの保護に役立たせる の☐を外し、OK ボタンを【click】し、ユーザーアカウント制御設定を終了します。



3. Windows7であれば、左画面のバーを通知しないにしてOKボタンを【click】し、ユーザーアカウント制御設定を終了します。

4. CドライブにRS_Baseをインストールするには

Windows7 はもともと、[C:¥ユーザー]というフォルダが存在し、内部的にはこのフォルダは[C:¥Users]という名前です。

この[C:¥Users]は RS_Base のプログラムが入るフォルダで Windows7(Vista)では Users フォルダのセキュリティで書き込みが禁止になっています。

Windows7 の C ドライブで RS_Base を動作させるには DVD あるいは他のコンピュータから

- ① C:¥apache (Web サーバソフト)
- ② C:¥usr (Perl というプログラム言語)
- ③ C: ¥ users ¥ rsn ¥ public_html

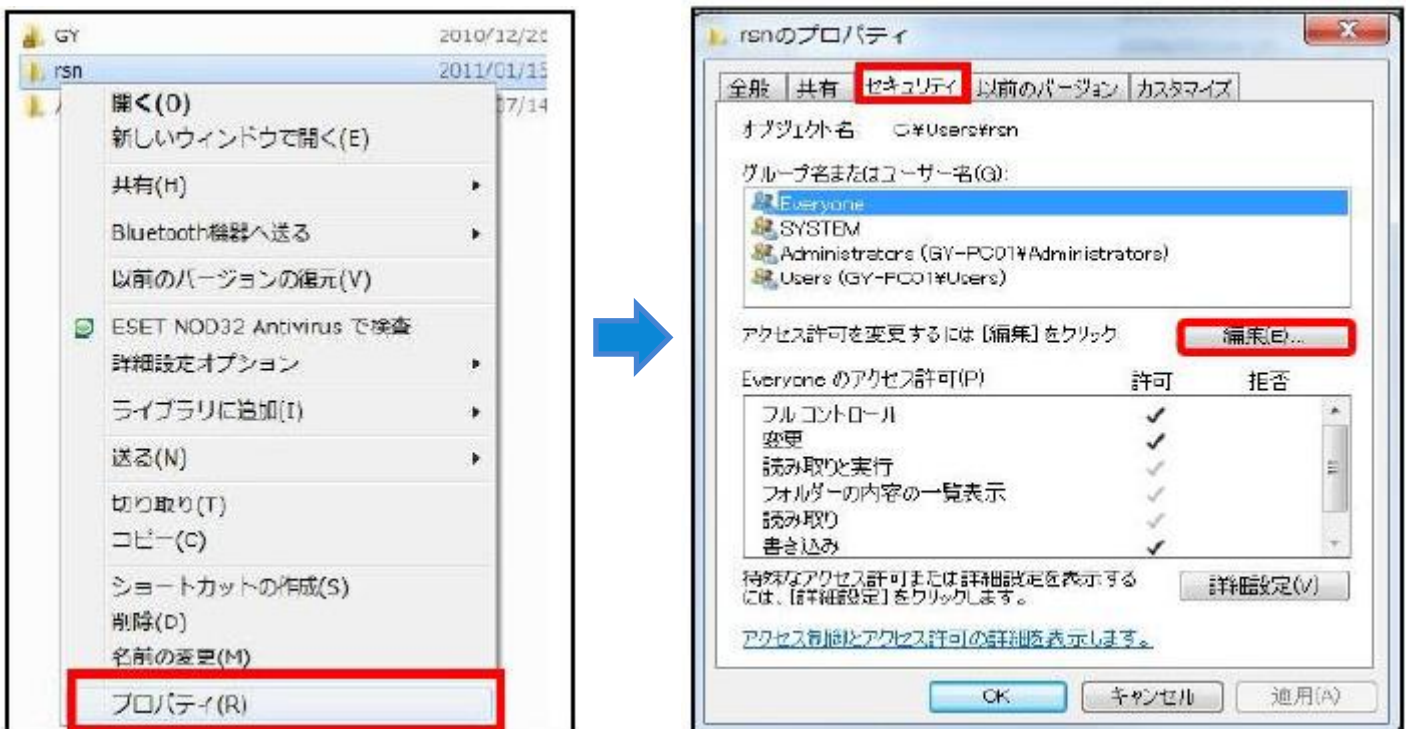
をコピーする必要があります。

*ただし③の場合

[C:¥ユーザー]フォルダを開いて手動で[rsn]フォルダを作成します。

作成された[C : ¥ユーザー¥rsn 【C:¥users¥rsn】]のフォルダを右クリックし[プロパティ]→[セキュリティタブ]→[グループ名またはユーザー名 (G)]の一覧の (Everyone) を選択し【編集】で全てにチェックをいれる。全てにチェックをいれた後は (フルコントロール) (変更)(書き込み)などにチェックが入ります。

Everyone がない場合は追加ボタンにて作成して下さい。



5. 主なフォルダについて

RS_Base をインストールすると、インストールしたディスクドライブに以下のフォルダが作成されます。

[Apache] Web サーバソフトの apache が入っているディレクトリ

RS_Base では、インターネットでの Web 表示と同様の方法で、文字、画像を表示するので P C で動的に web 表示させる環境が必要になります。これを可能にするのが、Apache というプログラムです。したがって、RS_Base でファイリングしたデータを表示する前に、使用する P C および RS_Base のサーバーで Apache を動作させておく必要があります。

[gazou] 画像をファイリングするときに頻用するディレクトリ

[Users] RS_Base のプログラム、データが存在するディレクトリ

Users¥rsn¥public_html にすべて必要なファイルが入っています。さらに、RS_Base のサーバーとしている P C の Users¥rsn¥public_html には、ファイリングしたデータすべてが保存されています。

[Usr] RS_Base の開発語源、perl5 が入っているディレクトリ

RS_Base のプログラムを動作させるためには、プログラム語源 Perl5 が必要です。Perl5 のプログラム自体は、¥usr¥local¥bin¥perl.exe だが、RS_Base を使うにあたり、この perl5 の言語を意識する必要はありません。

※この 4 つのディレクトリを他の PC にコピーするだけで、他の PC でも RS_Base が動作します。

【 public_html 内のフォルダ・ファイルについて 】

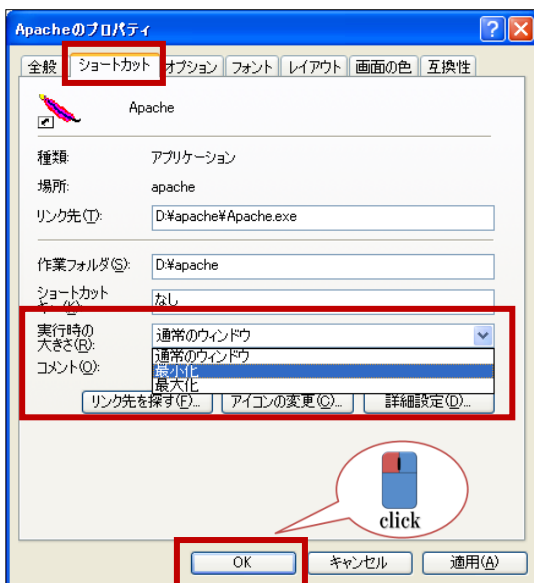
RS_Base の [File]【薬情】【基本情報】の[File] をクリックすると表示されます。

6. RS_Base のインストールをおこなった後に

◇Apache をスタートアップに登録する方法



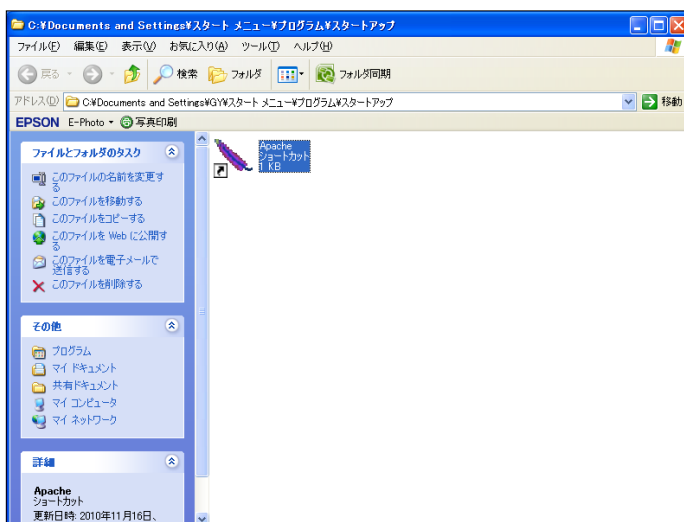
1. スタートアップに登録する前に『Apache』実行時の画面の大きさを設定します。『Apache』のショートカットの上で【右 click】し、プロパティを表示させます。



2. ショートカットタブの【実行時の大きさ (R)】: **最小化** を選択し、OK ボタンを【click】します。

3. もう一度、『Apache』のショートカットの上で【右 click】し、【コピー (C)】を【click】します。

4. Windows の画面左下にある【スタート】ボタンを【click】し、【すべてのプログラム (P)】へカーソルを移動。【スタートアップ】を選択したまま【右 click】で【開く (O)】を【click】します。



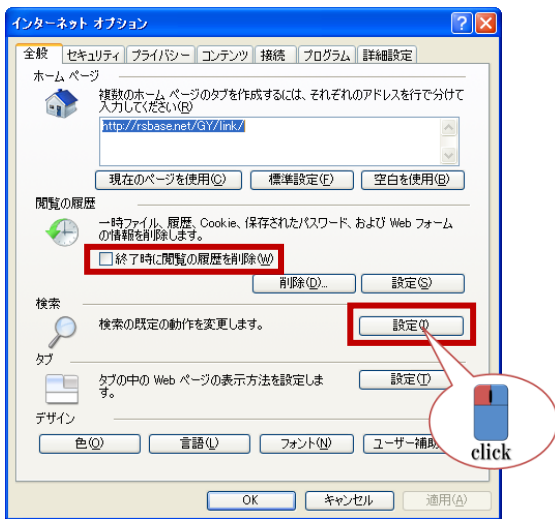
5. 開いた【スタートアップ】のフォルダに『Apache』のショートカットを【右 click】し、【貼り付け (P)】を【click】します。

6. Windows の画面左下にある【スタート】ボタンを【click】し、【すべてのプログラム (P)】へカーソルを移動。【スタートアップ】に『Apache』のショートカットが入っている事を確認して下さい。

◇Internet Explorer の設定について



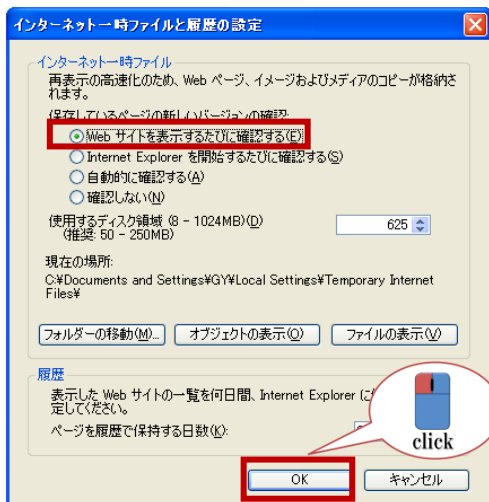
1. Internet Explorer (以下 IE) の [ツール (T)] を【click】し、[インターネット オプション (O)] を選択します。



2. インターネット オプションの全般タブを選択し、閲覧の履歴の [終了時に閲覧の履歴を削除 (W)] に を入れます。

設定ボタンを【click】します。

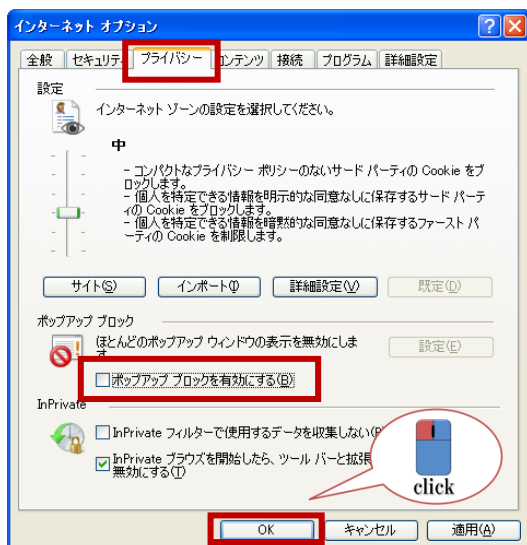
RS_Base を Internet Explorer を表示した際の初期画面にする場合はホームページに <http://localhost/~rsn/2000.cgi> と入力します



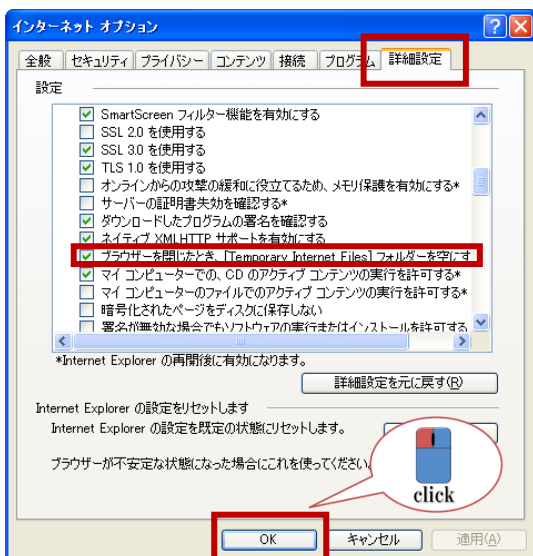
3. インターネット一時ファイルと履歴の設定のインターネット一時ファイル内の [Web サイトを表示するたびに確認する (E)] に を入れ有効にし、OK ボタンを【click】します。

・信頼済みサイトに登録をして信頼済みサイトの [レベルのカスタマイズ (C) ...] を変更することをおすすめいたします。

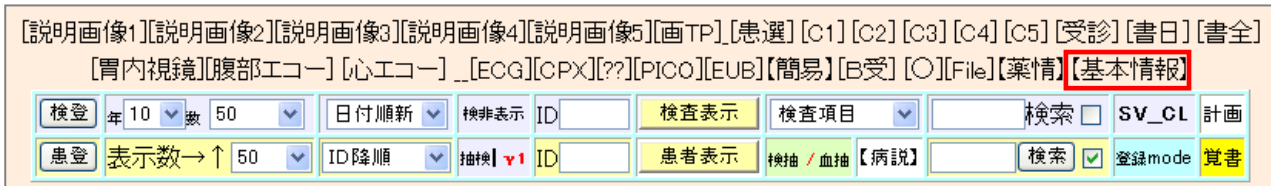
7. プライバシータブを選択し、ポップアップ ブロックを有効にする (B) の を外します。



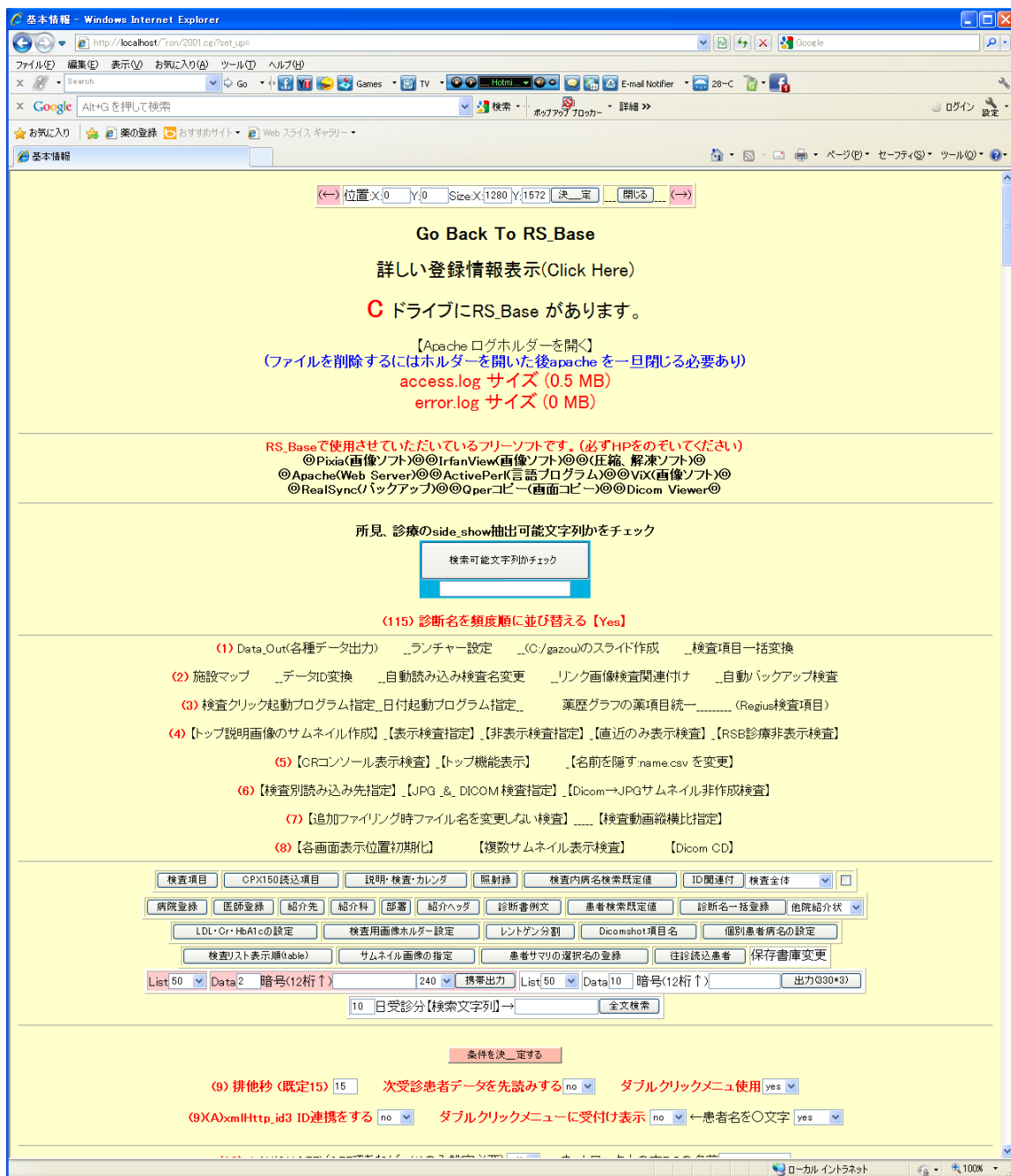
8. 詳細設定タブを選択し、ブラウザを閉じたとき、[Temporary Files]フォルダーを空にする に を入れ、OK ボタンを【click】し、インターネット オプションを終了します。



7. 基本情報の起動



- 1) 「RS_Base」のTOP画面の2行目右端にある基本情報をクリックします。
- 2) 「基本情報」画面が起動します。



8. 基本的な設定

【 スタンドアローンの設定 】

(10) LAN(ON,OFF)(OFFであれば、(1)のみ設定必要) ネットワーク上の本PCの名前

注) RS_BaseでアクセスするHDDドライブはすべて共有設定でフルアクセスにしてください(LAN on時)。

(11) データファイルを置くPC(サーバー)の設定
本PCがサーバ(データファイルを置くPC)であれば、以下も同様に本PCに関する設定となります。

(12) データーを保存するPCのネットワーク上の名前

(13) RS_Baseをインストールしてあるドライブのネットワーク上の名前E (1)

(14) データーを保存するPCのIP Address: localhost

(10) =OFF

(13) =RS_Base をインストールしたドライブ名

(14) =localhost

【 サーバでの設定 】

(10) LAN(ON,OFF)(OFFであれば、(1)のみ設定必要) ネットワーク上の本PCの名前

注) RS_BaseでアクセスするHDDドライブはすべて共有設定でフルアクセスにしてください(LAN on時)。

(11) データファイルを置くPC(サーバー)の設定
本PCがサーバ(データファイルを置くPC)であれば、以下も同様に本PCに関する設定となります。

(12) データーを保存するPCのネットワーク上の名前 RServer

(13) RS_Baseをインストールしてあるドライブのネットワーク上の名前E (1)

(14) データーを保存するPCのIP Address: 192.168.1.1

(10) =ON

(12) =RS_Base のデータを保存する PC の名前

(13) =RS_Base をインストールしたドライブ名

(14) =RS_Base のデータを保存する PC の IP アドレス

* PC 名の確認方法

マイコンピュータを右クリックしてプロパティを開くと確認出来ます。

【 複数台の設定 】

(10) LAN(ON,OFF)(OFFであれば、(1)のみ設定必要) ネットワーク上の本PCの名前

注) RS_BaseでアクセスするHDDドライブはすべて共有設定でフルアクセスにしてください(LAN on時)。

(11) データファイルを置くPC(サーバー)の設定
本PCがサーバ(データファイルを置くPC)であれば、以下も同様に本PCに関する設定となります。

(12) データーを保存するPCのネットワーク上の名前 RServer

(13) RS_Baseをインストールしてあるドライブのネットワーク上の名前E (1)

(14) データーを保存するPCのIP Address: 192.168.1.1

*サーバでの設定と同じです。

(21) 表示年数 データへのリンク(SVXCL) トップ画面リロード時間(初期値1800秒) _Reload(ID)

(22) PCのナンバリング(検査登録、紹介状、診断などを書き込むPCに異なる番号を振ってください)

(23) Dual Display 画像2画面表示開始X軸 _Dual表示時のX軸調整(初期値11) 【Slide】X座標

(24) ディスプレイの解像度 SXGA (横) (縦) 表示開始座標(横) (縦) リサイズ

(25) 検索時の初期表示年数(初期値5) トップに個人写真を表示 トップ画面で名前を伏せる

(26) キー画像画面開始X座標 2画面時、紹介状画面を新規windowsで開く

(27) 説明画像の場所 TOP画面説明画像をソフトで開く side_show に電子カルテのサマリを優先

【 本 PC の設定 】 「基本設定」の以下の部分を次のように変更し登録します。

表示年数 : **10** (最初は 10 年で設定して下さい。)

データへのリンク : **ON**

トップ画面リロード時間 : **72000**

リサイズ : **ON** (RS_Base の表示画面を常に画面いっぱいに表示させるための設定)

説明画像の場所 : **サーバー**

ディスプレイの解像度 : **ディスプレイのサイズに応じて変更**

【 病院情報の設定 】

1) 「基本設定」の以下の部分を登録する。

(267) 貴院の郵便番号 住所

(268) 病院名 お名前 携帯電話

(269) 電話番号 FAX番号 メールアドレス

第2章 画面と各種ボタンの説明

この章では、まず RS_Base の各画面の説明と頻用するボタンや登録方法について説明を行います。

1. 初期画面 (トップ画面)

RS_Base の初期画面

ここでは RS_Base のトップ画面の主なボタン機能を説明します。説明を行う為のデータはサンプルデータ付き RS_Base にて行いますので、サンプルデータ付き RS_Base をインストールして、マニュアルと照らし合わせながらご覧下さい。RS_Base を起動 (アパッチを起動後、URL: http://localhost/~rsn/2000.cgi) すると下図が表示されます。

The screenshot shows the RS_Base initial screen with several callout boxes pointing to specific features:

- リンク** (Link): Points to the top navigation bar containing various menu items like [説明画像], [患者], [検査], etc.
- 特定場所へのリンク** (Link to specific location): Points to the top navigation bar, specifically mentioning [説明画像], [カレンダー], and [ワンクリック登録].
- 表示関係ボタン** (Display relationship button): Points to the top right area, mentioning [患者・検査登録] and [検索].
- 検査項目抽出** (Check item extraction): Points to the search filters section, including [検査] and [検査項目].
- 検査登録、血液検査** (Check registration, blood test): Points to the main content area, specifically the [検査登録] and [血液検査] buttons.
- カレンダー** (Calendar): Points to the calendar widget on the right side of the page.
- 検査リスト(一覧)** (Check list (overview)): Points to the main table displaying patient checkups.
- 表示変更ボタン** (Display change button): Points to the bottom right area, mentioning [表示変更] and [全表示].

No.	検査項目	検査日時	検査結果	検査場所	検査医師	検査機関	検査種別	検査結果
20	超音波	06/07/21	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	???	総
19	心電図	06/06/08	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	異常なし	心
18	デジカメ	06/07/07	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	広野病院	心
17	動画デジカメ	06/07/06	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	山下医院	他
16	紹介状	06/07/06	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	広野病院	心
15	他院紹介状	06/07/06	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	山下医院	他
14	心電図(D)	06/06/17	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	心電図子院	心
13	胸部写真	06/06/30	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	異常なし	胸
12	胃内視鏡	06/05/30	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	表野性胃炎	胃
11	胸部写真	06/05/28	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	異常なし	胸
10	胸部写真A	06/05/22	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	異常なし	胸
9	胸部写真B	06/05/22	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	下巻付腫瘍	胸
8	胸部写真C	06/05/17	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	異常なし	胸
7	心電図(心)	06/05/17	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	異常なし	心
6	心電図	06/05/08	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	異常なし	心
5	胸部写真	06/04/17	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	異常なし	胸
4	心電図(D)	06/04/08	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	異常なし	心
3	眼底	06/01/09	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	異常なし	眼
2	心電図(D)	06/01/08	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	異常なし	心
1	心電図	05/01/08	999	ヤマダ 太郎	山田 太郎	男	異常なし	心

検査リスト(一覧)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪				
	削	変更	小画	Web表示	画像ソフト	PHED	患者表示	Filling	メモ	診入	診断1(↓検索)	診断2	診	診	心機
<input type="checkbox"/>	20		超音波※	06/07/21	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	???					超
<input type="checkbox"/>	19		心電図	06/07/18	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	異常なし					心
<input type="checkbox"/>	18		デジカメ※	06/07/15	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	爪白癬					デ
<input type="checkbox"/>	17		動画デジカメ※	06/07/13	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	過伸展					動
<input type="checkbox"/>	16		紹介状*	06/07/07	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	広島病院			◇	◇	心機
<input type="checkbox"/>	15		他院紹介状※	06/07/06	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	山下医院					他
<input type="checkbox"/>	14		心電図(D)	06/06/17	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	心室性不整脈					心
<input type="checkbox"/>	13		胸部写真D※	06/05/30	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	異常なし					胸
<input type="checkbox"/>	12		胃内視鏡※	06/05/30	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	表層性胃炎					胃
<input type="checkbox"/>	11		胸部写真※	06/05/29	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	異常なし					胸
<input type="checkbox"/>	10		頭部MRA※	06/05/22	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	異常なし					頭
<input type="checkbox"/>	9		頭部CT(D)※	06/05/22	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	下垂体腫瘍					頭
<input type="checkbox"/>	8		腹部写真D※	06/05/17	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	異常なし					腹
<input type="checkbox"/>	7		心電図(nkc)	06/05/17	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	異常なし					心
<input type="checkbox"/>	6		心電図	06/05/08	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	異常なし					心
<input type="checkbox"/>	5		胸部写真※	06/04/17	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	異常なし					胸
<input type="checkbox"/>	4		心電図(D)	06/04/08	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	異常なし					心
<input type="checkbox"/>	3		眼底※	06/01/09	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男						眼
<input type="checkbox"/>	2		心電図(D)	06/01/08	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	異常なし					心
<input type="checkbox"/>	1		心電図	05/01/08	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	異常なし					心

検査登録された一覧が表示されます。

- ① チェックボックス・・登録した検査を削除する際に使用します。削除する際にはチェックを入れ、一番上の「削」ボタンをクリックすることで画像データを含めて削除されます。
- ② 連番・・登録したデータの診断名を変更する際に使用します。変更する際には番号のところをクリックすると変更画面が表示され変更します。
- ③ サムネイル画像・・登録したデータをスライドショーで閲覧する際にクリックします。見出し部分の「小画」をクリックすると一覧のサムネイル画像の大きさが3パターンで変化します。
- ④ 検査名・・登録したデータを web 閲覧する際にクリックします。
- ⑤ 検査日・・登録したデータを指定した画像ソフトで閲覧する際にクリックします。
- ⑥ 患者 ID・・登録したデータを指定した PhotoEditor (画像表示ソフト) で閲覧する際にクリックします。
- ⑦ 患者カナ・・患者検査履歴画面を表示する際にクリックします。
- ⑧ 患者氏名・・画像を追加する際にクリックします。検査登録後患者検査履歴画面を表示します。
(画像登録フォルダに画像がない場合にはカナと氏名は同じような動作に感じますが、画像登録フォルダに画像がある場合には追加登録され、意図しない画像がファイリングされる場合がありますので切り分けをしておく必要があります)
- ⑨ 年齢・・画像が登録されているフォルダを表示します。3件登録した画像の内1件だけ削除したい場合などに使用します。
- ⑩ 性別・・診断名、メモを一括入力する場合にクリックします。
- ⑪ 診断1～診断4・・⑩で入力した診断名や紹介状での紹介先病院名などを検索する場合にクリックします。

※上記説明は画像をファイリングした際の動作で紹介状・診断書の場合には表示内容が異なります。

①～②、⑥～⑩は上記と同一です。

③ サムネイル画像・・・紹介状の画像を1行2列で表示します。

④ 検査名・・・紹介状の画像を1行2列で表示します。

⑤ 検査日・・・紹介状の記入の修正に使用します。

⑪ 診断1、2は上記と同一

診断3・・・紹介状の画像を1行4列で表示します。4の倍数の際や多くの画像を貼り付ける際に有効です。

診断4・・・紹介状の画像を紹介状の内容に回り込ませます。画像の数が奇数の場合に有効です。

⑫ 再検査・・・紹介状の画像と内容を分離します（画像は画像のみで印刷され、紹介状の内容も別ページになります）

2. 各種ボタン説明

左上【説明画像1】より順に各種ボタンの説明を行います。

The screenshot shows a complex medical software interface. At the top, there are navigation links for '説明画像1' through '説明画像5', '画TP', and various data filters like '[患選]', '[C1]', '[C2]', '[C3]', '[C4]', '[C5]', '[受診]', '[書日]', and '[書全]'. Below these are search and display controls, including dropdown menus for '年 10' and '数 50', and buttons for '検査表示', '患者表示', and '検索'. A row of radio buttons includes 'RSB', '医師会', '辞典', '妊娠薬', '薬情', '辞書', 'Google', 'Yahoo', '郵便', '冠婚', 'Version', '予定', 'TXT', and '変更'. A central menu bar contains 'FAQ', '薬情報', '内服', '所見', '受診カレンダー', '来院頻度', '年齢分布', and '受1W'. Below this are more specialized buttons like '電卓', 'KeyBoard', 'OTHEO', '不整脈', '伝染病', '辞書', '添付文書', '医学URL', '妊婦と薬', 'サプリ', '心電図', and 'めまい'. At the bottom, there are navigation buttons like 'Top', '←B', 'N→', and '←No', along with a '紹介状' dropdown, an 'ID' field, a '登録' button, and date/time selection fields (2012, 09, 2, 4) and a '字' dropdown.

1) 【説明画像1】～【説明画像5】

この説明画像は患者さんへの説明を行う際に画面上で説明する為に設けてある機能です。

説明画像1～5をクリックするとRS_BaseをインストールしているパソコンのドライブまたはサーバのUsers¥rsn¥public_html¥board¥内の画像データを表示します。

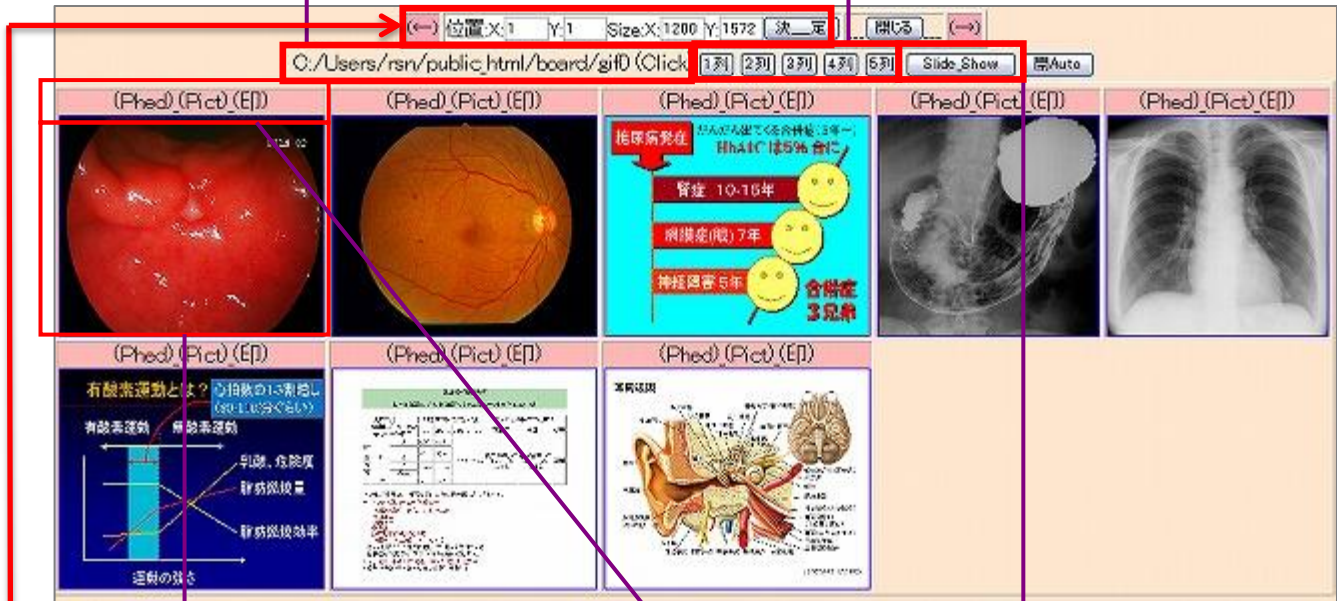
説明画像1の場合には¥gif0¥、説明画像2の場合には¥gif1¥、説明画像3の場合には¥gif2¥、説明画像4の場合には¥gif3¥に、説明画像5の場合には¥gif4¥をそれぞれ表示します。

初期値で1～5までの登録画像が入っています。

(※) この説明画像ファイルは初期値はクライアントの画像を表示します。

表示画像が格納されているフォルダですので、クリックするとフォルダが開きます。独自の画像を入れて患者説明に使用したい場合にはこのフォルダにコピーすると次回表示時から追加されます。

表示変更ボタンです。1列で1列表示になり、2～5それぞれの列表示となります。初期値は5列表示です。



クリックすると画像が拡大します。
拡大した画面でマウスホイールを動かすと画像が拡大縮小します。

(Phed)で PhotoEditor、(Pict)で PictBear という外部フリーソフトが起動します。筆などで絵を描きながら説明する際に使用します。
(印) は印刷用です。

画面の表示位置と表示サイズを決める事が出来ます。

【Slide_Show】

Slide_Show ボタンで左記表示となります。

- ・ Start ボタンをクリックすると一定間隔で画像が切り替わります。
- ・ 横 xx dot ボタンで横のドット数に変更になり画像の大きさが変わります。
- ・ γ 値のリンクで γ 値を変更出来ます。 γ 値が大きくなればなるほど薄い画面になります。逆に γ 値が小さくなればなるほど濃い画面になります。



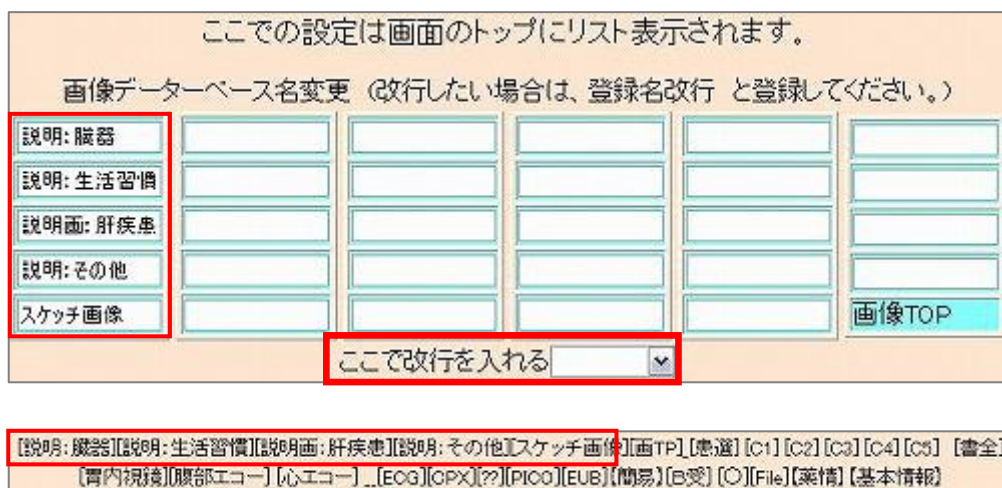
【説明画像の基本情報設定 1】

説明画像の名称や画像を変更して自院で使いやすい名称・画像に変更することができます。

画像のコピーは先程説明しましたが、名称の変更は基本情報で変更します。基本情報の「説明・検査・カレンダー」をクリックし



名称を変更し決定ボタンをクリックすると、RS_Base の初期画面の説明画像の名称が変更になります。改行を入れて 2 行以上にすることも可能です。（初期画面に戻った際に名前が変わっていない場合には「検査表示」ボタンをクリックしてみてください。）



【説明画像の基本情報設定 2】

RS_Base の初期値はクライアント毎に説明画像を表示しますが、サーバー一括にすることも可能です。

基本情報の本 PC の設定欄の「説明画像の場所」をサーバに変更して決定で説明画像の場所がクライアントからサーバに変更になります。

(※) クライアントサーバで使用の場合に限ります。

(21) 表示年数 20 データへのリンク(SV)(CL) on トップ画面リロード時間(初期値1800秒) 1800 _Reload(ID)

(22) PCのナンバリング(検査登録、紹介状、診断などを書き込むPCに異なる番号を振ってください) 0

(23) Dual Display no 画像2画面表示開始X軸 0 _Dual表示時のX軸調整(初期値11) 11 【Slide】X座標 0

(24) ディスプレイの解像度 SXGA (横) 1280 (縦) 1600 表示開始座標(横) 0 (縦) 0 リサイズ on

(25) 検索時の初期表示年数(初期値5) 5 トップに個人写真を表示 650 トップ画面で名前を伏せる

(26) キー画像画面開始X座標 0 紹介状画面を新規windowsで開く 患者画面/バーコード表示 no

(27) 説明画像の場所 クラウド TOP画面説明画像をソフトで開く no side_show に電子カルテのサマリを優先 yes

Slide_Show

Slide_Show は説明画像だけでなく、検査画像を表示する際にも出てきます。Slide_Show を使用した場合には画像をクリックして表示、また元の画面に戻してクリックをする必要がなくなりますので便利です。

閉じる・閉 Auto

閉じるボタンと閉 Auto ボタンは様々な画面で出てきます。閉じるボタンはクリックすると画面が閉じますが閉じる Auto ボタンはマウスカーソルがボタンの上を通過すると自動的に閉じてしまいます。



(251) 描画ソフトの選択 Pict 【閉Auto】ボタンの有無 on1

2) [画 TP]

[画 TP]ボタンは説明画像(頻回に説明画像として使用する画像)を RS_Base の初期画面でサムネイルとして表示させておく機能です。

[画 TP]ボタンをクリックすると RS_Base をインストールしているパソコンのドライブの Users¥rsn¥public_html¥board¥gif14 フォルダを開きます。この中に常時表示しておきたい画像をコピーして一旦閉じます。

次に、RS_Base の基本情報から(4)【トップ説明画像のサムネイル作成】をクリックすると先程コピーした画像のサムネイルが作成されます。

動画をトップ画面に表示させておきたい場合には上記と同様の処理を行うと、動画のファイル名が表示されます。(動画のサムネイルということはできません)

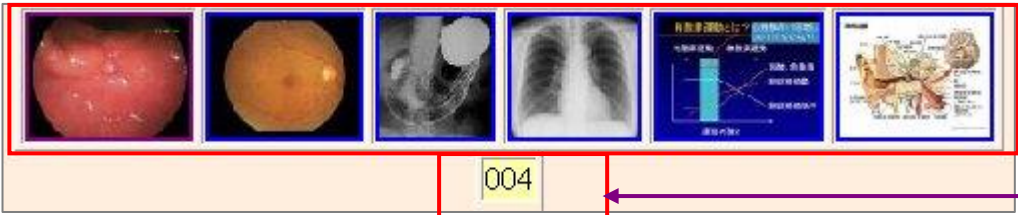
- (1) Data_Out(各種データ出力) _ランチャー設定 _(C:/gazou)のスライド作成 _検査項目一括変換
- (2) 施設マップ _データID変換 _自動読み込み検査名変更 _リンク画像検査関連付け _自動バックアップ検査
- (3) 検査クリック起動プログラム指定_日付起動プログラム指定_ 薬歴グラフの薬項目統一_____ (Regius検査項目)
- (4) 【トップ説明画像のサムネイル作成】** 【表示検査指定】_【非表示検査指定】_【直近のみ表示検査】_【RSB診療非表示検査】
- (5) 指定Dicom1/ 指定Dicom2/ 【CRコンソール表示検査】_【トップ機能表示】 _【名前を隠す.name.csv を変更】
- (6) 【検査別読み込み先指定】_【JPG_&_DICOM 検査指定】_【Dicom→JPGサムネイル非作成検査】
- (7) 【追加ファイリング時ファイル名を変更しない検査】_____ 【検査動画縦横比指定】
- (8) 【各画面表示位置初期化】 【複数サムネイル表示検査】 【Dicom CD】 【TOP検査順】

閉Auto

002.JPG のサムネイルファイル(board/gif14/002sam.JPG)を作成しました。
 02_i.jpg のサムネイルファイル(board/gif14/02_isam.jpg)を作成しました。
 04.jpg のサムネイルファイル(board/gif14/04sam.jpg)を作成しました。
 05.jpg のサムネイルファイル(board/gif14/05sam.jpg)を作成しました。
 30.jpg のサムネイルファイル(board/gif14/30sam.jpg)を作成しました。
 kowa1.jpg のサムネイルファイル(board/gif14/kowa1sam.jpg)を作成しました。

【終了しました】

サムネイル作成時
の画像です。



← 画像の表示

← 動画の表示

(※) この画像ファイルはネットワークでご使用の場合でもクライアントの画像を表示します。

3) [患選]

[患選]ボタンはよく通院される患者さんを、その都度検索しなくてもいいように登録しておき、ワンクリックで患者検査画面、血液検査画面、サマリ画面などを表示させる機能です。1つの患者さんのグループで最大30グループまで作成できます。

[患選]ボタンをクリックすると下図の画面が表示されますので、IDを入力して決定ボタンで登録されます。

グループの名称を変更出来ます。

クライアント毎に設定するか、サーバ(一括)で設定するかを設定します。

見出し: 一覧にある患者さん各項目の並べ替えを行います。

Snap: スナップ写真を撮っている場合スナップが表示されます。

なまえ(氏名のかな):
患者さんの検査画面を表示します。

名前(氏名): 血液画面の切替です。

年齢: 患者さんのサマリ画面を表示します。

性別: 患者さんの所見画面を表示します。

血液表示ボタン
一覧にある患者さんの血液検査画面を表示します。

画像出力ボタン
画像が出力

決定ボタン
患者さんの登録です。

患選1~8
患選画面の切替です。

※どのグループにどの患者さんを登録しておくのかは医院さんで使い易い様に設定して下さい。また[患選]をクリックすると最初は患選1が表示されますので、患選2~8よりも頻用する患者IDは患選1に登録する方が使い易いかと思います。病名で分類するというのも1つの手段です。



※この画面は新しいページを開くようになっていませんので、閉じるボタンをクリックした際にメッセージが出る場合がありますので戻る場合にはIEの戻るボタンで戻った方が使い勝手はいいです。

4) [C1]

[C1] ボタンは日付で検査履歴を検索する機能です。[C1] をクリックするとカレンダーが表示され、日付を選択することで選択日付の検査履歴を表示します。

サンプル版 RS_Base にて 2006 年 5 月 30 日を選択した場合の例を添付します。

The image shows a screenshot of the RS_Base web application. At the top, there is a navigation bar with various search and utility links. Below this is a calendar for the year 2006, with the date May 30 (Tuesday) highlighted in blue. A blue arrow points from this date to the main content area. The main content area displays the date "2006年5月30日(火)" in a red box. Below the date, there are buttons for "院外検査" (Outpatient Exam) and "院内検査" (Inpatient Exam). A table of examination results is shown, with two entries highlighted in red:

No.	検査項目	検査日時	検査結果	検査部位
13	胸部写真D	06/05/30 999	ヤマダ 知久 山田 太郎 49 男	異常なし
12	胃内視鏡	06/05/30 999	ヤマダ 知久 山田 太郎 49 男	表層性胃炎

Below the table, there is a status message: "現在2の検査が表示されています。" (2 examinations are currently displayed). At the bottom, there is a footer with version information: "RS_Base ver70612c Script(C) written by G. Y." and a grid of control buttons for various display options like "基本", "入力", "印刷", etc.

5) [C2]~[C5]

[C2] ~[C5] ボタンはスケジュールを登録しておく機能です。機能別に4種類用意されていますので使い分けて使用することが可能です。

例えば [C2] にはご自身の予定を記入し、[C3] には検査の予定を記入するという具合です。予定を記入するとRS_Baseの初期画面の検査歴の上部に予定が表示されます。

下図サンプルではC2で自分自身の予定を入力しC3では検査予定を入力したサンプルです。

Calendar interface showing the date selection process for a schedule entry.

Calendar view for 2007年5月, 2007年06月, and 2007年7月. The date 18 (June 18) is highlighted in orange.

Calendar view for 2007年6月. The date 18 is highlighted in orange.

Event details for 2007年6月18日(月): 勉強会 19:00~21:00.

Buttons: 位置 X:1 Y:1 Size: X:1700 Y:1572 決定 閉じる, 前の月, 3ヶ月表示, 年間表示, 次の月, 予定登録.

Auto Go Back, Before

カレンダー【3】です。(ファイル表示) (←→日書庫)

←前の月 3ヶ月表示 年間表示 次月→

- 2007年5月 - - 2007年06月 - - 2007年7月 -

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
-	-	1	2	3	4	5	-	-	-	-	-	1	2	1	2	3	4	5	6	7
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30	31	-	-	24	25	26	27	28	29	30	29	30	31	-	-	-	-

位置:X:1 Y:1 Size:X:1200 Y:1572 決定 閉じる

←前の月 3ヶ月表示 年間表示 次月→

- 2007年6月 - 2007年6月18日(月)

日	月	火	水	木	金	土
-	-	-	-	-	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

午後 山田太郎 内視鏡検査

予定登録

総 Snap 血液LIST 他院紹介状 他院退事 胸部写真 腰部エコー

変更 胃内視鏡 心電図 当院検診 心エコー 紹介状

CPU 胃透視 インフルエンザ 腹部CT 胸部CT(D) 胸部写真D

診断 腹部写真D 心電図(D) 心電図(nic) 胸部写真 骨密度

病図 スナップ 血液その他 大腸内視鏡 胸部CT 診断書

前 変更 小画 Web表示 画像ソフト PHED 患者表示 Filling 本が 診入 診断1(↓検索) 診断2 診 診 Dnt

(CA2) 勉強会 19:00~21:00

(CA3) 午後 山田太郎 内視鏡検査

<input type="checkbox"/>	20		超音波 *	06/07/21	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	???				超
<input type="checkbox"/>	19		心電図	06/07/18	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	49	男	異常なし				心

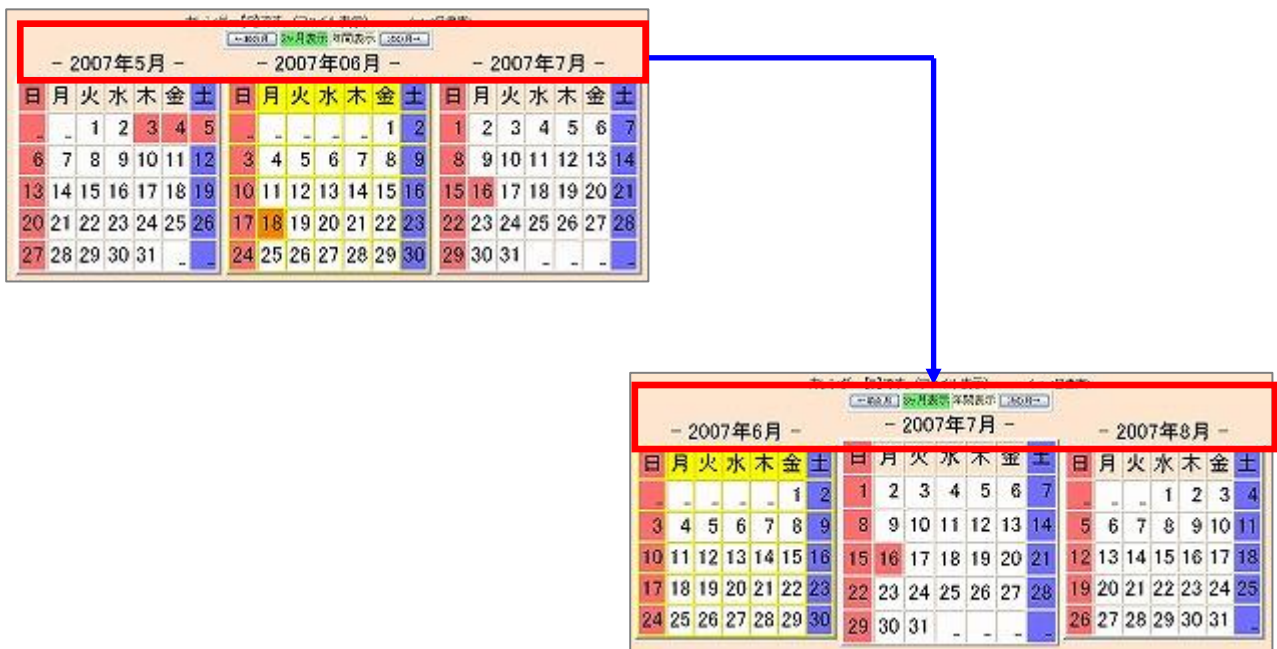
【CAの基本情報設定1】

カレンダーでの基本情報の設定は、基本情報最下部にあります。

カレンダーの翌月まで表示のカレンダーを選択することで、カレンダーの表示が変わります。

(258) カレンダー翌月まで表示 カレンダー(Top)の予定の選択 翌月カレンダー表示開始 日

通常表示は左から前月・当月・翌月ですが、「カレンダー翌月まで表示」で選択したカレンダーは左から当月・翌月・翌々月の表示になります。



基本情報にある【説明・検査・カレンダー】で表示名を変更できます。

説明・検査・カレンダー

6) 【受診】

受診カレンダーを表示させる為のボタンです。

各月の受診者数や日別の受診者数を表示させる事が出来ます。

BOX 受付又は○を使用し RS_Base 受付データがある場合のみ表示されます。

7) [書全]

[書全]ボタンは一般的に言う書庫です。患者さんの検査とは関係ないけれど何かの案内等をファイリングしておきたいという時に使用する画像ファイリング書庫です。

書庫は最初からはインストールされておりませんので少し設定が必要となります。

まず、「書全」をクリックすると下図の表示がされます。

閉Auto

(書庫「1」)(書庫「2」)(書庫「3」)(書庫「4」)(書庫「5」)

書庫ファイルとするホルダーをまず、作成してください。次に【基本情報】の最下部 [書庫画像ファイリングディレクトリ] でそのホルダーを指定します
最後に、【書庫ホルダー追加】にて各種書類を入れるホルダーを指定します。

基本情報の(16)「書庫画像ファイリングディレクトリ」に設定されています。

基本的には変更しません。

書庫画像ファイリングディレクトリ

(16) 書庫ホルダーをサーバと同期 on ▼

これで決定ボタンをクリックし、初期画面に戻ると「書日」という名称が出てきます。

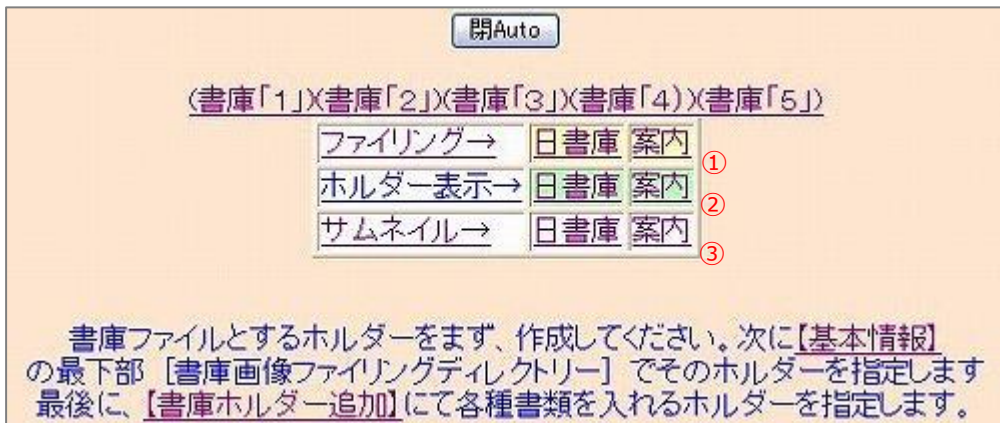
[c1] [c2] [c3] [c4] [c5] [受診] [書日] [書全]
[B受] [○] [File] [薬情] [基本情報]

再度「書全」クリックで「書庫ホルダー追加」をクリックして書庫名を入力します。今回は案内という名称にします。

書庫名登録

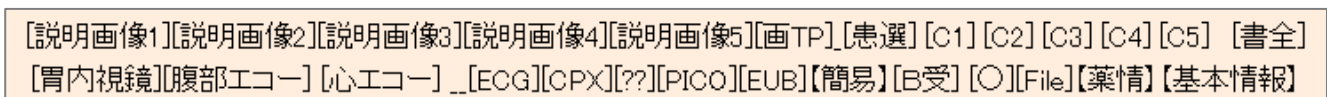
案内								

これで完了です。



では、実際の使用方法ですが、まず医師会等から届いた案内をスキャナ等で読み取り c:\gazou フォルダに入れます。

- ① の案内をクリックすると書庫【案内】にファイリングされます。
- ② の案内をクリックすると書庫【案内】のフォルダが開きます。
- ③ の案内をクリックすると書庫【案内】のサムネイル画像が開きます。



2行目はワンクリックで画像登録するボタン群と受付・薬情検索関係と基本情報のエリアです。

8) 【胃内視鏡】～【心エコー】 * 第5章エコー内視鏡の取込みを参照

この胃内視鏡～心エコーは内視鏡やエコーで撮影した画像をメディア経由（DVD・MO・CFカード）経由で登録するためのボタンです。

このボタンをクリックする前に内視鏡やエコーの機種が RS_Base のワンクリックに対応しているかどうかチェックを行いましょう。* 基本情報にて設定

9) 【ECG】 * 第5章心電図の取込・設定を参照

心電図のデータを登録するためのボタンです。

10) (CPX) * 第5章日立デジタイザでの取込みを参照

フィルムの読込・登録するためのボタンです。

11) [??] * 第5章日立デジタイザでの取込みを参照

CP-X の読込設定・日付指定登録の為のボタンです。

12) PICO(富士フィルムメディカル) * 第5章心電図の取込・設定を参照

PICO システムの画像登録をする為のボタンです。

13) EUB (日立エコー) * 第5章エコー内視鏡の取込みを参照

超音波データを登録する為のボタンです。

14) BOX 受

BOX 受付を表示させる為のボタンです。

RS_Base の当日の受診患者を表示する受付フォームです。自動で、B 受(BOX 受付)に受診患者を出力してくれるレセコン、電子カルテがありますが、手で ID を入力して登録することも可能です。

受付情報の出力先は、RS_Base の基本情報：

(213) BOX 受け付け用に、IDuke.csv,Syoho.csv を出力するホルダー

に指定したホルダーに出力し、ここに出力された情報を、BOX 受付は 20 秒置きに読み込み、受付患者として目づ、RS_Base の患者情報として登録します。

診療情報も同様に、このホルダーに出力され、診療内容を RS_Base に読み込まれます。

BOX 受付に登録された患者名をクリックすると、RS_Base の患者画面が開きます。

* BOX 受付の URL は、[B 受] のクリック(http://localhost/~rsn/R_uketuke.cgi)

ダイナミクスと BOX 受付

・ダイナミクスとの連携は、RS_Base 用ダイナミクス mdb を立ち上げておくと、BOX 受付に自動的に受付情報が読み込まれます。また、ダイナミクスから、カルテの書込を行うと、BOX 受付がリロードしたときに、診療情報が RS_Base に読み込まれます。

ダイナミクスからの患者情報読み込みは、RS_Base 用 mdb の表紙の S-ID: ボタンをダブルクリック後、RS_Base のトップ画面を立ち上げると読み込まれます。

この患者情報の読み込みを自動で行う場合は、

- 1) RS_Base 用 mdb を立ち上げておく。
- 2) RS_Base 基本情報の設定、
 - (60) web 受付から新患自動登録 を on_add
 - (60) B 受付にダイナミクスのデータを反映 on
- 3) (54) クライアントダイナ mdb を指定 に mdb 指定

に指定した状態で、BOX 受付(あるいは、web 受付)を立ち上げておくと、患者情報は自動で RS_Base に読み込まれます。

注) ダイナミクスの場合は、[○]の web 受付 (<http://localhost/~rsn/uketuke.cgi>)でも、上記設定で、ダイナミクスから患者情報が読み込まれます。

15) [○]

Dynamics 受付を表示させる為のボタンです。

Dynamics を起動・(54) (55) に Dyna_cnt.mdb(ダイナミクスのプログラム)を指定する必要があります。

16) File

Blue のリンクは、クライアントのホルダー Black のリンクは、サーバーのホルダー	
2009(画像)	
2008(画像)	
2007(画像)	
2006(画像)	
2005(画像)	
2004(画像)	
2003(画像)	
c:/RSB_TEMP	RS_Base デンボラリーホルダ
alert	RS_Base 注意書き
ApolloViewLite	Dicom Viewer
backup	月初め&日ごとバックアップ
backup_rs	Second Server時のバックアップ
basic	???
board	説明画像、検査別説明画像など
calender	カレンダーソフト (未使用)
client	サーバーIPでアクセス時のデンボラリーファイル
clip	検査小画像
clip2	検査小画像2
code39	表示後のバーコード png ファイル
cr_sam	CR オーダー類用サムネイル画像
csv	血液データをエクセルファイルとして保存(未使用)
data	検査データベース保存ホルダー1 【重要ホルダー】
demo	C.GPS 用プログラム
denshi	フクダ電子心電図viewer
dicom	Irfanview 画像閲覧プログラム
dicomviewer	Web Dicom 表示プログラム(未使用)
drug_html	薬情用、自院採用薬剤データ (drug_all.csv)
drug_message	薬情用薬の説明 (message.txt)
drug_photo	薬の写真ファイル群(12桁コード.jpg)
ecg	各社心電図ファイル 【重要ホルダー】
ecg_h	フクダME XGA 用心電図viewer
ECG_ME	フクダME 最新心電図 viewer
ecg_nonlink	心電図 nonlink ファイル移動先
EZCPX300USB	日立デジタイザーEZCPX300USB 用ソフト
graphset	個人別血液グラフセットデータホルダー
hitachi	日立デジタイザーEZCPX

各種フォルダへのリンクがあります。

黒字リンクはサーバーへのフォルダ

青字リンクはクライアントへのフォルダとなります。

17) 薬情

<p>【drug_all作成】</p> <p>【説明作成】 (詳細)</p> <p>【画像Folder】</p> <p>【薬説明File】</p> <p>【CSV Folder】</p> <p>【薬検索】</p> <p>【経過措置薬】</p> <p>【12桁割当】</p> <p>【用法追加】</p> <p>【用法サンプル】</p> <p>消化器系【10】</p> <p>循環器系【7】</p> <p>抗生剤【4】</p> <p>アレルギー【4】</p>	<p>【薬情報チェック】 <input type="button" value="閉じる"/></p> <p><input type="text"/></p> <p><input type="button" value="決定"/></p> <p>位置X 0 Y 0 SizeX 980 Y 1000 <input type="button" value="変更"/> <input type="button" value="閉じる"/></p>
---	---

薬情報の検索ができます。

18) 基本情報

(←) 位置: X: 1921 Y: -400 Size: X: 1200 Y: 1600
決定
閉じる
(→)



Go Back To RS_Base

D ドライブにRS_Base があります。

【Apache ログホルダーを開く】
 (ファイルを削除するにはホルダーを開いた後apacheを一旦閉じる必要あり)
 access.log サイズ (0.8 MB)
 error.log サイズ (0 MB)

詳しい登録情報表示(Click Here)

http://localhost/~rsn/2000.cgi からのアクセスです。

RS_Baseで使用させていただいているフリーソフトです。(必ずHPをのそいでください)

©Pixia(画像ソフト)©IrfanView(画像ソフト)©(圧縮、解凍ソフト)©
 ©Apache(Web Server)©ActivePerl(言語プログラム)©ViX(画像ソフト)©
 ©RealSync(バックアップ)©Qperコピー(画面コピー)©Dicom Viewer©

所見、診療のside_show抽出可能文字列かをチェック

検索可能文字列チェック

(115) 診断名を頻度順に並び替える【Yes】

(1) Data_Out(各種データ出力) _ランチャー設定 _(C:/gazou)のスライド作成 _検査項目一括変換

(2) 施設マップ _データID変換 _自動読み込み検査名変更 _リンク画像検査関連付け _自動バックアップ検査

(3) 検査クリック起動プログラム指定_日付起動プログラム指定_ 薬歴グラフの薬項目統一..... (Regius検査項目)

(4) 【トップ説明画像のサムネイル作成】_【表示検査指定】_【非表示検査指定】_【直近のみ表示検査】_【RSB診療非表示検査】

(5) 【CRコンソール表示検査】_【トップ機能表示】 _【名前を隠す.name.csv を変更】

(6) 【検査別読み込み先指定】_【JPG & DICOM 検査指定】_【Dicom→JPGサムネイル非作成検査】

(7) 【追加ファイルング時ファイル名を変更しない検査】..... 【検査動画縦横比指定】

(8) 【各画面表示位置初期化】 【複数サムネイル表示検査】 【Dicom CD】 【TOP検査順】

検査項目	OPX150読込項目	説明・検査・カレンダー	照射録	検査内病名検索既定値	ID関連付	検査全体
病院登録	医師登録	紹介先	紹介科	部署	紹介ヘッダ	書類・診断書例文
患者検索既定値	診断名一括登録	他院紹介状				
LDL・Cr・HbA1cの設定	検査用画像ホルダー設定	レントゲン分割	Dicomshot項目名	個別患者病名の設定		
検査リスト表示順(table)	サムネイル画像の指定	患者サマリの選択名の登録	往診読込患者	保存書庫変更		
List 100	Data 50	暗号(12桁↑)	360	携帯出力	List 50	Data 10
		暗号(12桁↑)		出力(330*3)		
10 日受診分【検索文字列】→						全文検索

RS_Base の基本設定を行う為のページになります。

19) **検査**

検査を登録する為のボタンです。

【ID番号】	<input type="text"/>	←クリア	年 2012 ▾ (月) 09 ▾ (日) 2 ▾ 4 ▾	再検査 <input type="text"/>
【検査名】	デジカメ ▾	【他の検査】	<input type="text"/>	
	決__定			
【読込元】	C:/gazou ▾	拡張子変更 <input type="text"/>	条件	字 ▾
【診断】	<input type="text"/>			
注意事項	<input type="text"/>			
施行医	施行医 <input type="text"/>	部署	<input type="text"/>	

20)

初期値で設定されています。一時的に表示の変更をする場合は、表示したい値を指定して下さい。初期値を変更する場合は、表示年数については基本情報の(21)表示年数を、表示数については基本情報の(88)検査表示数で変更をして下さい。

21)

検査表示順を決める事が出来ます。日付順・再検査要・年代の表示が可能です。

22)

表紙での検査表示を非表示にする為のボタンです。*基本情報にて設定

23) ▾

検査表示ボタンで RS_Base の初期画面を表示します (リロード)。また、検査表示ボタンの左側に患者 ID を入力して検査表示ボタンをクリックすることで患者検査歴画面を表示します。検査表示ボタンの右側のコンボボックスから検査を選択し検査表示ボタンをクリックすることで、指定検査の一覧が表示されます。

この検査表示ボタンは別画面でも表示されていますので、別画面から戻る際にも検査表示ボタンで初期画面が表示されます。RS_Base の中で一番よく使用するボタンです。

24) ▾

検査情報の検索をする為のボタンです。空欄赤枠に検索したい文字を入力し検査表示をクリックするか検索したい文字を入力後、Enter で抽出し表示されます。

25) **SV_CL**

SERVER のフォルダーと CLIAINT のフォルダーを表示させる為のボタンです。

- ・ SV をクリックすると SERVER のフォルダーへ。
- ・ CL をクリックすると操作している端末のフォルダーが表示されます。

26) **計画**

計画を入力する為のボタンです。

←前の月
予定表示
年間表示
次の月→
閉じる

- 2012年09月 -

日	月	火	水	木	金	土
-	-	-	-	-	-	1 (入力)
2 (入力)	3 (入力)	4 (入力)	5 (入力)	6 (入力)	7 (入力)	8 (入力)
9 (入力)	10 (入力)	11 (入力)	12 (入力)	13 (入力)	14 (入力)	15 (入力)
16 (入力)	17 (入力) 敬老の日	18 (入力)	19 (入力)	20 (入力)	21 (入力)	22 (入力) 秋分の日
23 (入力)	24 (入力)	25 (入力)	26 (入力)	27 (入力)	28 (入力)	29 (入力)
30 (入力)	-	-	-	-	-	-

予定の入力は、当該日のを入力をクリックしてください。
 同日の異なる予定入力は「-new-」と記載後に追加すれば、境界線が入ります

計画を入力したい日の【入力】をクリックすると計画入力する事ができます。

同日の異なる計画入力は「-new-」と追加すると境界線を入れる事ができます。

27) **C**

注意書きを入力した患者が抽出され表示されます。

28)



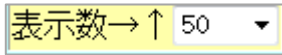
患者を登録する為のボタンです。

削	(ID)	(なまえ)	(名_前)	(誕生日)	性別	電話(住所)	その他
	1001	テストジロウ	テスト次郎	S30.11.11	男性		
	1002					東区	
	1003					東区	
	1004					東区	
	1005					東区	
	1006					東区	

入__カ

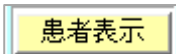
ID・ふりがな・名前・誕生日・性別・住所(電話)・その他事項を入力後、入力ボタンをクリックすると患者登録する事ができます。

29)



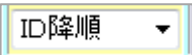
患者表示数を変更出来ます。

プルダウンにて選択後

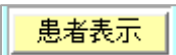


患者表示をクリックすると選択した数だけ表示されます。

30)



患者表示順を変更出来ます。プルダウンで選択し



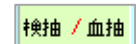
患者表示をクリックすると選択された表示順で表示されます。

31)



患者表示ボタンで患者の頭書データを表示します。また患者表示ボタンの左側に患者 ID を入力し患者表示ボタンをクリックすると入力された患者 ID を先頭に以下降順に患者頭書データを表示します。

32)



指定した検査項目・血液検査項目を検索するためのボタンです。

・検抽をクリックすると

位置 X0 Y0 Size X 1200 Y 1024 抽出項目 指定場所 SV 変更 閉じる

【抽出検査指定】 【全年齢表示】 【20歳以下表示】 【10歳以下表示】

上記が表示されます。赤枠の【抽出検査指定】にて抽出する項目を指定します。

全年齢・20歳以下表示・10歳以下表示が可能となっております。

・血抽をクリックすると

位置X0 Y0 SizeX 1200 Y 1024 抽出項目 指定場所 SV 年齢 以下 変更 開じる

【血液抽出項目指定】【項目名,抽出数値,以上,男(option)】【項目名チェック】【血液集計】

2012 年から 検索をする 検索結果に年齢表示 yes 複数回データ表示 no

(AND 検索) [] (AND) []

複合検索 検査値: [] 以上 [] データ: [] 以上 []

(+) の項目は、0.1以上 で検索してください。

【日付ソート300人】【数値ソート】【日:10歳】【数:10歳】 / 【日:15歳】【数:15歳】 / 【日:20歳】【数:20歳】【日:50歳】【数:50歳】 / 【日:75歳】【数:75歳】

上記が表示されます。こちらで抽出したい血液検査項目を指定します。

33)

患者検索する為のボタンです。【空欄】に検索したい文字列を入力後【名検】をクリックすると患者情報が抽出表示されます。検索対象は氏名・カナ・TEL・住所等の患者情報であれば何でも可能です。AND（半角スペース区切り）・OR（半角スペース2個区切り）検索も可能となっております。

34)

検査登録専用モードのボタンです。連続して登録される時などにお使いになると便利です。

35)

覚書メモのボタンです。メモなどにご使用下さい。

36)

登録されている患者で死亡された患者を抽出・表示させるボタンです。

37)

[RSB](#) [医師会](#) [辞典](#) [妊娠薬](#) [薬情](#) [辞書](#) [Google](#) [Yahoo](#) [郵便](#) [冠婚](#) [Version](#) [予定](#) [TXT](#) [変更](#)

各種リンクが貼ってあります。インターネットのあるご環境でご使用できます。

上記変更をクリックすると dat ファイルが開きます。

リンクが設定されていますので上記リンクを変更したい場合はこの URL や名前を変更すると RS_Base へ反映されます。

【受付】 (予約) 【通常へ】 【モバイル】 検索 RSB全情報トップ 【再表示】 ID: (CR)

[内科画像][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選][C1][C2][C3][C4][C5][受診][書日][書全]
 [胃内視鏡][腹部エコー][心エコー][ECG][CPX][PICO][EUB][B受][O][File][薬情][基本情報]

表紙上部に上記が表示されます。【受付】【予約】【モバイル】【検索】【ID 検索】【CR】が出来る画面に切り替わります。

【受付】 (予約) 【通常へ】 レフケラ 薬歴 家族 所見 診療 受日 検索 要約 メタボ 血液 山本太郎 【再表示】 【TOP】 (情報) ID: (CR) (血入) (血印) 【指示】

→携1 簡易 血液 所見 診療 検査 レセ CRオーダー 血入 サマ入力 紹介 家族 血液 所見 診療 サマリ 受診歴 薬歴 血液1 血液9 指示 動物 モバイル ZONE

患者画面では上記が出てきます。【受付】【予約】【レフケラ】【薬歴】【家族】【所見】【診療】【受日】【検索】【要約】

【メタボ】【血液】【患者画面】【再表示】【TOP】【患者情報】【ID 検索】【CR】【血液入力】【血印】が表示されます。

【メリット】 クリックなしで各画面が瞬時に切り替わる。

【デメリット】 患者画面の表示が通常より遅くなる・画面切り替えボタンが上部にありマウス移動が慣れない。

以上のメリット・デメリットがあります。

【 リバーサイド内科での設定例 】

当院は内科であり、血液画面は常に見るといいので、現在は全情報の初期画面は【血液画面】を表示させています。

【全情報】だと、RSB 患者画面、血液画面、所見 3 列、RSB 診療など、一度にアクセスするので時間がかかり、患者画面を表示させると、待たされ感があるのですが、初期画面を血液画面にしておけば、すぐに表示されますので、待たされ感がほとんどありません。

なお、全情報での初期に表示する画面の変更は、全情報の上部【検索】ボタンにタッチし、その画面の、最下部の【全情報：位置】の指定のいちばん右で血液画面を指定します。

【受付】 (予約) 【通常へ】 【モバイル】 検索 RSB全情報トップ 【再表示】 ID: (CR)



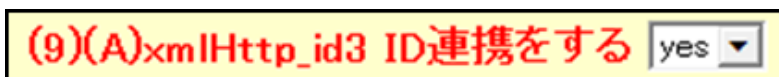
【上部ボタン表示順指定】

レフケラ
 薬歴
 検索
 受診日
 所見
 診療
 要約
 家族
 メタボ
 血液
 患者画面

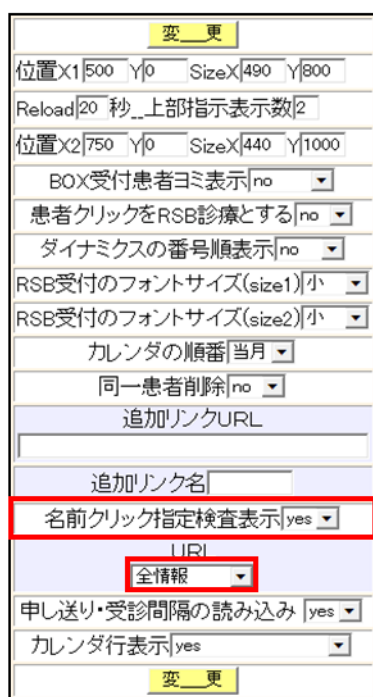
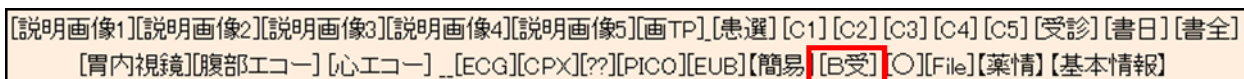
全情報:位置:X:0 Y:0 Size:X:1230 Y:1580 血液画面 決_定

なお、全情報画面の連携は、

- [基本情報]→[(9)(A)xmlHttp_id3 ID 連携をする]を「yes」にする。



- BOX 受付を使用する場合は、[B 受]の下部設定で[名前クリック指定検査表示]で「yes」を選択し、[URL]で「全情報」を選択すると



の連携での診察となります。

一方、電子カルテ側から、RS_Base の全情報画面を変える場合は、RSB クライアント[public_html¥ID.dat] に ID 番号を書き込めば、RS_Base の画面が変わります。これは RS_Base 用 mdb の場合は、20d_T.mdb の方になります。(20d_T.mdb の場合は、ダイナミクス受付にても、ダイナ、RSB が画面連携動作をします。) なお、全情報の初期画面は、患者画面、血液画面、RSB 診療画面所見 3 列 画面と、医療機関によっていろいろでしょう。また、[患者画面]の場合は、[全情報]ではなく、通常が表示の方が速いので、そちらを好まれる場合も多いかとは思いますが。

(注) 電子カルテ連携では、MAC 電子カルテ + paretles desktop 6 でしたら、MAC の電子カルテのカルテ画面が変わるときに、parelles desktop 6 上の RS_Base の public_html¥ID.dat に ID を書き出せば可能です。

(注) 全情報画面のボタンの配置は、全情報 の上部 [検索] ボタンにタッチした画面の、【上部ボタン表示順 指定】をクリックして、順番や、表示する画面を指定します。

39) **モバイル**

モバイルモードにする為のボタンです。タブレット端末で RS_Base を使用する際に使います。

<http://localhost/~rsn/2000.cgi?show==20==smart>

40) **- 50音検索 -**

各種 50 音検索をする為のボタンです。

あ	い	う	え	お	は	ひ	ふ	へ	ほ
か	き	く	け	こ	ま	み	む	め	も
さ	し	す	せ	そ	や		ゆ		よ
た	ち	つ	て	と	ら	り	る	れ	ろ
な	に	ぬ	ね	の	わ				A

<input type="text"/>	患者名文字検索
<input type="text"/>	検査内文字検索
<input type="text"/>	投薬患者群抽出
<input type="text"/>	所見患者群抽出
<input type="text"/>	薬・後発品・情報

血液データ検索(血抽)
検査施行患者リスト

あ	い	う	え	お	は	ひ	ふ	へ	ほ
か	き	く	け	こ	ま	み	む	め	も
さ	し	す	せ	そ	や		ゆ		よ
た	ち	つ	て	と	ら	り	る	れ	ろ
な	に	ぬ	ね	の	わ				A

投薬歴のある患者を 50 音で検索できます。

<input type="text"/>	患者名文字検索
<input type="text"/>	検査内文字検索
<input type="text"/>	投薬患者群抽出
<input type="text"/>	所見患者群抽出
<input type="text"/>	薬・後発品・情報

各空欄に入力します。患者名・検査・投薬患者群・所見患者群・薬情を検索されます。

血液データ検索(血抽)
検査施行患者リスト

41) **- 表示歴 -**

過去に表示させた患者の履歴が出てきます。

42) **→携50**

受診日リスト・患者リストが html で抽出されます。

43) **FAQ**

RS_Base に関する FAQ【pdf】のボタンです。

今までにお問い合わせを頂いた Q&A を載せておりますので困った時などにご活用下さい。

44) **薬情報**

薬を検索する為のボタンです。空欄に薬品名を入力後、Enter で検索された薬の情報が出てきます。

45) **内服**

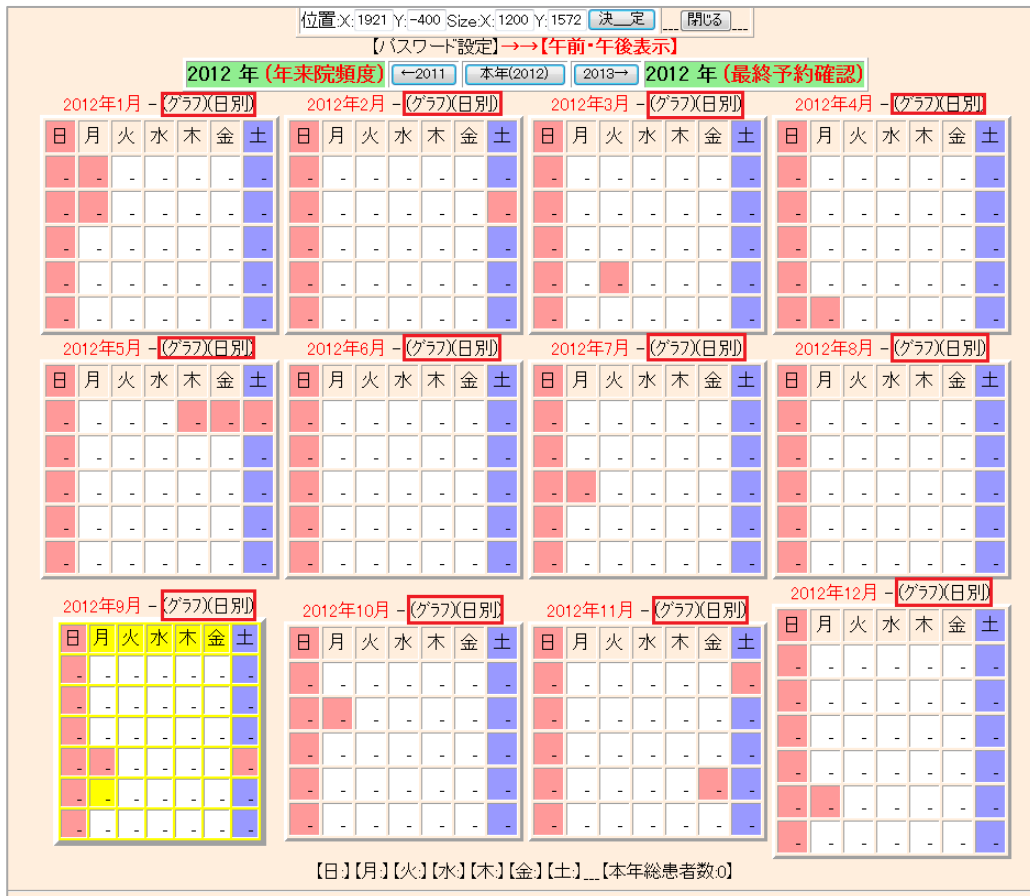
内服薬を検索する際に使用するボタンです。

46) 所見

所見入力された患者の中から検索する際に使用するボタンです。

47) 受診カレンダー

受診カレンダーを表示させる為のボタンです。



各月の受診者数や日別の受診者数を表示させる事が出来ます。

BOX 受付で受け付けたものが反映されます。

48) 来院頻度

患者の来院頻度を出す為のボタンです。

年齢分布とグラフ化・来院頻度の多い患者から表示されます。

49) 年齢分布

現在の月の患者名・年齢分布が表示され全体・男性・女性のグラフが表示されます。

50) 受1W

その週1週間の受診者が表示されます。

51)

ランチャーです。他のプログラムを立ち上げるなどのリンクを追加することができるエリアです。

(1) Data_Out(各種データ出力) → LAN_OFF(注意) **..ランチャー設定** ..(C:/gazou)のスライド作成 ..検査項目一括変換

基本情報からランチャー設定 で指定します。設定によっては、ID を引数としてプログラムを立ち上げることもできます。

プログラムのあるディレクトリー(例↓)	プログラム名	起動file(未指定可)	リンク表示
C:\Program Files\Microsoft Office\Office	POWERPNT.EXE	(c:\file\講演.ppt)File	パワーポイント
C:\WINDOWS\System32	calc.exe		電卓
C:\WINDOWS\System32	osk.exe		KeyBoard
C:\Program Files\MSN Gaming Zone\Windows	Rvsezrn.exe		OTHEO
http://localhost/~rsn/html/arrythmia2004.html			不整脈
http://localhost/~rsn/html/SCL_infectiousD_1.htm			伝染病
http://localhost/~rsn/html/arrythmia2004.html			辞書
http://www.pharmasys.gr.jp/psearch/html/menu_tenpu_base.htm			添付文書
http://localhost/~rsn/html/vertigo/vertigo2.html			医学URL
http://www.okusur1110.com/kinki/ninpukin/ninpukin_00top.html			妊婦と薬
http://localhost/~rsn/html/health/4slide.html	mspaint.exe		サブリ
http://localhost/~rsn/html/ECG_04_10/index.htm			心電図
http://localhost/~rsn/html/vertigo/vertigo2.html			めまい

52)

表紙へ戻るボタンです。

53)

前ページへのボタンです。

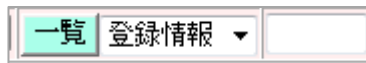
54)

次ページへのボタンです。

55)

変更列の番号を指定する際に使うボタンです。

56)



右側のコンボボックスを登録情報にし、一覧ボタンをクリックするとRS_Baseのデータベースの状態を表示します。

File	サイズ	直近連番(1)	開始連番(2)	検査数(1-2)	実検査数	直近登録日	開始登録日
(○)(☆)data2007.csv	0			0	0		
(○)(☆)data2006.csv	3153	20	2	19	19	2006/07/21	2006/01/08
(○)(☆)data2005.csv	147	1	1	1	1	2005/01/08	2005/01/08
(○)(☆)data2004.csv	0			0	0		
(○)(☆)data2003.csv	0			0	0		
(○)(☆)data2002.csv	0			0	0		

data2006.csv は2006年に検査登録をしたファイルで、RS_Baseの検査画面の番号が2番目から20番までを使用し、検査数は19件ということを表しています。この画面はデータベースに障害が発生した場合にも確認する意味で使用する画面でもあります。



右側のコンボボックスを患者重複とし、一覧ボタンをクリックすると患者情報の重複をチェックします。

57)



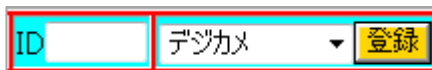
院内検査の入力画面へのボタンです。

58)



検査センター等のデータを読み込む為のボタンです。

59)



画像を登録する為のボタンです。gazou フォルダに画像を入れ、IDを入力し検査種類を選び登録ボタンをクリックすると登録されます。*第5章 一般的な画像取込 参照

60)



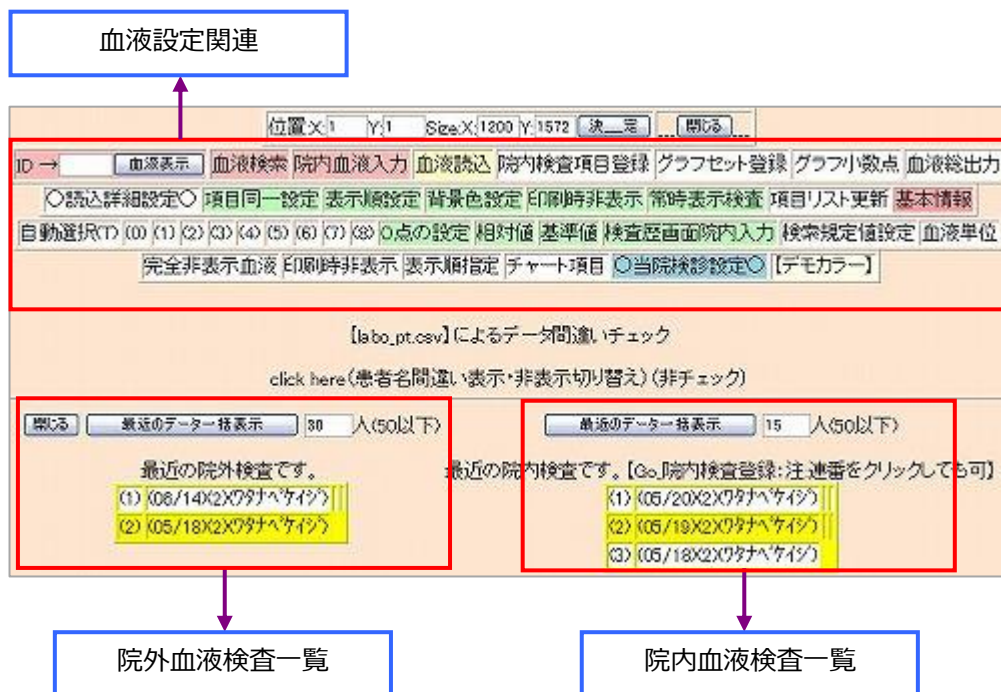
検査を検索する為のボタンです。

検査 No.を入力すると指定された検査が抽出されます。

61) **血List**

血液データリストへのボタンです。

血液関係各種設定リンク画面でもあり、血液に関しては頻用するリンクです。



2012年7月 - 2012年8月 -

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	-	-	-	1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31	-	-	-	-	26	27	28	29	30	31	-

2012年08月17日 ○○クリニック

【院内検査】 ID→ 血液表示 表示人数 100 ID降順 ID 患者表示 患者検索

【血液各種設定 Click Here】【血液集計】【GFR-CCr 相関】

【血液各種設定 Click Here】【血液集計】【GFR-CCr 相関】

位置 X: 1921 Y: -400 Size X: 1200 Y: 1572

血液検索 院内血液入力 血液読込 院内検査項目登録 グラフセット登録 グラフ小数点 血液総出力

○読込詳細設定○ 項目同一設定 表示順設定 背景色設定 印刷時非表示 常時表示検査 項目リスト更新 基本情報

自動選択(T) (0) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 0点の設定 相対値 基準値 検査歴画面院内入力 検索規定値設定 血液単位

採血日確認項目 完全非表示血液 印刷時非表示 表示順指定 チャート項目 ○新当院検診設定○ 【デモカラー】

【後ろに表示する検査】 **【Second血液読込】**

血液各種設定をクリックすると血液設定関連ボタンが出てきます。

血液各種設定内のボタン説明

血液検索

各種血液検査・病名検索ができるボタンです。*第4章 血液検査のデータ検索参照

院内血液入力

院内検査の入力画面へのボタンです。*第4章 院内検査データ参照

血液読込

検査センター等のデータを読み込む為のボタンです。*第4章 血液検査データの取込参照

院内検査項目登録

院内検査項目の追加登録や院内検査の基準値を設定するためのボタンです。*第4章 院内検査データ参照

グラフセット登録

グラフ化するセットを組む為のボタンです。*第4章 血液検査データのグラフ参照

グラフ小数点

グラフ時に小数点を表示させる検査とその上限を指定する為のボタンです。

血液総出力

血液関係のファイルをCSVで総出力する為のボタンです。

○読込詳細設定○

*第4章 血液検査データの取込参照

読込用血液データファイルの項目順と読込む拡張子を設定する為のボタンです。

項目同一設定

血液データ表示させる血液項目を同一化させる為のボタンです。*第4章 血液検査データのグラフ参照

表示順設定

血液データの表示順を設定する為のボタンです。*第4章 血液検査データ参照

背景色設定

血液項目の背景色を選択する為のボタンです。

常時表示検査

*第4章 常時表示する検査項目の設定参照

常に指定した検査項目を表示させる設定する為のボタンです。

項目リスト更新

登録された血液項目リストを更新する為のボタンです。更新する事により検索やプルダウンで表示される様になります。

基本情報

基本情報へのボタンです。

0点の設定

検査のゼロ点を変更する為のボタンです。

相対値

検査の相対値を設定する為のボタンです。

基準値

検査の基準値を設定する為のボタンです。

検査履歴画面院内入力

検査履歴画面より院内入力できる項目を設定するボタンです。

検索規定値設定

検索する項目と数値を設定する為のボタンです。

血液単位

Copy & Paste 用に血液データ単位を追加する為のボタンです。

採血日確認項目

採血日を確認する項目を設定する為のボタンです。

完全非表示血液

非表示にする血液検査項目を設定する為のボタンです。

印刷時非表示

印刷する際に非表示にする検査項目を指定する為のボタンです。

チャート項目

チャート化する項目を設定する為のボタンです。

○新当院検診設定○

* 第 6 章 当院検診参照

検診での血液検査項目を設定する為のボタンです。

【後ろに表示する検査】

検査表示の際に後部に表示させる項目を設定する為のボタンです。

【Second血液読込】

検査センターの別フォルダのデータを読み込む為のボタンです。

3. 患者検査履歴画面

患者画面

[説明画像3] [説明画像4] [説明画像5] [画TP] [患選] [受診] [書日] [書全]
[心エコー] [ECG] [CPX] [PICC] [EUB] [B受] [薬情] [基本情報]

検査 年 10 月 日 検査表示 検査項目 検索 SV_CL 計 10 C
 表示数 → 50 抽検 1 ID 999 山田太郎 抽検/血抽 病説 名検 登録mode 寛 07 D

血压Gr	185 cm	06/02/24	06/03/17	06/03/31	06/04/14	06/05/01	06/05/16	06/05/30	06/06/13
血压(高)	90-140	↑ 152	↑ 150	↑ 152	↑ 144	122	↑ 152	↑ 144	↑ 144
血压(低)	90	↑ 92	↑ 94	74	72	76	↑ 92	90	84

RSB 辞典 医薬品 妊娠薬 薬情 感染 広島救急 辞書 中毒 Google 天気 変更

ランチャー 登録系 スケッチ 検査項目 **【全情報】** モバイル - 50音 -- 表示歴 -

計 紹介状 999 ID 一覧 登録情報 999 血液 (80) 検索 入力 読込 血List

(検) (a) ID 999 デジカメ 登録 2012/10/22 字

- 2012年10月 - snap 院外血液5Y DAS28RS0 DAS-28 他院紹介状3Y 他院返事 10月22日(月)

再検	胸部写真3Y	腹部エコー	胃内視鏡3Y	心電図2Y	当院検診
胸部	心エコー	紹介状3Y	胃透視	インフルエンザ	頭部CT
診断	頭部CT	頭部CT	頭図(D)2Y	心電図(nkc)3Y	
病図	腹部写真	腹部写真	波その他	大腸内視鏡	

血液 20T 多項 薬歴 病名 個情 糖尿病 肝機能 脂質 腎機能 貧血 血压 血压+体重 体重 ★Gr ↓ ↓ 血 ↓

GFR 0 165cm 74kg (27.2) 身長 体重 収縮期血压 拡張期血压

注意書き 注意 (O) (血2) S24/12/14 病名登録 検 備忘全 指定D 備忘登録 【重要】 削除 【メモ】

地図 地図 1000 山田花子 37 女

血液グラフ表示

検査歴

種類	【血入】(R診)(SUM)	血液	06/06/13	【家族】	【診断】	(成長)	
再	再	再	再	再	再	再	
43	デジカメ	診	10/01/22	999	★	山田 60 男 爪白鮮	13M
39	心電図	診	10/01/18	999	★	山田 60 男 異常なし	13M
31						男	13M
30	手	診	10/01/13	999	★	山田 60 男	13M
29	手	診	10/01/13	999	★	山田 60 男	13M
28	腰椎	診	10/01/13	999	★	山田 60 男	13M
27	胸部写真D	診	10/01/13	999	★	山田 60 男	13M
24	心電図(D)	診	10/01/08	999	★	山田 60 男 異常なし	13M
19	超音波	診	09/07/21	999	★	山田 59 男 ???	13M

クリックにて画像表示

side_show

[size: 3] [2010/01/16] [ALLK] [薬添付] [情報] [住所] [イベント] [再検] [描] [受診日]

多検索

薬剤検索

所見3 所小 RS診 イベント

薬 薬患

血-【所見】【処方】【サマリ】 病名(50音)

所見入力

RSBへ所見入力 2012/10/22 問題

01風邪 02腹痛 03腰痛 04詳細

重要検査

PHOTO



2010/01/13 (診)



2009/05/30 (診)
表層性胃炎



2010/01/18 (診)
異常なし



2009/05/22 (診)
下垂体(T)



2009/01/09 (診)

***** 2006年07月21日 *****

血液検査

血液グラフ表示

月クリックで
テキスト表示

処方歴

糖尿病 肝機能 脂質 腎機能 管血 血圧 血圧・体重

説明→【血液】【血圧】【肝】【腎】

年クリックで院内
血液入力へ

印刷 File Gr 体重

基準値	2004 11/20	2005 03/05	2005 08/27	2005 12/09	2006 06/13
血液性				弱乳比弱溶血	弱溶血
白血球	クリックでグラフ表示				
赤血球数	♂427~570	505	485	489	493
ヘモグロビン	♂13.5~17.6	16.2	16.1	16.0	16.0
ヘマトクリット(Ht)	♂39.8~51.8	49.2	47.8	47.0	48.5
MCV	82.7~101.6	97.4	98.6	96.1	98.4
MCH	28.0~34.6	32.1	33.2	32.7	32.5
MCHC	31.6~36.6	32.9	33.7	34.0	33.0
血小板数(PLT)				21.6	19.6
CRP(QL/QT)	0.0以下		0.1(7)		0.05未満
総コレステロール	130~219	186	175	195	186
中性脂肪	40~149	↑ 242	↑ 200	↑ 273	↑ 409
HDL-C	41~86	49	↓ 40	↓ 37	43
ヘモグロビンA1C					
空腹時血糖					
血糖(150分)					
血糖(180分)					94
総ビリルビン	0.2~1.2	0.8	0.9	1.0	0.7
GOT(AST)	8~40	35	↑ 47	28	30
GPT(ALT)	4~45	↑ 50	↑ 55	30	34
AL-P	100~340	281	233	222	257
γ-GTP	0~70	↑ 103	↑ 82	68	↑ 76

血液テーブル

基準値クリックでテキストクリップ

(薬)1日3回毎食後(14日分)
 ビトール錠10mg 1錠
 (薬)1日1回夕食後(14日分)
 ルバスク錠-5mg 1錠
 アロリン錠-100mg 1錠
 (薬)1日1回朝食後(14日分)

【薬剤写真表示】

○【2006/04/14】【金】(R診)-定期
 エパデールS-600mg 3包
 カルシ錠100mg 3錠
 (薬)1日3回毎食後(14日分)
 ビトール錠10mg 1錠
 (薬)1日1回夕食後(14日分)
 ルバスク錠-5mg 1錠
 アロリン錠-100mg 1錠
 (薬)1日1回朝食後(14日分)

【薬剤写真表示】

○【2006/03/31】【金】(R診)-定期
 エパデールS-600mg 3包
 カルシ錠100mg 3錠
 (薬)1日3回毎食後(14日分)
 ビトール錠10mg 1錠
 (薬)1日1回夕食後(14日分)
 ルバスク錠-5mg 1錠
 アロリン錠-100mg 1錠
 (薬)1日1回朝食後(14日分)

【薬剤写真表示】

○【2006/03/17】【金】(R診)-定期
 エパデールS-600mg 3包
 カルシ錠100mg 3錠
 (薬)1日3回毎食後(14日分)
 ビトール錠10mg 1錠
 (薬)1日1回夕食後(14日分)
 ルバスク錠-5mg 1錠
 アロリン錠-100mg 1錠
 (薬)1日1回朝食後(14日分)

【薬剤写真表示】

○【2006/02/24】【金】(R診)-定期
 エパデールS-600mg 3包
 カルシ錠100mg 3錠
 (薬)1日3回毎食後(14日分)
 ビトール錠10mg 1錠
 (薬)1日1回夕食後(14日分)
 ルバスク錠-5mg 1錠
 アロリン錠-100mg 1錠
 (薬)1日1回朝食後(14日分)

注意書き

注意

注意書きを記入する為のボタンです。記入後、注意ボタンをクリックすると反映されます。

【○】

患者表示されている患者フォルダが開きます。

病名登録

病名を登録する為のボタンです。

備忘登録

備忘録を登録する為のボタンです。

【メタボ】

メタボ指導で使用します。

※ 山田 太郎 様 62才 男性 / 身長 cm kg / BMI25= (kg)

収縮期 血圧						<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>BMI</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>血圧</p> </div> </div>																																																																								
拡張期 血圧																																																																														
体 重																																																																														
B M I																																																																														
血 糖						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>【収縮期血圧】</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>【拡張期血圧】</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>【HbA1c】</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>【HDL】</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>【LDL】</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>【中性脂肪】</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>【BMI】</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>【尿酸】</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>【eGFR】</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>【Hgb】</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td> </td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td> </td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	【収縮期血圧】						【拡張期血圧】						【HbA1c】						【HDL】						【LDL】						【中性脂肪】						【BMI】						【尿酸】						【eGFR】						【Hgb】																	
【収縮期血圧】																																																																														
【拡張期血圧】																																																																														
【HbA1c】																																																																														
【HDL】																																																																														
【LDL】																																																																														
【中性脂肪】																																																																														
【BMI】																																																																														
【尿酸】																																																																														
【eGFR】																																																																														
【Hgb】																																																																														
ヘモグロビンA1c																																																																														
中 性 脂 肪																																																																														
HDLコレステロール																																																																														
LDLコレステロール																																																																														
AST(GOT)																																																																														
ALT(GPT)																																																																														
γ-GTP																																																																														
尿 酸																																																																														
尿 糖																																																																														
尿 蛋 白																																																																														

赤枠をクリックするとファイルが開きます。そこで上記検査項目名と血液テーブル名を指定すると反映されます。

【重要】

クリックすると備忘録に登録した文字の前に【重要】と表示されます。

備忘全

備忘録で登録されたものが全て表示されます。

Allkey

登録された Key ファイルが表示されます。

個

Snap 写真が表示されます。

紹介状

紹介状作成画面が表示されます。*第6章 6.紹介状の作成・出力参照

各種書類

診断書作成画面が表示されます。*第6章 6.紹介状の作成・出力参照

【血入】

院内血液入力するボタンです。

(R診)

RSB 診療へのボタンです。

閉じる 【所見拡大】 (999)【山田 太郎】【56才】【男性】/【金】/2006年07月21日/ 医師: 閉じる			
所見(患者個別) (Data)	(抽出) 処方	(抽出) 検査(血液表示)	(注抽出) 基本診療
<p>所見入力 (1)</p> <p>●06/07/21【土】</p> <p>今朝から、左下腹部が痛い、持続的な痛みで、食事にてやや悪化する。嘔気、下痢なし。今朝排便あり</p> <p><診察所見></p> <p>腹部ソフト、腹鳴正常 右下腹部に軽度の圧痛あり デファンスなし。</p> <p>WBC 18000と上昇している。</p> <p>○<方針・指導>○</p> <p>憩室炎、または、虫垂炎を疑う。 腹部エコーでは、はっきりしない。</p>	<p>【薬情】(定期へ)</p> <p>ロペラン細粒0.2% (3g) ラックビー微粒 (1.5g) コロオバン顆粒 2% (2g) 1日3回毎食間に(3日分)</p> <p>調剤料(内服薬 浸煎薬・屯服薬) 処方料(その他) 特定疾患処方管理加算(処方料) 【関連薬表示】</p>	<p>免疫学的検査判断料 末梢血液一般像 生化学的検査(1)判断料 血液学的検査判断料 γ-GTP,クレアチニンUA,TP,TG,T-cho, Na及びCILDH,K,ChE CRP(定量) BUN,BIL-総,AST,ALT,ALP,A-G.</p>	<p>継続管理加算 再診(診療所) 特定疾患療養指導料(診療所) 薬剤情報提供料</p> <p>注射・処置</p> <p>ヘルベックスS 消炎鎮痛等処置(湿布処置イ) 熱傷加算</p>
閉じる 【所見拡大】 (999)【山田 太郎】【56才】【男性】/【火】/2006年05月30日/ 医師: 閉じる			
所見(患者個別) (Data)	(抽出) 処方	(抽出) 検査(血液表示)	(注抽出) 基本診療
<p>所見入力 (2)</p> <p>●06/05/30【火】</p> <p>2日前から、残尿感があり、頻尿あり。 今までに、膀胱炎の既往あり。</p> <p>◎検尿沈渣 WBC 20-30/HPF, 桿菌多数、上皮少量</p> <p>○<方針・指導>○</p> <p>膀胱炎として対応</p>	<p>【薬情】(定期へ)</p> <p>ロペラン細粒0.2% (3g) ラックビー微粒 (1.5g) コロオバン顆粒 2% (2g) 1日3回毎食間に(3日分)</p> <p>調剤料(内服薬 浸煎薬・屯服薬) 処方料(その他) 特定疾患処方管理加算(処方料) 【関連薬表示】</p>	<p>免疫学的検査判断料 末梢血液一般像 生化学的検査(1)判断料 血液学的検査判断料 γ-GTP,Tcho,TP,TG,LDH,GPT,GOT,B IL/総,ALP.</p>	<p>継続管理加算 再診(診療所) 特定疾患療養指導料(診療所) 薬剤情報提供料</p> <p>注射・処置</p> <p>ヘルベックスS 消炎鎮痛等処置(湿布処置イ) 熱傷加算</p>
閉じる 【所見拡大】 (999)【山田 太郎】【56才】【男性】/【金】/2006年05月19日/ 医師: 閉じる			
所見(患者個別) (Data)	(抽出) 処方	(抽出) 検査(血液表示)	(注抽出) 基本診療
<p>所見入力 (3)</p> <p>●06/05/19【金】</p> <p>昨日から、咳、膿性痰、咽頭痛あり、鼻水は軽度。頭痛は前頭部に持続的にあり。熱はなしが、倦怠感あり。</p> <p><診察所見></p> <p>眼瞼結膜充血なし、眼球結膜黄疽なし 咽頭所見異常なし 頸部リンパ節腫脹なし 心肺所見異常なし</p> <p>○<方針・指導>○</p> <p>ウイルス性上気道炎と考えられ、対照的に加療を行なう。</p>	<p>【薬情】(定期へ)</p> <p>ロペラン細粒0.2% (3g) ラックビー微粒 (1.5g) コロオバン顆粒 2% (2g) 1日3回毎食間に(3日分)</p> <p>調剤料(内服薬 浸煎薬・屯服薬) 処方料(その他) 特定疾患処方管理加算(処方料) 【関連薬表示】</p>	<p>免疫学的検査判断料 末梢血液一般像 生化学的検査(1)判断料 血液学的検査判断料 γ-GTP,Tcho,TP,TG,LDH,GPT,GOT,B IL/総,ALP.</p>	<p>継続管理加算 再診(診療所) 特定疾患療養指導料(診療所) 薬剤情報提供料</p> <p>注射・処置</p> <p>ヘルベックスS 消炎鎮痛等処置(湿布処置イ) 熱傷加算</p>

所見・処方・検査・基本診療内容の表示・入力ができます。

血液

血液テーブルへのボタンです。*第4章血液データ参照

【家族】

その患者家族を含む診療データが出てきます。

診断

年・検査名での診断を一括入力できます。

山田 太郎

バーコードが表示され診察券に使用できます。

<p>【診察券】 山田 太郎 様</p> <p>ヤマダ タロウ (男性) (S24.12.14)</p> <p>*999*</p> <p>〇〇クリニック 広島市東区牛田南 (08x-111-11111)</p>	<p>【診察券】 山田 太郎 様</p> <p>ヤマダ タロウ (男性) (S24.12.14)</p> <p>*999*</p> <p>〇〇クリニック 広島市東区牛田南 (08x-111-11111)</p>	<p>〇〇クリニック</p> <table border="1"><thead><tr><th>診療時間</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr></thead><tbody><tr><td>AM 9:00-12:30</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>PM 2:30-6:00</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td></tr></tbody></table> <p>木・土は午前中:日曜、祝日休診</p>	診療時間	月	火	水	木	金	土	AM 9:00-12:30	○	○	○	○	○	○	PM 2:30-6:00	○	○	○	—	○	—
診療時間	月	火	水	木	金	土																	
AM 9:00-12:30	○	○	○	○	○	○																	
PM 2:30-6:00	○	○	○	—	○	—																	

名前横のバーコードをクリックすると横に表示され、名前をクリックすると縦に表示されます。

病院名は基本情報で設定します。診療時間は Sever の Users¥rsn¥public_html¥set_file¥bar.dat を変更する事により反映されます。

総括ヤマダ タロウ

患者診療内容が縦 1 行で表示されます。

(62)[男]

患者診療内容が縦 3 行で表示されます。

広島県広島市東区牛田南

その登録されている地図が表示されます。

削

登録した項目を削除したい場合に使用します。

削除したい項目にチェック☑をして削除ボタンをクリックすると、削除画面になりますので、[以上を削除します]をクリックして下さい。

<p>削除画像ファイルを C:/RSB_TEMP/delete に移動する(要チェック) <input type="checkbox"/></p> <p>以上を削除します</p> <p>削除せずにトップ画面へ</p>
--

※削除画像ファイルを保管しておきたい場合は、[削除画像ファイルを C:/RSB_TEMP/delete に移動する(要チェック)] にチェック☑をしてから削除して下さい。

(指示)

院内用の指示箋として使用出来ます。

手書き指示 血液表示

決定(山田 太郎) ○注射・処置○【1】

01) <input checked="" type="checkbox"/> 混注	02) <input type="checkbox"/> 側管	03) <input type="checkbox"/> KN3B500	04) <input type="checkbox"/> KN3B200
05) <input checked="" type="checkbox"/> アスファージェン20ml	06) <input type="checkbox"/> アスファージェン60ml	07) <input type="checkbox"/> 重曹20ml	08) <input type="checkbox"/> 重曹40ml
09) <input checked="" type="checkbox"/> ヘパリン 1A	10) <input type="checkbox"/> 5%TZ ヘパリン1A	11) <input type="checkbox"/> ロセフィン	12) <input type="checkbox"/> ハンダラミン
13) <input type="checkbox"/> ホスミン	14) <input type="checkbox"/> スコルパン(筋注)	15) <input type="checkbox"/> スコルパン(混注)	16) <input type="checkbox"/> ビタミン・VitC
17) <input type="checkbox"/> アリナミンF 1A	18) <input type="checkbox"/> アドナ・トランサミン	19) <input type="checkbox"/> 5%TZ 20ml	20) <input type="checkbox"/> 5%TZ VitC
21) <input type="checkbox"/> 5%TZ ノイロピン1A	22) <input type="checkbox"/> 5%TZ フェロン1A	23) <input type="checkbox"/> 吸入3(≒0.3ml≒0.5ml)	24) <input type="checkbox"/> 吸入2(≒0.5ml)
25) <input type="checkbox"/> 吸入1(≒0.2ml≒0.3ml)	26) <input type="checkbox"/> 理学療法		

決定(山田 太郎) ○血液データ○【2】

01) <input type="checkbox"/> CBC(分類)・FML	02) <input type="checkbox"/> CBC	03) <input type="checkbox"/> T1・C1	04) <input type="checkbox"/> CBC・CRP
05) <input type="checkbox"/> CRP	06) <input type="checkbox"/> ヘモグロビンA1C	07) <input type="checkbox"/> 血糖(院外)	08) <input type="checkbox"/> 血糖(院内・院外)
09) <input type="checkbox"/> 血糖(院内)	10) <input type="checkbox"/> TSH・FT4	11) <input type="checkbox"/> PT・APTT	12) <input type="checkbox"/> 血清鉄
13) <input type="checkbox"/> 血沈	14) <input type="checkbox"/> HANP	15) <input type="checkbox"/> HBs抗原	16) <input type="checkbox"/> HCV抗体
17) <input type="checkbox"/> α-FPT	18) <input type="checkbox"/> PSA	19) <input type="checkbox"/> ヒアルロン酸	

決定(山田 太郎) ○検査○【3】

01) <input checked="" type="checkbox"/> 胸部写真(正面)	02) <input type="checkbox"/> 胸部写真(正・R→L)	03) <input type="checkbox"/> 胸部写真(正・L→R)	04) <input type="checkbox"/> 検尿
05) <input type="checkbox"/> 検尿・沈渣	06) <input type="checkbox"/> 心電図	07) <input type="checkbox"/> 腹部レントゲン	08) <input type="checkbox"/> 腹部エコー
09) <input type="checkbox"/> 心エコー	10) <input type="checkbox"/> 胃内視鏡	11) <input type="checkbox"/> 胃透視	12) <input type="checkbox"/> 骨密度

999 ヤマダ タロウ 山田 太郎 S24.12.14 (62) 男性 以前の指示 閉Auto

広島県広島市東区牛田南 1-7-5 表示 指示ホルダ

決定(山田 太郎)

指示変更

指示を出したい項目にチェックを入れ決定ボタンを押すと反映されます。

BOX 受付を使用すると BOX 受付上に表示されます。BOX 受付下の上部指示表示数を変更することにより指示表示数を変更できます。

その他、指示決定後、印刷して院内用の指示箋として使用する事ができます。

* 指示項目を変更する場合、赤枠の指示変更をクリックします。

指示内容の変更・保存

指示内容	指示内容	指示内容	指示内容
<input checked="" type="checkbox"/> ○注射・処置○	混注	側管	KN3B500
KN3B200	アスファージェン20ml	アスファージェン60ml	重曹20ml
重曹40ml	ヘパリン 1A	5%TZ ヘパリン1A	ロセフィン
ハンダラミン	ホスミン	スコルパン(筋注)	スコルパン(混注)
ビタミン・VitC	アリナミンF 1A	アドナ・トランサミン	5%TZ 20ml
5%TZ VitC	5%TZ ノイロピン1A	5%TZ フェロン1A	吸入3(≒0.3ml≒0.5ml)
吸入2(≒0.5ml)	吸入1(≒0.2ml≒0.3ml)	理学療法	<input checked="" type="checkbox"/> ○血液データ○
CBC(分類)・FML	CBC	T1・C1	CBC・CRP

上記画面に指示項目を入力し変更保存をクリックすることにより反映されます。

尚、赤枠の【○注射・処置○】や【○血液データ○】の様に【○項目○】と入力するとグループ分けすることができます。

side_show

患者画面の右側（あるいは左側）に表示される細長いエリア。ここに、重要な画像検査（定期的に行なうことの多い検査）を表示させるには、**基本情報** → side_show で表示させる画像に、表示させたい検査を半角スペースで区切って入力します。

side_show の (薬) □ に薬名の一部を入力することにより、該当薬、及び、そのジェネリックが表示されます。サマリーの表示、レセコンからの投薬情報も表示されます。

side_show を患者画面の、左右のどちらに表示するかは、**基本情報**→ 薬歴データ等 Side 表示 で、side_show R, side_show L を選択します。

第3章 画面の説明～登録編～

1. 患者情報の登録

1) TOP画面の「患登」を押すと患者登録画面が表示されます。

The screenshot shows a navigation bar with various buttons and dropdown menus. The '患登' button is highlighted with a red box. Other visible elements include '検査表示', '患者表示', and search fields.

2) 患者登録画面で以下の情報を入力し、「入__力」を押すと登録されます。

The screenshot shows the patient registration form. At the top, there are navigation tabs for various medical data types. Below that are search and filter controls. The main part of the form is a table with columns for ID, name, birth date, gender, phone number, and address. The '入力' button at the bottom is highlighted with a red box.

前	(ID)	(なまえ)	(名_前)	(誕生日)	性別	電話(住所)	その他
	10002	101	山本 太郎	S33.3.3	男性	東区	
	10003					東区	
	10004					東区	
	10005					東区	
	10006					東区	
	10007					東区	

I D: 現在登録されているIDの続き番号が表示されています。(変更も可能)

なまえ: カナ氏名

名 前: 漢字氏名

誕生日: (S36.12.14) または、(1961.11.14) のように入力。

また全角で入力しても、自動的に半角になります。

性 別: (男性、女性) で入力。(0を入力すると自動的に男性、1を入力すると女性でも登録できます)

電 話: 電話番号を入力。(入力方法は自由)

住 所: 住所を入力。(入力方法は自由)

※「基本情報」の「患者住所初期値」に頻用する住所を登録しておくで初期値として表示されます。

(266) 患者住所初期値 東区

3) 登録が完了すると以下の画面が表示されます。

再度、訂正および削除する場合は、先頭のチェックボックスにチェックをして、「訂正」ボタンをクリックすると訂正画面になります。

患者データ変更内容

<input checked="" type="checkbox"/>	訂正	D	なまえ	名前	生まれ	性別	電話(住所)	その他
<input type="checkbox"/>		0004	テスト	テスト	S55.5.5	男性	東区	

削	(ID)	(なまえ)	(名_前)	(誕生日)	性別	電話(住所)	その他
	10004	テスト	テスト	S55.5.5	男性	東区	
	10005					東区	

4) 訂正画面で修正し、「入力」ボタンをクリックすると訂正完了になります。

また、削除する場合は先頭のチェックボックスにチェックし「削」ボタンをクリックすると削除されます。

削	(ID)	(なまえ)	(名_前)	(誕生日)	性別	電話(住所)	その他
	10004	テスト	テスト	S55.5.5	男性	東区	
<input type="checkbox"/>	10004	テスト	テスト	S55.5.5	男性	東区	
	10005					東区	
	10006					東区	
	10007					東区	
	10008					東区	

入力

2. 患者情報の変更

すでに登録されている患者情報より取り込まれている患者情報については以下の方法で修正および削除処理を行います。

- 1) 「患者表示」ボタンを押すと患者リストが表示されます。
- 2) また、IDを入力して「患者表示」ボタンを押すと指定した患者情報が表示されます。

検査	年 10 ↓ 数 50 ↓	日付順新 ↓	検索非表示	ID	検査表示	検査項目 ↓	検索	SV_CL	計画	
患者	表示数 → ↑ 50 ↓	ID降順 ↓	抽検 ↓	ID 999	患者表示	抽検 / 血抽	【病説】	検索	登録mode	覚書

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選][C1][C2][C3][C4][C5][受診][書日][書全]
 [胃内視鏡][腹部エコー][心エコー][ECG][CPX][PICO][EUB][簡易][B受][File][薬情][基本情報]

検査	年 10 ↓ 数 50 ↓	日付順新 ↓	検索非表示	ID	検査表示	検査項目 ↓	検索	SV_CL	計画	
患者	表示数 → ↑ 50 ↓	ID降順 ↓	抽検 ↓	ID	患者表示	抽検 / 血抽	【病説】	検索	登録mode	覚書

- 50音検索 - モバイル

←Top Back Next B→ PICO_xml xmI20 xmLall PICO_one PICO_20 PICO_all Regius1 Regius5 Regius20 Regius100 Regius_ALL

O_Tools デイゴラ1 デイゴラall FukudaME

個情	改	ID	なまえ	名_前(注)	年齢	性別	電_話(住所)
1	<input type="checkbox"/>	1	ヤマダ タロウ	山田 太郎	54 (1956/12/14)	男性	東区
2	<input type="checkbox"/>	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	54 (1956/12/14)	男性	広島市東区牛田北

3) 患者情報を訂正する場合は、IDの横にあるチェックボックスにチェックをし、「改」ボタンをクリックすると修正、削除画面に変わります。

※修正、削除方法については前頁の「患者情報の登録」を参照して下さい。

3. 患者情報について

【 患者情報について 】

- ・ 患者情報は [¥Public_html¥data¥name.csv (カンマ区切り)] に登録されています。
- ・ 患者情報が name.csv に書き込まれていない状態で、検査データを取り込んだ場合でも、後日 name.csv を上書き更新した後で、「基本情報」にある「ID 関連付」ボタンを一度押せば患者名・その他が検査ファイルに登録されます。

【 取込患者情報 】

ID : 必須項目。空き番号はあっても問題はありませんが、重複は不可です。

よみ : 必須項目。ひらがなでもカタカナでも可能です。

名前 : 必須項目。

生年月日 : 西暦 (YYYY/MM/DD)

住所【TEL】 : 入力内容は自由

性別 : 「男性」 「女性」

携帯電話

職業

郵便番号

記号

番号

保険者番号

本人家族

老人市番号

老人受給番号

公費負担者番号

費受給者番号

第2公費負担者番号

第2公費受給者番号

※ 取込の詳細仕様については、「他システムからのインポート方法について」を参照して下さい。

4. 保険情報の表示

- 1) TOP画面に患者番号を入力し、「検査表示」ボタンをクリックします。

- 2) 画面右側に [Side_Show] が表示されます。
「住所」をクリックすると「患者住所」と「自院の住所」が表示されます。
「情報」をクリックすると「保険情報」を含めた患者情報が表示されます。

※ [Side_Show] については、「基本情報」の以下の設定で幅、表示内容を設定できます。

5. 患者・検査・書類の表示

【 書類記入画面の表示 】

IDを入力し、入力する書類を選択し、「ID」ボタンをクリックします。

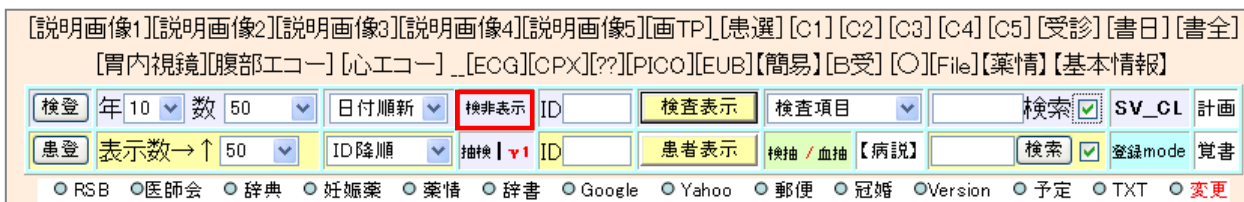
【 検査リストの表示 】

- 1) 「検査表示」ボタンをクリックすることで検査リストが最近登録した順で表示されます。

- 2) IDを入力して「検査表示」をクリックすると指定した患者の検査リストが表示されます。

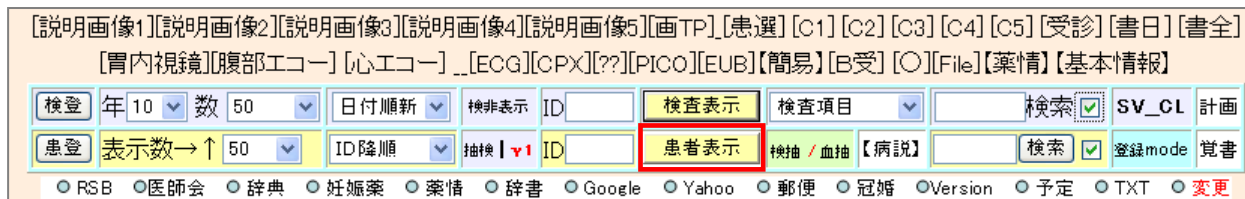
【 検査リストの非表示 】

- 1) 「検非表示」をクリックすることで、検査リストが隠れます。



【 患者リストの表示 】

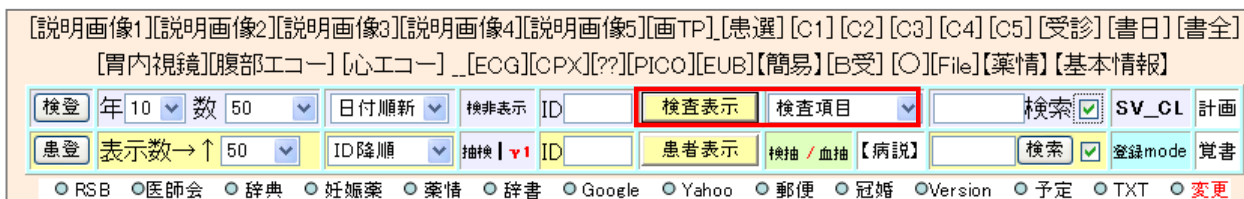
- 1) 「患者表示」ボタンをクリックすることで患者リストが表示されます。



- 2) IDを入力して「患者表示」をクリックすると指定した患者の患者リストが表示されます。

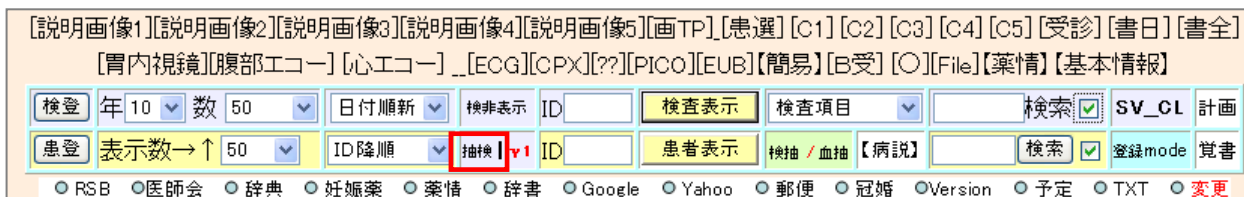
【 指定した検査項目の表示 】

- 1) 検査項目を指定し、「検査表示」ボタンをクリックすると指定した検査項目のリストが表示されます。



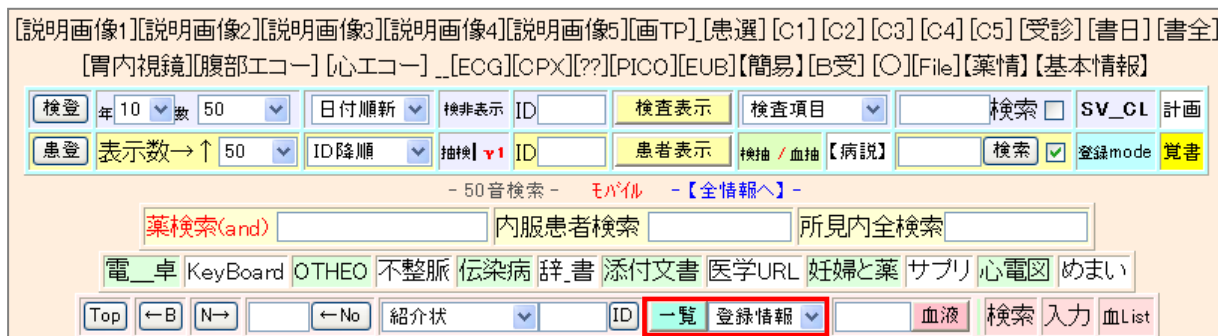
【 検索した検査の再表示 】

- 1) 「抽検」をクリックすることで、最後に検索した検査項目のリストが表示されます。



【 症例リストの表示 】

- 1) 項目を選択し、「一覧」ボタンをクリックすると選択項目の症状リストが表示されます。



【 検査検索リストの表示 】

- 1) チェックが ON の場合は完全一致検索、チェックが OFF の場合は部分一致検索になります。
- 2) 「検索」の前の部分に検索条件を入力し [Enter] を押すと検索条件に合った検査リストが表示されます。

2006/ と入力すると 2006 年のデータが表示

2006/6 と入力すると 2006 年 6 月のデータが表示

2006/06/10 と入力すると 2006 年 6 月 10 日のデータが表示

効が と入力すると効がさんのデータが表示

潰瘍 と入力すると診断名その他に「潰瘍」が含まれているデータが表示されます。

※and は半角スペース区切り、or は半角スペース 2 個区切りとして入力できます。これを利用し、

2005 年 10 月～2006 年 9 月を検索する場合は、 [2005/10/_2006/9] と入力すると検索可能になります。

The screenshot shows a search interface with various filters and options. At the top, there are navigation links like [説明画像1] through [説明画像5], [画TP], [患選], [C1] through [C5], [受診], [書日], [書全], [胃内視鏡], [腹部エコー], [心エコー], [ECG], [CPX], [PICO], [EUB], [簡易], [B受], [File], [薬情], and [基本情報]. Below these are two rows of search controls. The first row includes '検査' (Exam) with a dropdown for '年10' (Year 10) and '数50' (Count 50), a '日付順新' (Date order new) dropdown, a '検索表示' (Search display) button, a '検査項目' (Exam item) dropdown, an empty search input field, a '検索' (Search) button with a checked checkbox, and 'SV_CL' and '計画' (Plan) buttons. The second row includes '患登' (Patient registration) with a '表示数' (Display count) dropdown set to 50, an 'ID降順' (ID descending order) dropdown, a '抽換' (Exchange) button with a 'y1' indicator, an 'ID' input field, an '患者表示' (Patient display) button, a '抽換/血抽' (Exchange/Blood draw) dropdown, a '病説' (Disease description) dropdown, an empty search input field, a '検索' (Search) button with a checked checkbox, and '登録mode' (Registration mode) and '覚書' (Remarks) buttons. At the bottom, there are radio buttons for various services: RSB, 医師会 (Medical Association), 辞典 (Dictionary), 妊娠薬 (Pregnancy medicine), 薬情 (Drug information), 辞書 (Thesaurus), Google, Yahoo, 郵便 (Post), 冠婚 (Wedding), Version, 予定 (Schedule), TXT, and 変更 (Change).

【 患者検索リストの表示 】

- 1) 名前・住所の一部を検索し、一覧リストを表示します。

This screenshot is identical to the one above, showing the search interface with the search input field highlighted in red. It displays the same navigation links, search controls, and service options as the previous image.

第4章 画面の説明 ~血液・検査~

1. 血液検査データ

【 血液データの表示方法 】

1) TOP画面の以下の位置にIDを入力し、「血液」ボタンをクリックすると血液テーブルが表示されます。

薬検索(and) [] 内服患者検索 [] 所見内全検索 []
 電_卓 KeyBoard OTHEO 不整脈 伝染病 辞書 添付文書 医学URL 妊婦と薬 サプリ 心電図 めまい
 Top ←B N→ [] ←No NIH1 予防 [] ID [] 一覧 登録情報 [] **血液** (♥) 検索 入力 血List

<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 印刷 →File <input type="checkbox"/>	Graph <input checked="" type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/>	基準値	<input type="checkbox"/> 2009 12/21	<input type="checkbox"/> 2010 02/17	<input type="checkbox"/> 2010 03/16	<input type="checkbox"/> 2010 04/14	<input type="checkbox"/> 2010 05/12	<input type="checkbox"/> 2010 06/07	<input checked="" type="checkbox"/> 2010 08/02
白血球数	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	3900~9800		6400					6300
赤血球数	<input type="checkbox"/>	♂427~570		↓ 416					↓ 376
ヘモグロビン	<input type="checkbox"/>	♂13.5~17.6		13.5					↓ 12.5
ヘマトクリット(Ht)	<input type="checkbox"/>	♂39.8~51.8		42.6					↓ 39.4

【 血液データテーブルについて 】

1) 2列目の小さい四角(チェックボックス)にチェックをし、大きな四角(ボタン・どれでも可)を押すとチェックした項目のグラフが表示されます。

<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 印刷 →File <input type="checkbox"/>	Graph <input checked="" type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/>	基準値	<input type="checkbox"/> 2009 12/21	<input type="checkbox"/> 2010 02/17	<input type="checkbox"/> 2010 03/16	<input type="checkbox"/> 2010 04/14	<input type="checkbox"/> 2010 05/12	<input type="checkbox"/> 2010 06/07	<input checked="" type="checkbox"/> 2010 08/02
白血球数	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	3900~9800		6400					6300
赤血球数	<input type="checkbox"/>	♂427~570		↓ 416					↓ 376
ヘモグロビン	<input type="checkbox"/>	♂13.5~17.6		13.5					↓ 12.5
ヘマトクリット(Ht)	<input type="checkbox"/>	♂39.8~51.8		42.6					↓ 39.4

2) 何もチェックせずに、「印刷用」ボタンを押すと印刷用の表が表示されます。

<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 印刷 →File <input type="checkbox"/>	Graph <input checked="" type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/>	基準値	<input type="checkbox"/> 2009 12/21	<input type="checkbox"/> 2010 02/17	<input type="checkbox"/> 2010 03/16	<input type="checkbox"/> 2010 04/14	<input type="checkbox"/> 2010 05/12	<input type="checkbox"/> 2010 06/07	<input checked="" type="checkbox"/> 2010 08/02
白血球数	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	3900~9800		6400					6300
赤血球数	<input type="checkbox"/>	♂427~570		↓ 416					↓ 376
ヘモグロビン	<input type="checkbox"/>	♂13.5~17.6		13.5					↓ 12.5
ヘマトクリット(Ht)	<input type="checkbox"/>	♂39.8~51.8		42.6					↓ 39.4

- 3) 表示する必要がない検査項目がある場合は、その項目にチェックをして [Graph] のチェックを外して「印刷用」ボタンをクリックすると、チェックされていない項目のみの印刷用の表が表示されます。

<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 印刷 → File <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> Graph <input type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/>	基準値	<input type="checkbox"/> 2009 12/21	<input type="checkbox"/> 2010 02/17	<input type="checkbox"/> 2010 03/16	<input type="checkbox"/> 2010 04/14	<input type="checkbox"/> 2010 05/12	<input type="checkbox"/> 2010 06/07	<input checked="" type="checkbox"/> 2010 08/02
白血球数	3900~9800		6400					6300
赤血球数	♂427~570		↓ 416					↓ 376
ヘモグロビン	♂13.5~17.6		13.5					↓ 12.5
ヘマトクリット(Ht)	♂39.8~51.8		42.6					↓ 39.4

- 4) 印刷したい日付をチェックし、「印刷用」ボタンをクリックすると指定した日だけの印刷用の表が表示されます。

<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 印刷 → File <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> Graph <input type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/>	基準値	<input type="checkbox"/> 2009 12/21	<input checked="" type="checkbox"/> 2010 02/17	<input type="checkbox"/> 2010 03/16	<input type="checkbox"/> 2010 04/14	<input type="checkbox"/> 2010 05/12	<input type="checkbox"/> 2010 06/07	<input checked="" type="checkbox"/> 2010 08/02
白血球数	3900~9800		6400					6300
赤血球数	♂427~570		↓ 416					↓ 376
ヘモグロビン	♂13.5~17.6		13.5					↓ 12.5
ヘマトクリット(Ht)	♂39.8~51.8		42.6					↓ 39.4

- 5) 「多項目」ボタンを押すと、ボタンの横にある数値の上からの項目でデータが存在する項目のみを表示します。

<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 印刷 → File <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> Graph <input type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/>	基準値	<input type="checkbox"/> 2009 08/05	<input type="checkbox"/> 2009 10/27	<input type="checkbox"/> 2009 12/21	<input type="checkbox"/> 2010 02/17	<input type="checkbox"/> 2010 03/16	<input type="checkbox"/> 2010 05/12	<input type="checkbox"/> 2010 08/02
血液性状	—		弱溶血					

- 6) 背景色を変更するには「基本情報」の以下の項目をクリックし、色を指定します。

(178) 【血液検査項目の背景色の設定】	
血液データの背景色を指定します	
例→	ffffcc
総コレステロール	ddffbb
中性脂肪	ddffbb
HDL-コレステロール	ddffbb
HDL-C	ddffbb
LDL-C	ddffbb
尿酸	ccffff

※血液テーブルで基準値をクリックすることでもその項目のみ背景色を変更できます。

<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 印刷 → File <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> Graph <input type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/>	基準値	<input type="checkbox"/> 2009 12/21	<input type="checkbox"/> 2010 02/17
白血球数	3900~9800		6400
赤血球数	♂427~570		↓ 416

【 透析患者の血液表示方法 】

- 血液画面の一覧表示から印刷する場合、検査名にチェックを全て外す場合は、血液画面の全件・20件・日数の前にチェックボックスがありますのでチェックボックスにチェックを入れます。20件の前の黒チェックボックスは、日付の全チェックです。

CRオーダー 血液入力 サマリ入力 紹介状 患者家族 患者画面 血液検査 所見3列 RSB診療 サマリ 受診カレンダー 患者薬歴 レフケラ

(←) [説明画像1][説明画像2][RS_Base] [説明画] [血Folder] [血file出力] [RSBサマリ] (RS診) ワード (Rec) (→)

所小 簡易 222 ケエキ カオリ 血液 香織 45 女 最後 ↓ 閉じる 9 件表示 (多検) 15 (BP) ID 222 閉Auto 閉じる

検査名	基準値	2009 04/13前	2012 11/05前	2013 01/14前
PT(INR)_	0.90~1.10			1.03
HBs-Ag(MAT)_	(-)		(-)	
CEA_	5.0以下	1.8		
AFP_	10.0以下	1.7		
HCV-3rd<判定>_	(-)		(-)	

G_SET Data更新 → 基準値 糖尿病 肝機能 脂質 腎機能 貧血 血圧 血圧・体重 体重 ★Gr 最後 ↓

ch 全件 ch ch 20件 ch ch 日数 7 (非重) (BP) 多項 15 個 7 日分 患ID 222 院内入 【サマリ】【血Txt】

コメント 血圧・体重 説明 → 【血液】 【血圧】 【肝】 【腎】 【脂】 【糖】 【貧血】 【眼圧】 【カルテ】

改P 項目非表示 常時検査非表示 説明 L1 (血) (肝) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 非表示指定項目の非表示 Page分割 [csv] 外F Ex

所見 idL 画	Gr	基準値	2012 12/31後	2013 01/07	2013 01/07前	2013 01/07後	2013 01/09前	2013 01/14前	2013 01/14後
血液性状_	<input type="checkbox"/>	—	弱乳ビ						弱乳ビ
白血球数_	<input type="checkbox"/>	3500~9100						4100	
赤血球数_	<input type="checkbox"/>	♀ 376~500						↓ 302	

- チェックを入れた検査のみ印刷したい場合は、印刷したい項目の右側にあるチェックボックスにチェックを入れます。
(4) ・ (5) ・ (6) ・ (7) ・ (8) の右横のチェックボックスにチェックを入れます。

CRオーダー 血液入力 サマリ入力 紹介状 患者家族 患者画面 血液検査 所見3列 RSB診療 サマリ 受診カレンダー 患者薬歴 レフケラ

(←) [説明画像1][説明画像2][RS_Base] [説明画] [血Folder] [血file出力] [RSBサマリ] (RS診) ワード (Rec) (→)

所小 簡易 222 ケエキ カオリ 血液 香織 45 女 最後 ↓ 閉じる 9 件表示 (多検) 15 (BP) ID 222 閉Auto 閉じる

検査名	基準値	2009 04/13前	2012 11/05前	2013 01/14前
PT(INR)_	0.90~1.10			1.03
HBs-Ag(MAT)_	(-)		(-)	
CEA_	5.0以下	1.8		
AFP_	10.0以下	1.7		
HCV-3rd<判定>_	(-)		(-)	

G_SET Data更新 → 基準値 糖尿病 肝機能 脂質 腎機能 貧血 血圧 血圧・体重 体重 ★Gr 最後 ↓

ch 全件 ch ch 20件 ch ch 日数 7 (非重) (BP) 多項 15 個 7 日分 患ID 222 院内入 【サマリ】【血Txt】

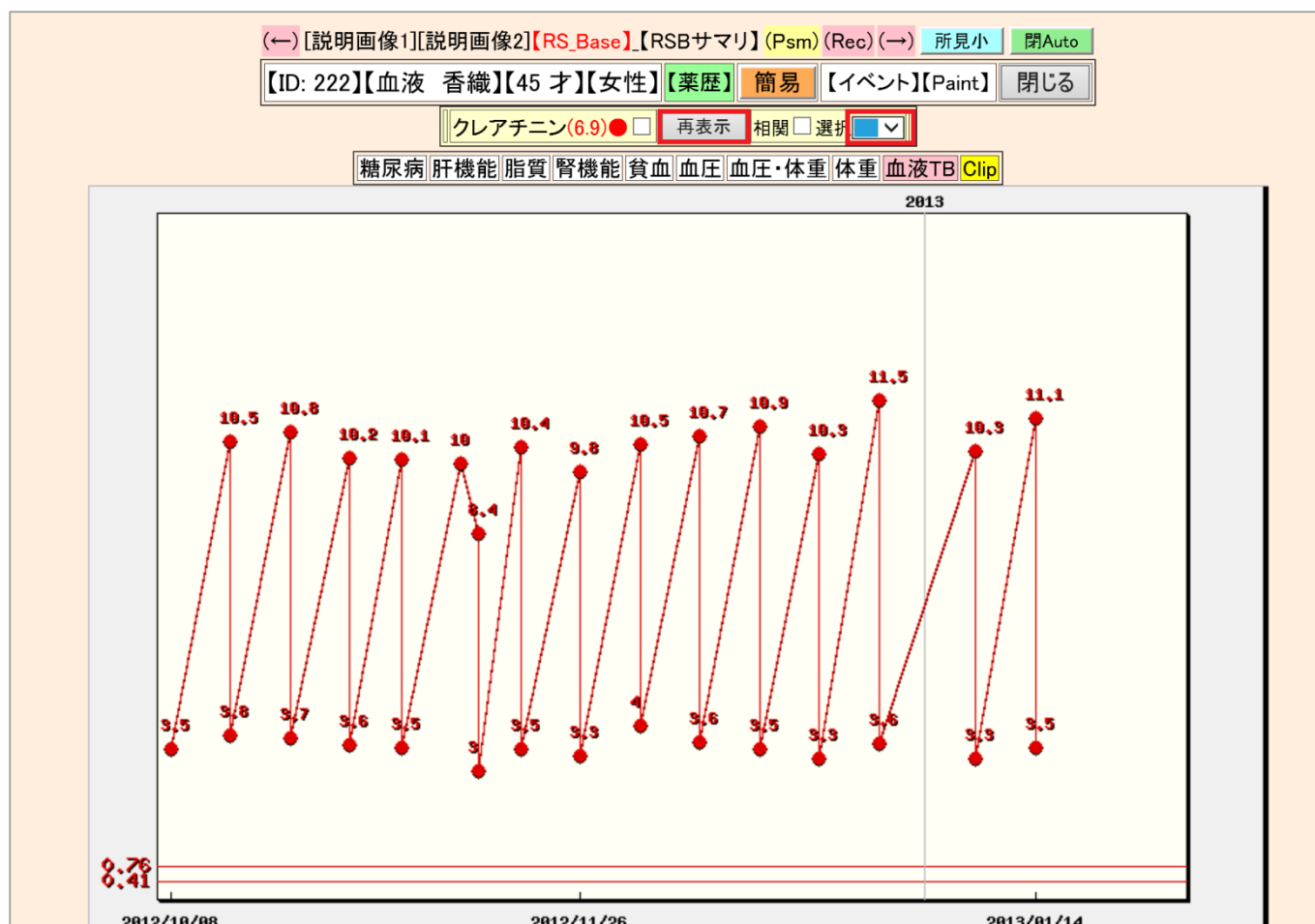
コメント 血圧・体重 説明 → 【血液】 【血圧】 【肝】 【腎】 【脂】 【糖】 【貧血】 【眼圧】 【カルテ】

改P 項目非表示 常時検査非表示 説明 L1 (血) (肝) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 非表示指定項目の非表示 Page分割 [csv] 外F Ex

所見 idL 画	Gr	基準値	2012 12/31後	2013 01/07	2013 01/07前	2013 01/07後	2013 01/09前	2013 01/14前	2013 01/14後
血液性状_	<input checked="" type="checkbox"/>	—	弱乳ビ						弱乳ビ
白血球数_	<input type="checkbox"/>	3500~9100						4100	
赤血球数_	<input type="checkbox"/>	♀ 376~500						↓ 302	

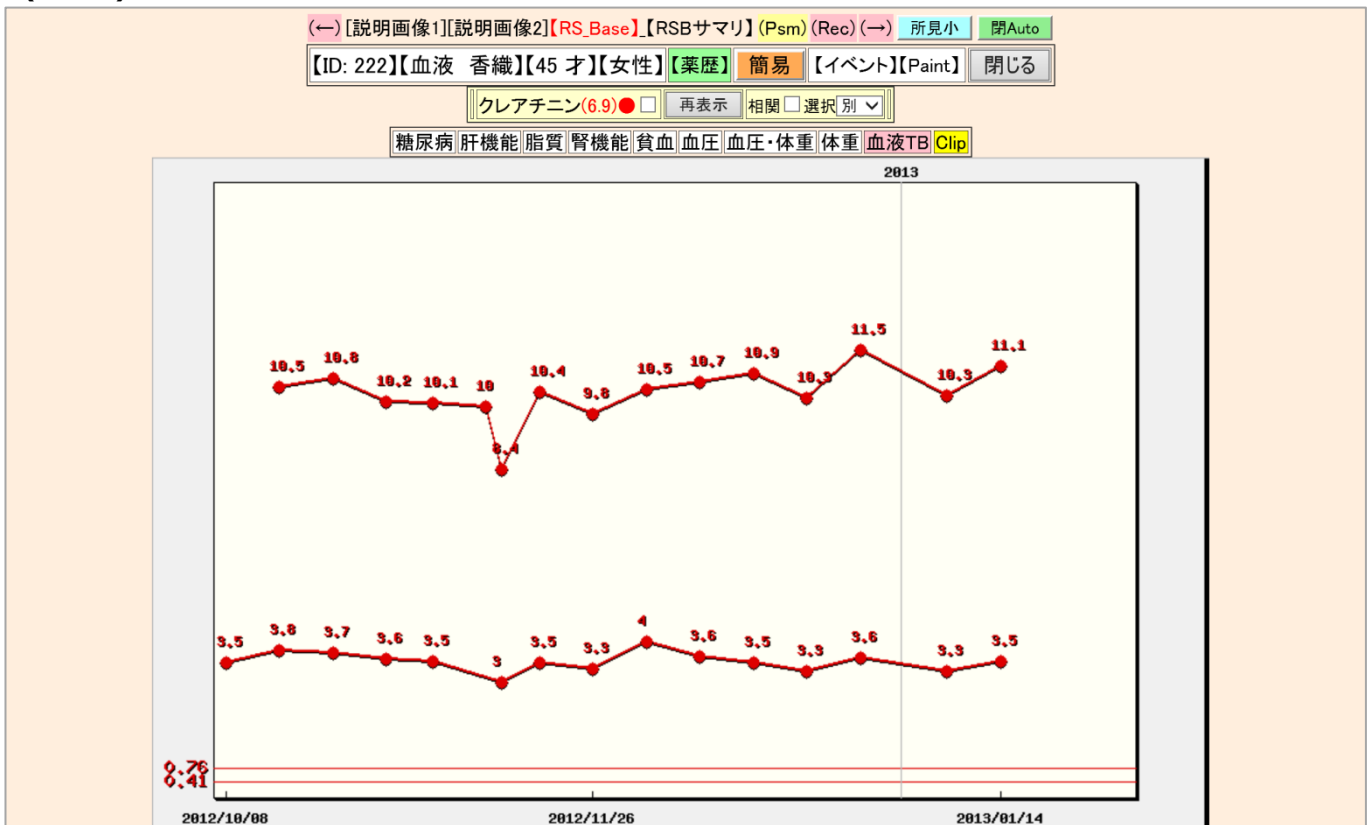
3. 検査項目をグラフ化の際、透析前・透析後のデータを別グラフで表示させる方法は、
 グラフ画面の上部項目名の行の選択枝から(前)(後)(無)(別)(a)(b)(z1)(z2)の中から選択し再表示させると透析前後のデータを別表示させる事が出来ます。

(通常表示時)



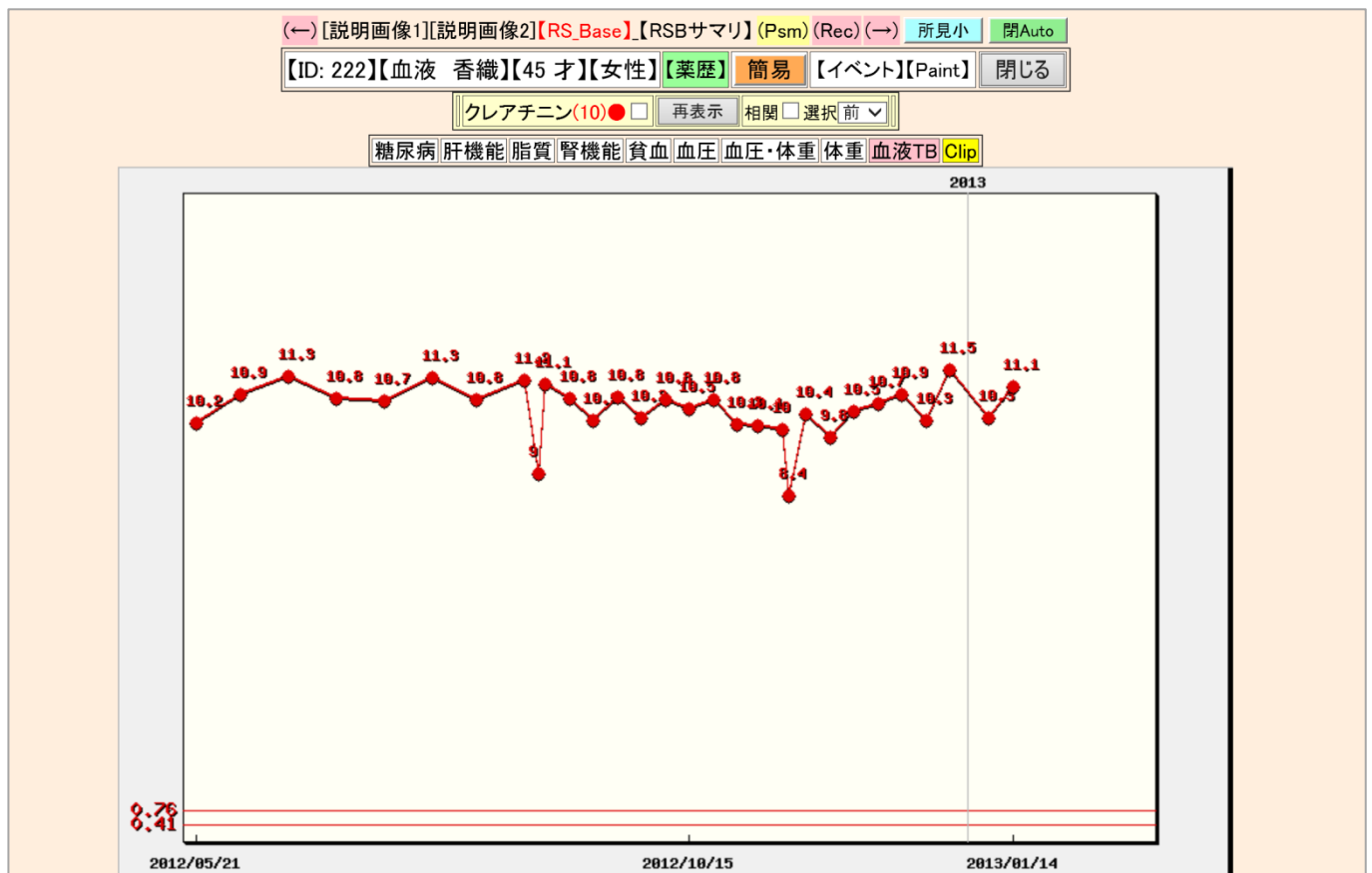
赤枠から選択し、再表示をクリックします。

(別表示)



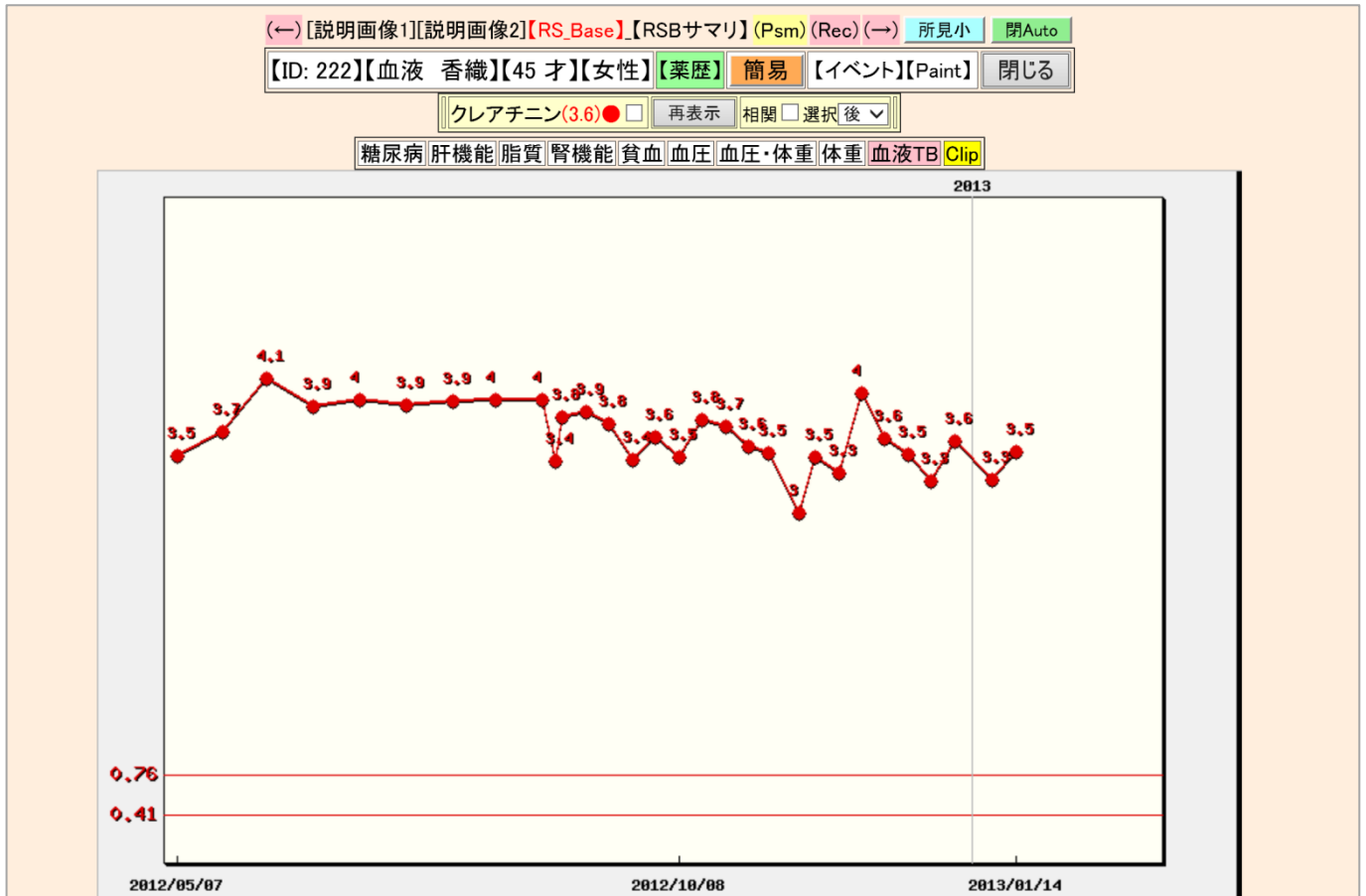
同項目で透析前・後を表示する事が出来ます。

(前)



透析前だけのデータを表示します。

(後)



透析後のみのデータを表示します。

【 院外血液データの修正 】

- 1) 基本的には再取込を行うので、修正を行う日付を選択し、一旦現在取り込んでいるデータを削除してから、取込処理を行います。

【 データの復活 】

- 1) 特定の患者のデータが壊れた場合、[labo_o] のデータから指定した患者のデータだけを復活させることができます。
- 2) 「基本情報」の以下の項目をクリックします。

(185) 特定患者の血液データを過去のデータから復旧

- 3) 表示された画面で、ID を入力し「決定」ボタンをクリックします。

血液データを再構成する患者さんのIDを入力してください
患者さんID

【 検査項目の表示順の設定方法 】

- 1) 「基本情報」の「血液関係指定」内にある以下の項目をクリックします。

(184) (検査項目表示順の設定)(必要であれば)

- 2) 項目の設定画面が表示されるので、表示したい検査項目順に設定し登録します。

【設定ファイルを開く】		検査項目を表示する順番を設定します。			
【0】血液性状	▼	【1】原PH	▼	【2】尿糖	▼
【3】尿蛋白	▼	【4】尿潜血	▼	【5】尿URO	▼
【6】尿ケトン	▼	【7】尿白血球	▼	【8】白血球数	▼
【9】赤血球数	▼	【10】ヘモグロビン	▼	【11】ヘマトクリット(Ht)	▼

※ 設定がなければ、各検査センターの検査項目順に表示されます。

※ ここには「基本情報」の以下の項目で指定された数だけ枠が表示されます。

(162) 院内検査の項目数設定 **検査項目順指定個数** (各クライアントで設定)

※ 院内検査項目については、最初に使用するすべての項目を決定し、変更しない方がよい。

※ 設定されていない検査項目は、設定された項目の続きに表示されます。

【 検査テーブルの表示回数設定方法 】

- 1) 血液テーブルで最初に表示される日数は、「基本情報」の以下の項目で設定することができます。

(163) 常時表示検査指定カラム数 **血液検査テーブル表示日数初期値**

※ 初期値は7で、10と11の間には検査項目名が表示されます。

【 各種マークの設定方法 】

- 1) 検査テーブルで表示される異常値等の設定は、「基本情報」の以下の項目で設定することができます。

(168) 血液異常値マーク(高値) **血液異常値マーク(低値)** **マーク後のスペース** **Bold** **サイズ**

2. 血液検査データの検索

[基本情報]→[(50) 血液検索データを自動更新する]を、診察室の PC で設定している場合は、毎日 1 回検索用のデータが追加更新されます。

検索の画面は、RS_Base トップ画面の [検索]をクリックして下さい。

(注) [基本情報 (50)] の指定をしていない場合は、血液検索画面の[【高速血液系検索】Data Folder]の [Data Folder]をクリックして開いたフォルダにデータがないため、[★高速検索用データ追加 Click Here] をクリックして下さい。検索用データが作成されます。

※1 カ月あたり 1-2 分程度かかるため、データ作成は診療時間外に行ってください。

実際の検索方法

1. [血液検索画面]の【高速血液系検索】 の下部の、

- ①[検索年]を指定。
- ②[検査項目]を指定。
- ③[検査値:] を入力。(例)100 以上
- ④[複数回データ表示] 「no」 または「yes」を選択。

※「no」 を選択すると、同一患者では直近のデータのみ表示となります。

⑤[ソート]日付を選択。

①～⑤を入力後に、「検査結果に年齢表示」の左にある[検索をする]をクリックすると、指定検査の、年別、性別データの集計テーブル、および、年齢、数値の散布図グラフが表示されます。

2. 表示された[年齢別集計]、[グラフ] の下部の[CSV表示] をクリックすると、抽出された数値データが表示されますので、エクセルや統計ソフトなどで利用して下さい。

(A)【BMI が (100) 以上】 **【CSV表示】** 【患者血液データ作成】

病名に関して

(例)

ヘモグロビン A1C など、検診などの方もおられ、自院での「糖尿病の方」のみのデータを集計する場合は、RS_Base の病名欄に、「糖尿病を」入力し、RS_Base 患者画面の[病名登録ボタン]右横の[病名検索]カラムで「糖尿病」を検索します。

その後、上述[1. 血液検索画面]の[検索カラム]左の、[病名]のところチェックをいれて、同様の検索を行うと、RS_Base にて糖尿病という病名がついた方のデータのみ抽出されます。

注意書き		注意【○】	【血2】	S31/12/14
糖尿病		病名登録	糖尿病	検 備忘全
〔10年10月07日〕【重要】肺炎球菌ワクチン、ペニシリン禁、卵アレルギー		備忘登録	【重要】	削除 【夕ホ】



【高速血液系検索】Data Folder

★高速検索用データ追加 Click Here (最終データ2012年02月01日)(1ヵ月あたり1-4分)

2012 年 から 検索をする 検索結果に年齢表示 yes 複数回データ表示 no 検索月指定 ソート 数値

(AND 検索)		(AND)	
複合検索(同一日)	検査値: <input type="text"/> 以上	OR検索 <input type="checkbox"/>	データ: <input type="text"/> 以上
病名 <input checked="" type="checkbox"/>	投薬 <input type="checkbox"/>		

(注) 【高速血液系検索】画面の 【オリジナル項目】はクリックするとメモが開きますので、よく検索する検査項目を登録しておく、検索項目の選択枝の最上部に表示されます。

【項目優先メニュー】 **【オリジナル項目】**



menu.dat - メモ帳

ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)

1/CR(X10)

A-Lympho

BMI

BNP

Baso

C-ア*ブ*タイト*(前)

CUT_OFF

DAS28_CRP

3. 院内検査データ

【 院内検査の項目設定 】

- 1) 「基本情報」の「院内検査項目の変更」をクリックして院内検査項目として登録する検査項目を指定します。また、「院内検査の項目数設定」では 99 まで指定が可能で、後で増やすことも可能です。

(161) 院内検査項目の変更

(162) 院内検査の項目数設定 検査項目順指定回数 (各クライアントで設定)

- 2) この画面では新規登録のみで、変更したい場合は、「登録済み検査項目変更画面へ」をクリックして専用の画面で変更を行います。

Go Back to Top
<ID> 検査データ入力

登録済み検査項目変更画面へ (Click Here)
(項目名の変更は必ずこちらで↑↑↑で行ってください!!!!)

本画面では新規登録 または 削除のみ行ってください。

以下の検査項目を登録します。(最大値 項目数 199)

01) [検査名]	白血球数	{正常値下限(全体 or 男)}	3800	{正常値上限}	9000	{下限(女性)}		{上限(女性)}		{コード}	1
02) [検査名]	赤血球数	{正常値下限(全体 or 男)}	430	{正常値上限}	600	{下限(女性)}	376	{上限(女性)}	500	{コード}	2

【 院内検査データの入力方法 】

- 1) 「入力」ボタンをクリックし、院内検査入力画面を表示させます。

薬検索(and) 内服患者検索 所見内全検索

電卓 Keyboard OTHEO 不整脈 伝染病 辞書 添付文書 医学URL 妊婦と薬 サプリ 心電図 めまい

Top ←B N→ ←No NIHI 予防 ID 一覧 登録情報 血液 検索 **入力** 血List

- 2) 院内検査入力画面で各項目の値を入力し、登録します。
登録する際に、「追加・変更」および「全て上書き」を選択します。

GoTo Top ←前日 年 2011 (月) 10 (日) 0 4 翌日→ 閉Auto

血液↓ (2011/10/04)(本日) 患者ID **全て上書き** 女 血液↓

_ 検査データ登録ボタン _

白血球数	<input type="text"/>	赤血球数	<input type="text"/>	ヘモグロビン	<input type="text"/>
ヘマトクリット(Ht)	<input type="text"/>	MCV	<input type="text"/>	MCHC	<input type="text"/>

- ・「追加・変更」→すでに同日のデータがある場合は、今回数値が入力されたデータのみ追加、変更されます。
- ・「全て上書き」→空欄を含めた今回のデータがすべて反映されます。

【 院内血液データの修正 】

- 1) 血液データテーブルの対象データのある日付をクリックすると入力画面が表示されます。

<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 印刷 →File <input type="checkbox"/>	Graph <input checked="" type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/>	基準値	<input type="checkbox"/> 2009 12/21	<input type="checkbox"/> 2010 02/17	<input type="checkbox"/> 2010 03/16	<input type="checkbox"/> 2010 04/14	<input type="checkbox"/> 2010 05/12	<input type="checkbox"/> 2010 06/07	<input checked="" type="checkbox"/> 2010 08/02
白血球数	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	3900~9800		6400					6300
赤血球数	<input type="checkbox"/>	♂427~570		↓ 416					↓ 376
ヘモグロビン	<input type="checkbox"/>	♂13.5~17.6		13.5					↓ 12.5
ヘマトクリット(Ht)	<input type="checkbox"/>	♂39.8~51.8		42.6					↓ 39.4

- 2) 院内血液登録画面で、「追加・変更」モードで修正し登録します。

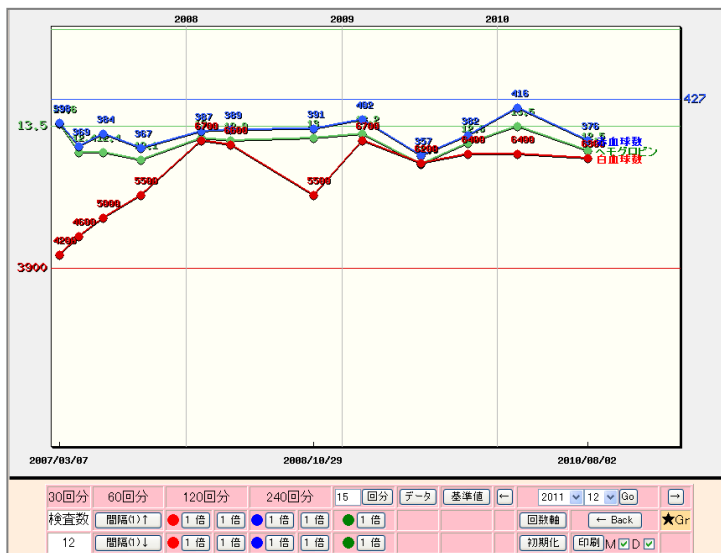
血液↓	(2011/10/04)(本日)	患者ID	999	追加・変更	男	血液↓
→(院内F)		__検査データ登録ボタン__		(Excel)		

4. 血液検査データのグラフ

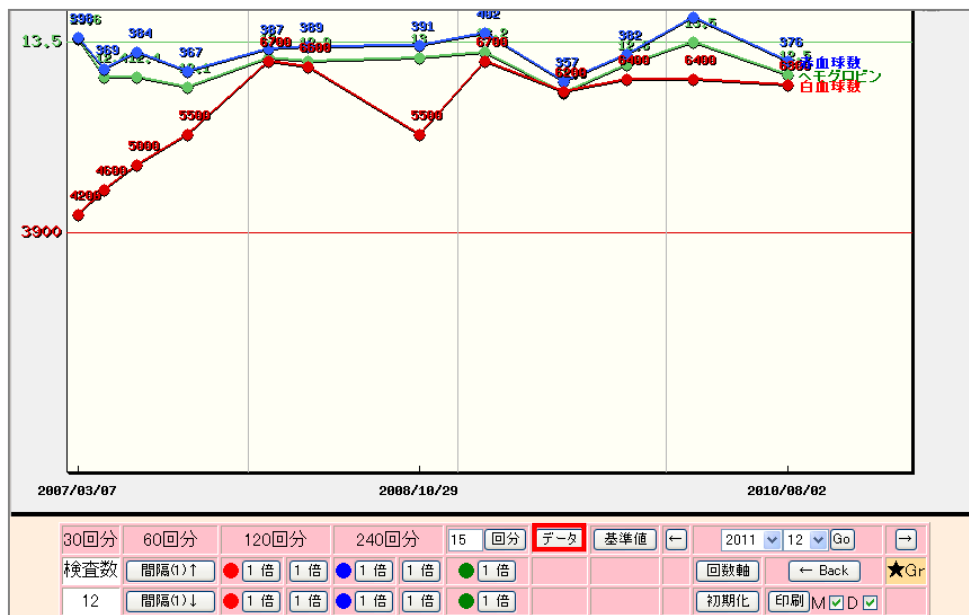
【 グラフ表示について 】

1) 血液テーブルでグラフ化したい検査項目をクリックし、チェックの横になるボタンをクリックすると、以下のようなグラフが表示されます。

	Graph	基準値
<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 印刷 → File <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	体重 <input type="checkbox"/>	
白血球数_	<input checked="" type="checkbox"/>	3900~9800
赤血球数_	<input checked="" type="checkbox"/>	♂ ⁷ 427~570
ヘモグロビン_	<input checked="" type="checkbox"/>	♂ ⁷ 13.5~17.6
ハマトクリット(Ht)_	<input type="checkbox"/>	♂ ⁷ 39.8~51.8
MCV_	<input type="checkbox"/>	82.7~101.6
MCH_	<input type="checkbox"/>	28.0~34.6
MCHC_	<input type="checkbox"/>	31.6~36.6
血小板数_	<input type="checkbox"/>	13.1~36.2
中性脂肪_	<input type="checkbox"/>	40~149
HDL-コレステロール_	<input type="checkbox"/>	41~86
総コレステロール_	<input type="checkbox"/>	130~220
LDL-コレステロール_	<input type="checkbox"/>	70~139
LDL/HDL_	<input type="checkbox"/>	2.3以下



2) 「データ」ボタンをクリックすると数値の表示・非表示が切り替わります。



- 3) グラフが同じ所に集まっていて見にくい場合は、下にある「**倍」ボタンをクリックすると各項目の縦幅を変更することができます。また、「回数軸」表示を「時間軸」表示に変更したり、表示領域（表示検査回数）も変更することでも見やすくなることもあります。

【 検査グラフのセット登録方法 】

- 1) 「基本情報」の「血液関係指定」内にある以下の項目をクリックします。

(180) グラフのセットの登録

- 2) 一つのセットに5項目まで登録ができますので、そのセットに名前を付けます。
※ただし、セット項目数が多すぎるとグラフが見えにくくなるので2つか3つがよい。

【マルチグラフ指定 (数字+Enter)】

検査セット項目を決定します

◎検査の選択は上のカラムから詰めて行ってください。◎
検査項目リストの更新はこちら(時間がかかります)
セット名の後ろに○をつけると、第2血液データホルター内を参照するグラフセットになります。
【血液項目メニューを開く】

ヘモグロビンA1C	GPT(ALT)	LDL-C
体重変化	GOT(AST)	HDL-C(コレステロール)
血糖(空腹時)	γ-GTP	中性脂肪
	AL-P	総コレステロール
		尿酸
セット(1) 糖尿病 初期表示数 2 改行 off	セット(2) 肝機能 初期表示数 3 改行 off	セット(3) 脂質 初期表示数 3 改行 off

- ※ グラフは同一検査の数値が2個以上ないと表示されません。
- ※ この設定は、患者血液データを表示させた状態からでも設定できます。
この場合、表示されている患者のグラフセットの登録画面が起動します。

- 3) 登録したグラフセットは、血液テーブル上部に表示されるので、これをクリックすると項目の指定なしで指定された検査項目のグラフが表示されます。

【 グラフのデータ同一表示の設定 】

1) 「基本情報」の「血液関係指定」内にある以下の項目をクリックします。

(181) グラフのデータ同一表示の設定

2) 以下の画面が表示されるので各項目を設定します。

・「同一検査項目を一つのグラフに表示する」

検査項目名は同じですが、コードが別の場合でも一つのグラフに表示させるのかの設定を行います。

・「同一検査項目を一つの時系列テーブルに表示する」

ON にすると、院内検査のみ背景が薄い黄色になり同じテーブルに表示されます。

・「上記が ON でも同一テーブルに表示しない検査名」

同じ名前でも単位が異なる場合等に設定します。

・「検査名を変更する」

例えば、総蛋白と TP という項目がある場合、TP を総蛋白という名称に変更すれば、同一検査項目とみなされ、一つのグラフに表示されます。また、コードがある場合は、コードを指定し名称の変更も可能です。

5. 血液検査リストの表示

1) 「血 List」をクリックし、最新血液検査データを登録したリストを表示します。

The screenshot shows a search interface with several input fields and buttons. At the top, there are three search boxes: '薬検索(AND)', '内服患者検索', and '所見内全検索'. Below these are several menu items: '電卓', 'KeyBoard', 'OTHEO', '不整脈', '伝染病', '辞書', '添付文書', '医学URL', '妊婦と薬', 'サブリ', '心電図', 'めまい'. At the bottom, there are navigation buttons: 'Top', '←B', 'N→', '←No', a dropdown menu for 'N1H1 予防', an 'ID' field, a '一覧' button, a '登録情報' dropdown, a '血液' button with a heart icon, a '検索' button, an '入力' button, and a '血List' button which is highlighted with a red box.

2) リストは院外検査が左に、院内検査が右に表示されます。

患者名をクリックすると、その患者の血液データテーブルが表示されます。

「患者名間違い表示・非表示切り替え」をクリックすると患者名が異なる検査データの表示・非表示が切り替わります。

The screenshot shows a patient list interface. At the top, there is a red-bordered box containing the text '【患者名間違い表示・非表示切り替え】【非表示】'. Below this, there are two buttons for '最近のデータ一括表示' with a '30' input field and '人(50以下)' text. Underneath, there are two sections: '【最近の院外検査】【Fileを開く】' and '【最近の院内検査です】【Fileを開く】'. The latter section contains a table with two rows of data:

06/07(月)	(01)	(00999)	(ヤマダタロウ)
08/29(土)	(01)	(00999)	(ヤマダタロウ)

3) 患者名に間違いがある場合は、下に表示される「患者間違いをリストから削除します」をクリックし、検査センターに再度正しいデータで再出力を依頼します。

FML(DSS)の血液検査データ(CSVファイル)の保存場所(最後に¥は不要)
ネットワーク上のドライブ指定は ¥¥診察室¥C¥患者DT など指定, ローカルPCでは C:¥患者DT など
(166)

6. 血液検査データの取込

【 検査センターの検査データ取込 】

[設定方法]

- 1) 「基本情報」の以下の項目に検査データが入っている場所を指定します。

フォーマットに合ったlaboデータをダウンロードするディレクトリ(A: C:¥suketo ¥¥server¥suketo など)
(173)

- 2) 指定した場所のデータは取り込むと指定したフォルダ内のデータはすべて削除されますが、データは [public_html¥labo] に各患者のデータとして取り込まれ、[public_html¥labo_0] にファイリング前のデータがバックアップされます。
- 3) 「基本情報」の以下の項目をクリックします。

(177) ○検査項目の取り込みの詳細設定へ(click here)○

- 4) 以下の画面が表示されますので各項目を設定します。
必須項目で読込用血液データファイルの項目順の設定と性別の表現等がどのように記載されているか、取込むファイルの拡張子(大小文字も区分)を設定します。

必須項目	項目の順番
検査日(例:2001/01/10)	1 <input type="text"/>
カルテID	2 <input type="text"/>
氏名カナ	3 <input type="text"/>
性別	4 <input type="text"/>
検査コード	5 <input type="text"/>
検査名	6 <input type="text"/>
異常値情報	7 <input type="text"/>
正常値下限	8 <input type="text"/>
正常値上限	9 <input type="text"/>
透析前後(option)	10 <input type="text"/>
検査値	11 <input type="text"/>
単位	12 <input type="text"/>
会社名(オプション)	13 <input type="text"/>
性別表現(男)	男性 <input type="text"/>
性別表現(女)	女性 <input type="text"/>
異常値表現(以下)	L <input type="text"/>
異常値表現(以上)	H <input type="text"/>
透析表現(前)	before <input type="text"/>
透析表現(後)	after <input type="text"/>
取込みファイル拡張子1	txt <input type="text"/>

- 5) 設定を登録します。

【 読込方法 】

- 1) TOP画面の「読込」をクリックすると指定された場所から検査でデータを読み込みます。
- 2) また、常駐画面を起動しておくことで、「基本情報」以下の項目で指定した間隔で自動で取込むことが可能です。

(175) 血液データ自動読み込み間隔(10以上) 秒 (labo_new1.cgiの最小化常駐が必要)

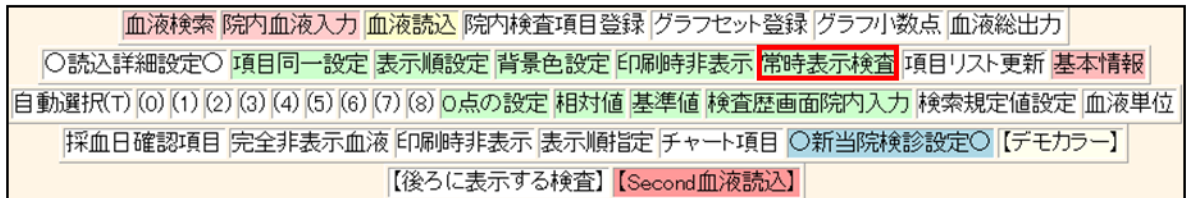
7. 常時表示する検査項目の設定

通常血液テーブルは直近の7回程度しか表示されず、それ以前のデータは20回表示などにして見ていただくこととなりますが、「HCV抗体」や「HBs抗原」など常に血液テーブルに表示させたい場合は、常時表示検査の設定を行って下さい。

設定方法は、[血LSIT]→【血液各種設定 Click Here】→[常時表示検査]をクリックし、HCV抗体 HBs抗原など、常に閲覧しておきたい検査項目を[常時表示2]以降に指定することで表示されます。



【血液各種設定 Click Here】【血液集計】【GFR-CCr 相関】



決定・変更			
コレステロール	総コレステロール	中性脂肪	中性脂肪
HDL-C	HDL-コレステロール	クレアチニン	クレアチニン
HbA1c		空腹時血糖	空腹時血糖
LDL-C	LDL-コレステロール	常時表示2	非特異IgE(FEIA)
常時表示3	糞便ヘモグロビンNO1	常時表示4	HBs-Ag(MAT)
常時表示5	AFP	常時表示6	γ-GTP(γ-GT)
常時表示7	γ-GTP(γ-GT)	常時表示8	尿酸(尿酸)
常時表示9	HBs-Ag(MAT)	常時表示10	HCV-3rd<判定>
常時表示11	糞便ヘモグロビン	常時表示12	Ig-A
常時表示13	糞便ヘモグロビンNO1	常時表示14	糞便ヘモグロビンNO2
常時表示15	スギ(IgE)	常時表示16	好酸球数(絶対)

設定が完了すると、上部の「TSH」や「PSA」などが、常時表示されます。

検査名	基準値	2002	2010
		12/14	03/20
TSH	0.38~3.64		3.048
PA(PSA)	4.0以下		0.69
HBs-Ag(MAT)	(-)	(-)	
HCV-3rd<判定>	(-)	(-)	

検査名	基準値	2000	2000	2001	2002	2002	2010
		01/29	08/04	08/03	02/09	12/14	03/20
白血球数	3200-9000		7300		5900	6400	5200
好中球数	1000-6000						2700
リンパ球数	1000-4000						2180
赤血球数	♂427~570		441		455	459	457
ヘモグロビン	♂13.5~17.6		14.3		14.4	15.2	14.9
ヘマトクリット(Ht)	♂39.8~51.8		40.9		44.0	44.2	43.4
MCV	82.7~101.6		92		96	96.3	95.0
MCH	28.0~34.6					33.1	32.6
MCHC	31.6~36.6					34.4	34.3

8. LDL・Cr・HbA1cの設定

LDL コレステロール、1 / Cr、血糖値から予測される HbA1 c をデータ化したい場合、以下の方法で設定することでデータとして登録されます。

- 1) 「基本情報」の「LDL・Cr・HbA1 cの設定」ボタンをクリックします。
- 2) 各項目の元になるコレステロール、中性脂肪、HDL-C、クレアチニン、HbA1c、空腹時血糖を設定します。

第5章 画面の説明 ~画像~

1. 画像取込の設定

【 取込先フォルダの設定 】

1) 「基本情報」の「各種ファイリング元ドライブの指定」の以下の内容を設定します。

(99)	(a)	画像を取り込むドライブ	C	ディレクトリー名(必要なら)	gazou	(3)
(100)	(b)	画像を取り込むドライブ		ディレクトリー名(必要なら)		(3)
(101)	(c)	画像を取り込むドライブ		ディレクトリー名(必要なら)		(3) (画像非削除) off
(102)	(d)	画像を取り込むドライブ		ディレクトリー名(必要なら)		(3) (画像非削除) on

- ※ 初期値としては (a) のみが設定されていますので、必要であれば (b) (c) (d) も設定します。
- ※ 各クライアントごとに設定が可能です。
- ※ ネットワーク上であれば、ドライブ名は空白で、ディレクトリー名に「¥¥pc¥C-drive¥gazou」と入力します。

2) (a) (b) からファイリングした場合は、通常はファイル (元ファイル) は削除されますが、(c) (d) では削除するかしないかを設定できます。

ただし、この場合、各ディレクトリーに「RSB.TXT」というファイルが作成され、そこに読み込んだファイルの情報が書き込まれるようになります。

※初期値としては (c) が削除する、(d) が削除しないになっています。

3) TOP画面に以下のように表示されますので、画像登録を行う時に取り込みたい場所を指定して登録します。

英和辞	(検)	(a) <input checked="" type="checkbox"/>	ID	デジカメ	登録	2011/10/05	字
-----	-----	---	----	------	----	------------	---

- ※ TOP画面では、(b) (c) (d) を設定していなければ、チェックボックスは (a) しか表示されません。
- ※ (a) (b) (c) (d) の複数をチェックしている場合は、d、c、b、aの優先順位になります。

【 取り込まないファイル (拡張子) の設定 】

1) デジカメなどで、画像以外の管理ファイルがある場合、そのファイルをファイリングしないように設定します。

2) 「基本情報」の「取り込まない拡張子」で取り込まないファイルの拡張子を指定します。

- ※ ただし、取込後、削除されますので (c) (d) で取込元を指定し、取込後削除しない設定にする必要があります。

(113)	取り込まない拡張子(E1)	TXT	(E2)	MDX	(E3)	MSH	(E4)	
ここで指定した拡張子を持つファイルは保存されず、削除されます								

【 取込ファイル変換方法の設定 】

1) BMP を JPG に変更するとき元の BMP ファイルを消去したい場合は、「基本情報」の「各種オプション」の以下の設定で、「消去する」を選択します。

※ 「消去する」を選択するのが一般的です。

2) また、BMP・c r i ・t i f ファイリングするとき j p g に変更する場合も、「基本情報」の「各種オプション」の以下の設定で「変換する」を選択します。

※ 「変換する」を選択するのが一般的です。

(249) BMPをjpgに変更したときにBMPファイルを消去する(再検をクリックして変換)

(250) BMP、critifをファイリングするときjpgに変更する。 クオリティ 75

2. 画像の表示方法の設定

【 Web 比較表示時に比較表示をしない検査を設定 】

Web 表示では、ファイリングした画像が 3 個以下の場合、自動で以前の画像を比較表示するようになっていますので、紹介状等の比較表示する必要はない検査項目がある場合に、「比較表示しない検査項目」を設定します。

- 1) 比較表示の必要がない検査を「基本情報」の「Web 比較表示をしない検査を指定」で設定します。

(263) web比較表示をしない検査を指定						
他院紹介状	他院返事					

- 2) 指定した検査項目での表示の際、ファイルが 3 個以下でも比較表示されないようになります。

【 検査歴で起動する画像ソフトを設定 】

検査歴の「画像ソフト」列をクリックした際に、起動する画像ソフトを設定します。

- 1) 「基本情報」の「画像ソフト」で起動する画像ソフトを設定します。

(117) 画像ソフト(IrfanView:http://www.irfanview.com/)(使用する場合要HPチェック)、 (118) (Photoed(win98付属),windows98以降の方のみ可) ApolloViewLite 過去画像表示

IrfanView : DICOM 表示も可能で、起動時自分に便利なように設定しておく便利です。

VIX : これも多機能な画像閲覧ソフト

VIX 1 : VIX が立ち上がりますが、この設定では、サムネイルリストとともに、最初の画像が原寸大で表示されます。

photoedit : windows に付属のソフトですが、ID をクリックすると photoedit が立ち上がるので、これに設定しても意味がありません。

【 ID クリック時の DICOM_SOFT の設定 】

DICOM 画像がファイリングされている場合に、ID 部分をクリックすると起動する DICOM ソフトを指定します。

- 1) 「基本情報」の「ID クリック時の DICOM_SOFT」で起動ファイルを指定します。

(126) IDクリック時のDICOM_SOFT(SanteViewer.exe etc) dcm.html

【 Wave ファイルを開くソフトの設定 】

Wav .wma .mp3 .aif .au .snd 等の音声ファイルを再生する音声ソフトを設定します。

- 1) 音声ソフトをダウンロードし、インストール後、プログラムフォルダを各 PC の「public_html」フォルダに移動します。
※ 移動先のフォルダ名をスペースを含めない名前に変更します。

※ プログラムは、例えば・・・

<http://www.sp.m.is.nagoya-u.ac.jp/people/banno/spLibs/spwave/index-j.html>

<http://www.forest.impress.co.jp/library/digitalgretchen.html>

にあります。

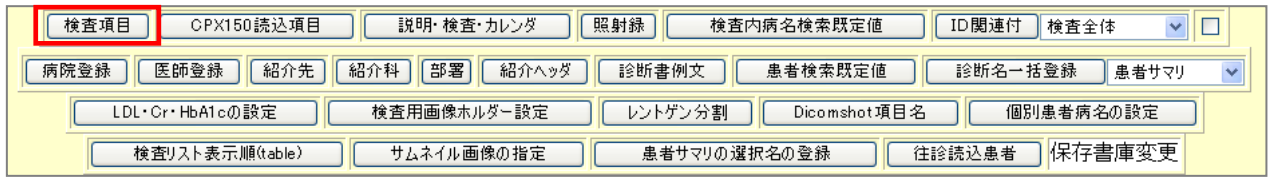
2) 「基本情報」の「Wave ファイルを開くソフト」で、起動ファイルを指定します。

(128) Waveファイルを開くソフト(検査名クリック)	spwave#spwave.exe
(129) Waveファイルを開くソフト(検査日クリック)	

3. 検査項目の追加

「検査項目」に指定したい検査項目がない場合は、次の方法で追加します。

- 1) 「基本情報」の「検査項目」ボタンをクリックします。



- 2) 検査項目編集画面が表示されますので、追加したい検査項目を追加したい個所に入力し、「検査項目変更」ボタンをクリックします。
(「検査項目変更」ボタンをクリックすると、入力した位置よりずれて再表示されますが、表示順は入力した位置にあるので問題はありません)



- 3) TOP画面で検査項目に追加されていることを確認します。

<備考>

次の方法でも「検査項目」を変更することができます。

- 1) TOP画面に表示されている「検査項目」の「変更」をクリックします。

紹 Snap	<input type="checkbox"/> 血液LIST	<input type="checkbox"/> 他院紹介状	<input type="checkbox"/> 他院返事	<input type="checkbox"/> 胸部写真	<input type="checkbox"/> 腹部エコー
変更	<input type="checkbox"/> 胃内視鏡	<input type="checkbox"/> 心電図	<input type="checkbox"/> 当院検診	<input type="checkbox"/> 心エコー	<input type="checkbox"/> 紹介状
CPU	<input type="checkbox"/> 胃透視	<input type="checkbox"/> インフルエンザ	<input type="checkbox"/> 頭部CT	<input type="checkbox"/> 頭部CT(D)	<input type="checkbox"/> 胸部写真D
診断	<input type="checkbox"/> 腹部写真D	<input type="checkbox"/> 心電図(D)	<input type="checkbox"/> 心電図(nkc)	<input type="checkbox"/> 腹部写真	<input type="checkbox"/> 骨密度
病図	<input type="checkbox"/> スナップ	<input type="checkbox"/> 血液その他	<input type="checkbox"/> 大腸内視鏡	<input type="checkbox"/> 腹部CT	<input type="checkbox"/> 診断書

4. 一般的な画像取込

【 取込方法 】

- 「画像を取り込むフォルダの指定方法」で指定したフォルダにファイリングしたいファイルをコピーします。
 ※ スキャナで取り込む際に指定したフォルダにデータを保存している場合はこの操作は必要ありません。
- RS_BaseのTOP画面7行目の(ID)の右横のボックスにIDを入力し、その横の検査項目を選択して、登録ボタンをクリックします。

英和辞 (検)	(a) <input checked="" type="checkbox"/>	ID	デジカメ	登録	外 <input type="checkbox"/>	2011/10/06	字
---------	---	----	------	----	----------------------------	------------	---

- ※ この時、保存場所が(a)にチェックが入っていますので、他の場所の場合はチェックを変更します。
- ※ 日付を変更する場合は「登録」ボタンの横の日付を変更します。
- ※ 登録していない検査名でファイリングするときは、「検2」の右横に検査名を入力します。

また、IDを入力し、検査リストにチェックを入れて検査登録ボタンをクリックしても、同様にファイリングできます。

紹 Snap	<input type="checkbox"/> 血液LIST	<input checked="" type="checkbox"/> 他院紹介状	<input type="checkbox"/> 他院返事	<input type="checkbox"/> 胸部写真	<input type="checkbox"/> 腹部エコー
変更	<input type="checkbox"/> 胃内視鏡	<input type="checkbox"/> 心電図	<input type="checkbox"/> 当院検診	<input type="checkbox"/> 心エコー	<input type="checkbox"/> 紹介状
CPU	<input type="checkbox"/> 胃透視	<input type="checkbox"/> インフルエンザ	<input type="checkbox"/> 頭部CT	<input type="checkbox"/> 頭部CT(D)	<input type="checkbox"/> 胸部写真D
診断	<input type="checkbox"/> 腹部写真D	<input type="checkbox"/> 心電図(D)	<input type="checkbox"/> 心電図(nkc)	<input type="checkbox"/> 腹部写真	<input type="checkbox"/> 骨密度
病図	<input type="checkbox"/> スナップ	<input type="checkbox"/> 血液その他	<input type="checkbox"/> 大腸内視鏡	<input type="checkbox"/> 腹部CT	<input type="checkbox"/> 診断書

- 登録が完了すると画面に以下のように表示されます。

削	変更	小画	Web表示	画像ソフト	PhED	患者表示	Filing	ホルダ	診入	診断(↓検索)	診断2	診診
<input type="checkbox"/>	14		他院紹介状	診 08/07/06	999	ヤマダ 知ウ	山田 太郎	51	男	山下医院		他

【 備考 】

手動取り込み時、ファイリング順を文字列および数値指定することができます。

- 「登録」ボタンのある行の一番右にある選択リストで、文字ソートを行う場合は「字」を、数値ソートを行う場合は「数」を選択します。

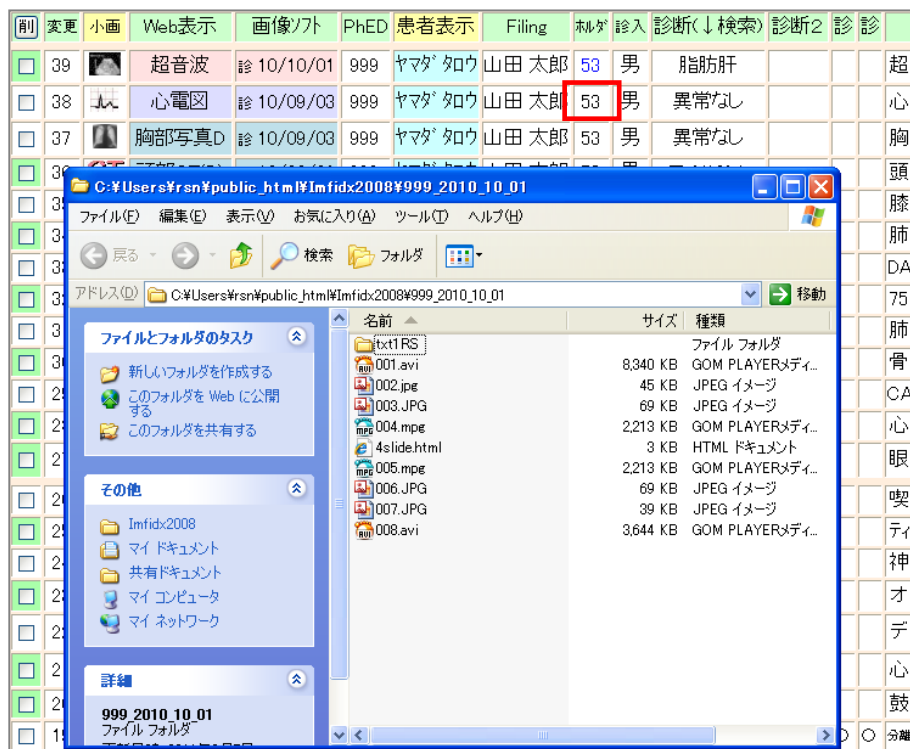
英和辞 (検)	(a) <input checked="" type="checkbox"/>	ID	デジカメ	登録	外 <input type="checkbox"/>	2011/10/06	字
---------	---	----	------	----	----------------------------	------------	---

- ※ 数値ソートの場合は、ファイル名からアルファベット、アンダーバー、ハイフン、ピリオドを除いた（数値のみが残った）ファイル名でソートしてファイリングします。
 通常は、文字ソート（字）でよい
 例えば、ファイル名がF1、F2、F3・・・F9、F10、F11、F12のような場合は、数値でソートしないと順番がおかしくなります。
 また、F01、F02、F03・・・F09、F10、F11・・・のような場合は、文字列ソートを使用します。

2) その後、通常通り登録をすることで指定されたソート順で登録します。

【 画像ファイル削除方法 】

1) 不要な画像ファイルを登録してしまった場合は、まず、年齢（ホルダ）の列をクリックし、フォルダ画像を起動します。



2) フォルダ画像より不要なファイルを削除します。

【 画像ファイルの追加方法 】

- 1) すでに登録している検査歴や、すでに画像ファイル付きで登録している検査歴に画像ファイルを追加登録したい場合は、まず、指定フォルダに画像データを置きます。
- 2) 続いて、ファイリングしたい検査歴の患者名漢字の部分をクリックします。
- 3) すると、その検査に、指定フォルダ内のファイルが追加ファイリングされます。

5. 一般的な画像の表示

【 参照方法 】

登録した画像を表示および変更するには以下の方法があります。

各項目の内容をクリックすることで表示および変更画面が表示されます。

変更	検査連番	検査項目、日付等の情報が表示されます。
小画	画像アイコン	画像をスライドショー用の小さな画面で表示します。
Web 表示	検査項目名	画像が Web で表示されます。Web 表示で表示できる画像ファイル形式は JPEG のみ その他の形式の画像ファイル (GIF ファイルなど) は直接表示は出来ませんが、立ち上げるとファイル名が表示されますので、それをクリックすれば関連づけられたソフトで表示できます。
画像ソフト	日付	画像ソフト (基本情報で設定した画像ソフト) で表示されます。 紹介状、検診では入力画面が表示され、内容の修正が可能です。
PhED	ID	画像ソフト (PhotoEdit) で表示します。 紹介状では、画像を横 3 枚で表示します。
患者表示	患者読み	この患者さんの検査歴を表示します。
Filling	患者名	指定フォルダにある画像ファイルを追加ファイリングします。
ホルダ	年齢	画像をファイリングしているフォルダを開きます。
診入	性別	診断名を記入する画面を表示します。

【 検査歴データの削除方法 】

1) 検査歴の先頭にあるチェックボックスにチェックし、1行目の「削」ボタンをクリックします。

削	変更	小画	Web表示	画像ソフト	PhED	患者表示	Filing	ホルダ	診入	診断(↓検索)	診断2	診診	
<input checked="" type="checkbox"/>	39		超音波	診 10/10/01	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	53	男	脂肪肝			超
<input type="checkbox"/>	38		心電図	診 10/09/03	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	53	男	異常なし			心

2) 削除確認画面が表示されますので、内容を確認し、画像フォルダも削除する場合は、削除するにチェックをして「以上を削除します」をクリックします。

※ フォルダを削除した場合、画像データも削除されます。

(連番:39),(超音波),(ID:999),(山田 太郎)

削除画像ファイルを C:/RSB_TEMP/delete に移動する(要チェック)

3) TOP 画面に戻り、指定した検査歴が削除されていることを確認します。

【 データの変更方法 】

- 1) 検査歴の2列目にある検査連番（変更）の列をクリックします。
- 2) 以下のような検査歴情報画面が表示されますので、変更したい内容（患者晩報、検査日、検査項目等）を変更し、「決定」ボタンをクリックします。

削	変更	小画	Web表示	画像ソフト	PhED	患者表示	Filing	ホルダ	診入	診断(↓検索)	診断2	診	診
<input type="checkbox"/>	39		超音波	診 10/10/01	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	53	男	脂肪肝			超

データ(画像等)読みこみ元選択 拡張子変更 条件字

(ID.No.)999 (検査日)年2010(月)10(日)01再検査

(検査1)超音波 (他の検査)

(診断)脂肪肝

注意事項

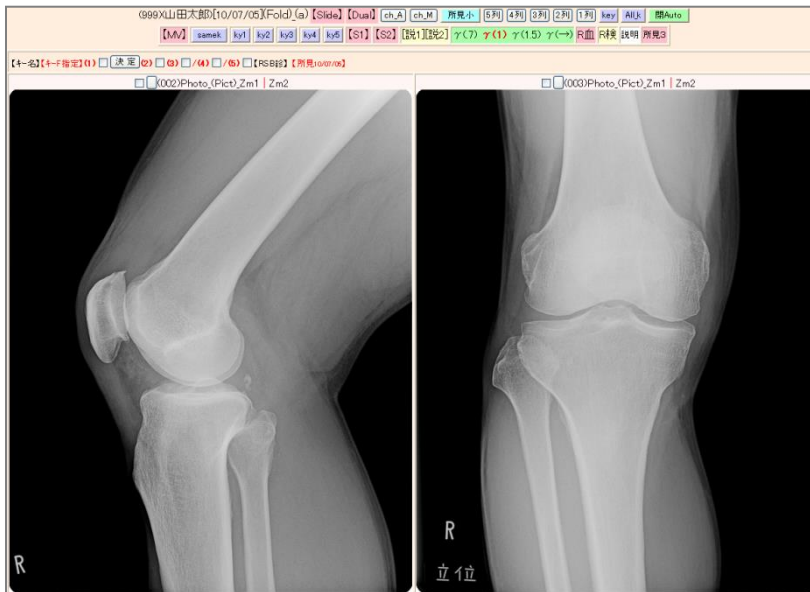
データ情報:【/Imfidx2008/999_2010_10_01/】

施行医 部署

データ情報内のファイル表示

【 画像の表示形式 】

- 1) 検査名をクリックして最初に表示されるのは縮小画像が表示され、全体像が捉えやすくなっています。



【画像が4個以上の場合】

その日の検査だけがサムネイルで表示されます。内視鏡や超音波検査など1回の検査で多くの画像を記録する検査ではこの表示になります。

【画像が3個以下の場合】

横2列表示となり、過去の画像との比較表示になります。

比較表示で何回分の画像を表示するかは、「基本情報」の「比較画像表示数」で設定できます。

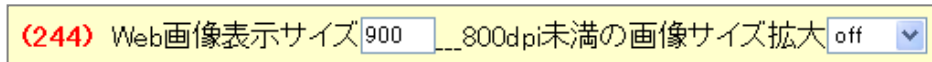
(46) 比較画像表示数

過去を含めて1個の画像しかない場合は、中央に1個だけの縮小画像が表示されます。

2) 最初の縮小画像に続いて、画像が縦 1 列に並んで表示されます。

この部分の表示は、画像の実サイズが小さい場合はそのままのサイズで表示され、大きなサイズの画像は見づらくならないよう縮小表示されます。

この際の画像表示幅の設定は、「基本情報」の「Web 画像表示サイズ」「800 d p i 未満の画像サイズ拡大」で変更できます。



※ 縮小画像を完全に実サイズまで拡大するにはその画像をクリックします。

【 画像の表示調節方法 】

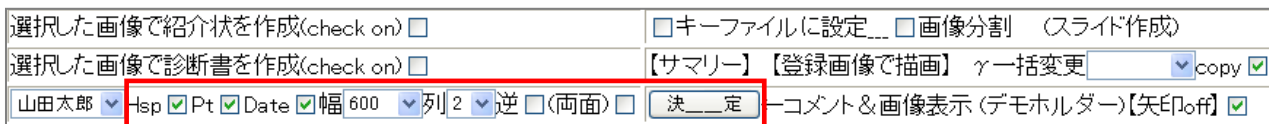
1) 画像を表示した時には次のようなボタン等が表示されます。

1 段目 : サムネイルの列数変更

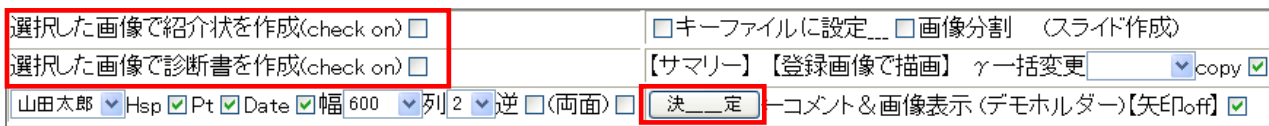
2 段目 : γ 値の変更

3 段目 : 表示したい検査日の指定 (表示したい検査日を指定し、検査名のボタンをクリックするとその画像が表示されます。

2) 任意の画像を選択して H s p (病院情報の表示)、P t (患者情報の表示)、D a t e (コメントの表示)、幅、列を指定し、表示する画像にチェックをしてから、「決定」ボタンをクリックすると別画面で表示されます。

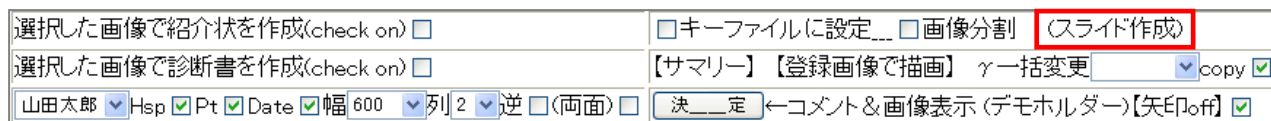
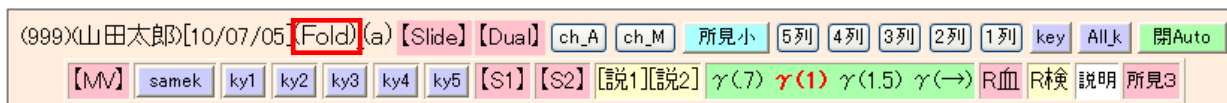


3) 画像と添付した紹介状や診断書を作成する場合には以下の部分にチェックをして、「決定」ボタンをクリックすることにより画像を添付した各入力画面になります。



4) 「スライド作成」をクリックすると保存されている画像をスライドショーファイルが作成されます。このファイルは 1 行目の「F o l d」をクリックして表示されるフォルダに保存されています。

※ H T M L 形式なので紹介先に提出することも可能です。



6. 読み込み元ごとの規定値の設定・取込

読み込み元 (a) (b) (c) から画像を読み込み際に、規定となる検査名を設定できます。

【 設定方法 】

- 1) 「基本情報」の「読み込みもと (a) の規定検査名」・・・で既定となる検査名を設定します。

(116) 読み込みもと(a)の既定検査名 読み込みもと(b)の既定検査名 読み込みもと(c)の既定検査名

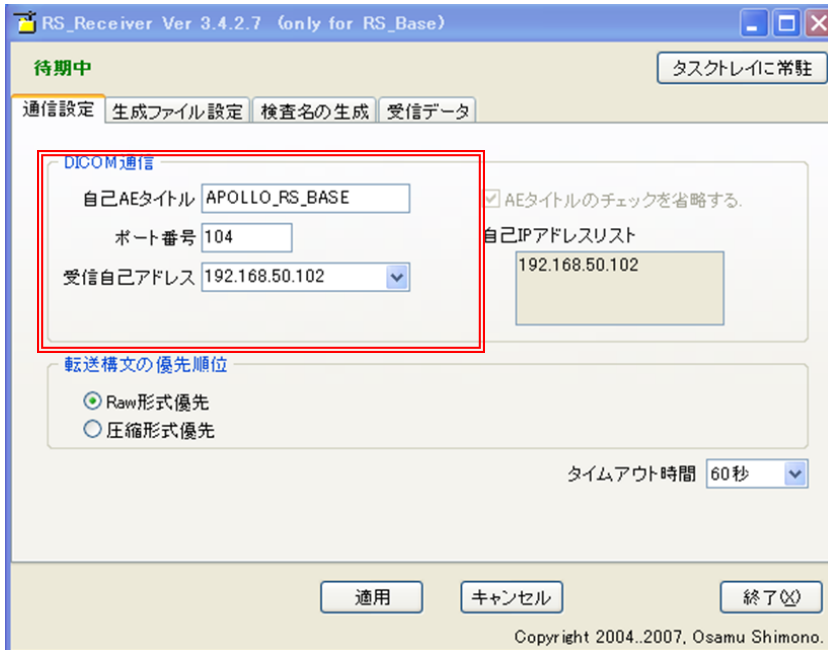
※ 各クライアント別に取り込む数の一番多い検査名を設定すると便利です。

【 取込方法 】

- 1) 読み込み元で指定しているドライブのメディアをセットするか、指定したフォルダに取込画像をコピーします。
- 2) TOP画面の「登録」ボタンをクリックすると存在する画像が表示され、指定した読み込み元、既定検査名が表示されます。
※ 検査項目名は規定値と異なれば設定し直して下さい。
- 3) IDを入力して、Enterおよび「登録」ボタンをクリックすると画像が取り込まれます。

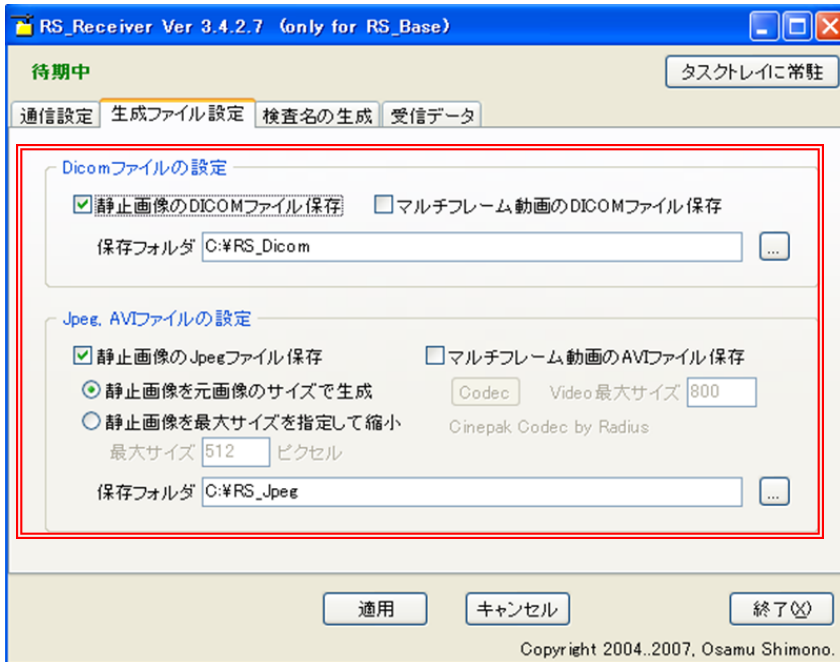
7. RS_Receiver の設定

RS_Receiver とは・・・レントゲンや超音波と DICOM 通信を行い RS_Base 用の DICOM、JPG データを出力するプログラムです。



通信設定タブで DICOM 通信の設定をします。

- ・自己 AE タイトル
- ・ポート番号
- ・受信自己アドレスを入力し設定します。



生成ファイル設定タブで DICOM ファイルの設定、JPEG・AVI ファイルを設定します。

- ・静止画像の DICOM ファイル保存にチェック。
- ・保存フォルダの指定。
- ・静止画像の JPEG ファイル保存にチェック。
- ・静止画像を元画像のサイズで生成にチェック。
- ・保存フォルダの指定。

8. エコー・内視鏡の取込

各検査機器でMOヘデータが書き込まれるので、設定によりワンクリックで取込み（ファイリング）ができます。

【 日立 E U B 6000、6500 】

- 1) MOに [E U B Images] フォルダが作成され、その中にデータがあります。
- 2) 「基本情報」の以下の項目を指定します。（ドライブはMOのドライブを指定）

(102) (d) 画像を取り込むドライブ ディレクトリー名(必要なら) (3) (画像非削除) on

- 3) [E U B Images] フォルダ内に、 [hitachi.txt] というファイルを作って、その中に検査名を入力しておくと、その検査名でファイリングされます。したがって、検査名ごとにMOを変えるということになります。
- 4) ファイリングはTOP画面の以下のボタンをクリックすることでファイリングされます。

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP].[患選][c1][c2][c3][c4][c5][受診][書日][書全]
[胃内視鏡][腹部エコー][心エコー]_[ECG][CPX][??][PICO][EUB][簡易][B受][O][File][薬情][基本情報]

【 東芝 nemio30 】

- 1) 「基本情報」の以下の項目でMOドライブを指定します。

(95) 本PCのMO(内視鏡画像を取り込むドライブ)のドライブE (なければ設定不用)

- 2) MOに [CLINIC] というフォルダを作成します。
- 3) ファイリングはTOP画面の以下のボタンをクリックすることでファイリングされます。

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP].[患選][c1][c2][c3][c4][c5][受診][書日][書全]
[胃内視鏡][腹部エコー][心エコー]_[ECG][CPX][??][PICO][EUB][簡易][B受][O][File][薬情][基本情報]

【 フジノン DF-50 MO ドライブ 】 内視鏡 o r エコー

- 1) 「基本情報」の以下の項目でMOドライブを指定します。

(95) 本PCのMO(内視鏡画像を取り込むドライブ)のドライブE (なければ設定不用)

- 2) ファイリングはTOP画面の以下のボタンをクリックすることでファイリングされます。

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP].[患選][c1][c2][c3][c4][c5][受診][書日][書全]
[胃内視鏡][腹部エコー][心エコー]_[ECG][CPX][??][PICO][EUB][簡易][B受][O][File][薬情][基本情報]

- ※ 検査によってMOを変える方がよい
- ※ DF-50MではMO内に、ID名でホルダーが作成され、その中に連続番号が付いたファイル名で、jpg画像が保存されます。
- ※ R S _ B a s e で自動取り込みを行うとMO内に、[RSNBase]という管理ホルダーを作成し、その中に、各IDのファイルが作成されます。そのファイルには、どの番号の画像までファイリングされたかの数字が保存されています。
よって、一度ファイリングすると、内視鏡画像はファイリング済みと判断されますので、再度ファイリングはされません。
各ID名ファイルの内容を変更すれば、再度自動ファイリングが行われます。

【 フジノン DF-30 MO ドライブ 】 内視鏡 or エコー

1) 「基本情報」の以下の項目で MO ドライブを指定します。

(95) 本PCのMO(内視鏡画像を取り込むドライブ)のドライブE (なければ設定不用)

2) ファイリングは TOP 画面の以下のボタンをクリックすることでファイリングされます。

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選][c1][c2][c3][c4][c5][受診][書日][書全]
[胃内視鏡][腹部エコー][心エコー][ECG][CPX][??][PICO][EUB][簡易][B受][O][File][薬情][基本情報]

※ 検査によって MO を変えない。

※ 同日に一人の患者さんに複数の検査がある場合は、両方が終わってからファイリングします。2つの検査が一つの検査として保存されますので、後から手動で検査を分離する必要があります。

【 ティアック、オリンパスの MO 】 内視鏡 or エコー

日付をホルダーごとに記載した format、おおむね 2001 年以降の機種に対応しています。

1) 「基本情報」の以下の項目で MO ドライブを指定します。

(95) 本PCのMO(内視鏡画像を取り込むドライブ)のドライブE (なければ設定不用)

2) ファイリングは TOP 画面の以下のボタンをクリックすることでファイリングされます。

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選][c1][c2][c3][c4][c5][受診][書日][書全]
[胃内視鏡][腹部エコー][心エコー][ECG][CPX][??][PICO][EUB][簡易][B受][O][File][薬情][基本情報]

※ 検査によって MO を変える方がよい。

9. 日立デジタイザでの取込

【 設定 】

- 1) 「基本情報」の以下の項目で起動するソフトを選択します。

(日立デジタイザソフト EZCPX 用に選択)(98/Me/NT hitachi)(win2000 hitachi2000)
(New Driver for win2000, winXP hitachiXP_2K since 2002/3/8)
(140) hitachiXP_2K

日立 CPX150 → hitachiXP-2K を選択します。

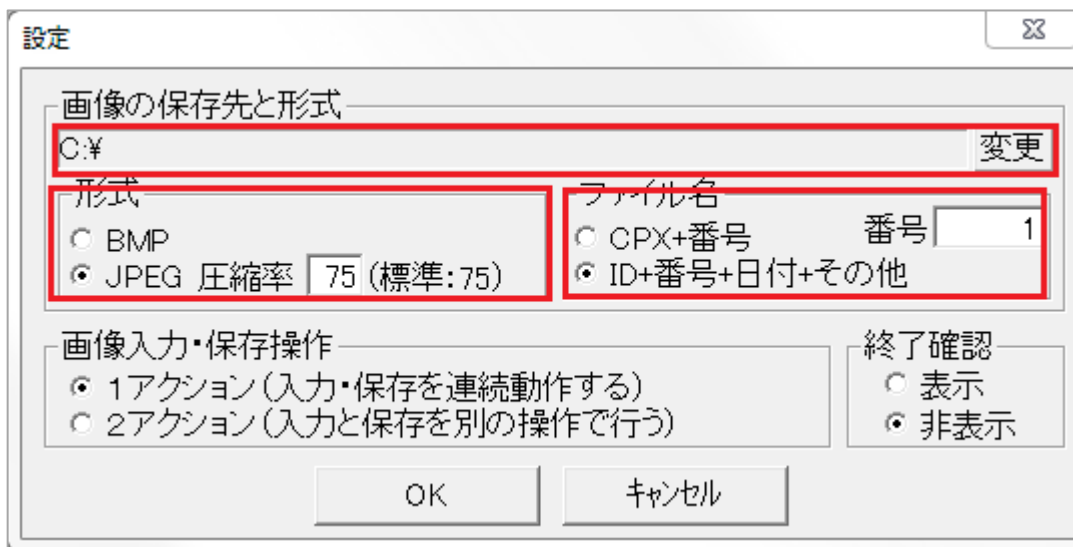
日立 CPX300 → CPX300 を指定します。

- 2) TOP 画面の [CPX] をクリックします。

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選][c1][c2][c3][c4][c5][受診][書日][書全]
[胃内視鏡][腹部エコー][心エコー]_[ECG][CPX]??[PICO][EUB][簡易][B受][O][File][薬情][基本情報]



ボタンを押すと上記の画面が出てきます。赤枠の設定にて取込み設定を行います。



・画像の保存先と形式

読込後のデータ保存先を指定します。(C: ¥ gazou)

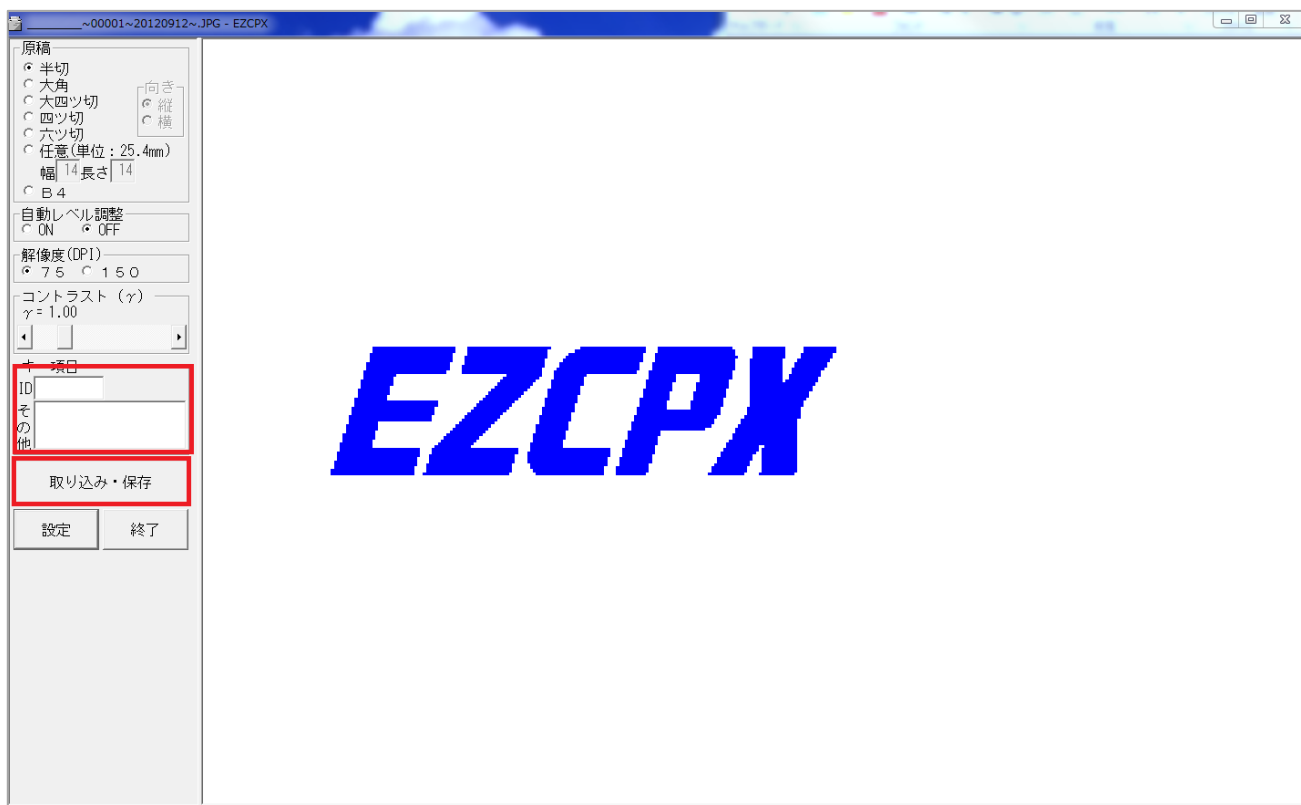
・形式

JPEG 形式を指定します。

・ファイル名

ID+番号+日付+その他を指定します。

以上で設定完了です。



キー項目の ID にカルテ番号を入力し、その他へ取込み部位を入力します。

取り込み・保存をクリックするとフィルム読込が始まり終了ボタンにて RS_Base へ登録されます。

【??】

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選][C1][C2][C3][C4][C5][受診][書日][書全]
[胃内視鏡][腹部エコー][心エコー][ECG][CPX][??][PICO][EUB][簡易][B受][O][File][薬情][基本情報]

CP-X の読込設定・日付指定登録の為のボタンです。

検査登録 年 10 数 50 日付順新 (ID検索) 検査表示 検査項目 検索 統計 FAQ
患者登録 表示数→↑ 50 ID降順 ID_from 患者表示 再検 Link 検索 SV_CL 覚え書

【日付指定プログラムへ】

日立デジタイザCP-Xの読み込み設定

【0】胸部写真	【1】腹部写真	【2】
【3】	【4】	【5】
【6】	【7】	【8】
【9】	【10】	【11】

赤枠に検査名を入力します。

その他に設定した番号、上記例では (0) を入力すると検査名が胸部写真となります。

検査登録 年 10 数 50 日付順新 (ID検索) 検査表示 検査項目 検索 統計 FAQ
患者登録 表示数→↑ 50 ID降順 ID_from 患者表示 再検 Link 検索 SV_CL 覚え書

【日付指定プログラムへ】

日立デジタイザCP-Xの読み込み設定

【0】胸部写真	【1】腹部写真	【2】
【3】	【4】	【5】
【6】	【7】	【8】
【9】	【10】	【11】

赤枠をクリックすると入力された検査名が登録でき使用する事が出来るようになります。

赤枠をクリックするとカレンダーと EZCPX が出てきます。

検査登録 年 10 数 50 日付順新 (ID検索) 検査表示 検査項目 検索 統計 FAQ
患者登録 表示数→↑ 50 ID降順 ID_from 患者表示 再検 Link 検索 SV_CL 覚え書

【日付指定プログラムへ】

日立デジタイザCP-Xの読み込み設定

【0】胸部写真	【1】腹部写真	【2】
【3】	【4】	【5】
【6】	【7】	【8】
【9】	【10】	【11】

原稿

半切
 大角
 大四つ切
 四つ切
 六つ切
 任意(単位: 25.4mm)
 幅 長さ

B4

自動レベル調整
 ON OFF

解像度(DPI)
 75 150

コントラスト(γ)
 γ = 1.00

キー項目
 ID
 その他

取り込み・保存

設定 終了

EZCPX

- 2012年1月 -							- 2012年2月 -							- 2012年3月 -							- 2012年4月 -						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
01	02	03	04	05	06	07	-	-	-	01	02	03	04	-	-	-	-	01	02	03	01	02	03	04	05	06	07
08	09	10	11	12	13	14	05	06	07	08	09	10	11	04	05	06	07	08	09	10	08	09	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	-	-	-	-	26	27	28	29	-	-	-	25	26	27	28	29	30	31	29	30	-	-	-	-	-
- 2012年5月 -							- 2012年6月 -							- 2012年7月 -							- 2012年8月 -						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
-	-	01	02	03	04	05	-	-	-	-	-	01	02	01	02	03	04	05	06	07	-	-	-	01	02	03	04
06	07	08	09	10	11	12	03	04	05	06	07	08	09	08	09	10	11	12	13	14	05	06	07	08	09	10	11
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
27	28	29	30	31	-	-	24	25	26	27	28	29	30	29	30	31	-	-	-	-	26	27	28	29	30	31	-
- 2012年9月 -							- 2012年10月 -							- 2012年11月 -							- 2012年12月 -						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
-	-	-	-	-	-	01	-	01	02	03	04	05	06	-	-	-	-	01	02	03	-	-	-	-	-	-	01
02	03	04	05	06	07	08	07	08	09	10	11	12	13	04	05	06	07	08	09	10	02	03	04	05	06	07	08
09	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	09	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31	-	-	-	25	26	27	28	29	30	-	23	24	25	26	27	28	29
30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	31	-	-	-	-	-

登録したい月日をクリックするとその月日に登録されます。

～全体の流れの説明～

1. (??) をクリックします。
2. 日付指定プログラムをクリックします。
3. EZCPX にて必要項目を入力します。
4. カレンダーで登録したい日付をクリックします。
5. EZCPX 終了ボタンで終了します。

10. 心電図の取込・設定

【 フクダ ME の心電図 】

- 1) 「基本情報」の以下の項目で取り込み元のドライブを指定します。

(92) 本PCのFDG心電図を取り込むドライブのドライブ(A or ¥診察室¥A など) F

- 2) TOP画面の「EGG」をクリックすると心電図ファイルが取り込まれます。
患者番号、日付等は指定する必要はありません。

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選][c1][c2][c3][c4][c5][受診][書日][書全]
[胃内視鏡][腹部エコー][心エコー][ECG][CPX][??][PICO][EUB][簡易][B受][O][File][薬情][基本情報]

- 3) 心電図ファイルは取り込まれても削除されず、FDに [gunji.txt] が作成され、取り込み情報が書き込まれていますので、重複して取り込まれることはありません。
- 4) 心電図ファイルを参照するソフトを「基本情報」の以下の項目で設定します。
※ 2003年6月以降は、[JAVA]を選択した方がよいとあるが、最新の[ViewPlus]であれば[New]を選択します。

(134) フクダMEの心電図 JAVA

- 5) 最新の[ViewPlus]をダウンロードした場合は、以下のフォルダにEXEファイルをコピーする必要があります。

[public_html¥EGG¥ME]

[public_html¥EGG_h] に [egc.exe] とファイル名を変更してコピーします。

- 6) 閲覧するには検査リストの検査名 (Web表示) をクリックします。

【 フクダ ME の Holter 心電図 】

- 1) 「基本情報」の「検査項目」ボタンをクリックし、[HolterECG]を追加します。
- 2) TOP画面より登録する患者で [HolterECG] を検査登録します。
- 3) 登録した検査一覧の漢字氏名 (Filling) をクリックし、フォルダを開きます。
- 4) Holter心電図のデータをコピーします。
- 5) 通常は登録後、検査名をクリックするとHV1000 (簡易ホルターviewer) が開く。しかし、PCに購入したHS1000L (or HS1000) のフォルダがある場合は、検査名をクリックするとHS1000L (or HS1000) が、日付をクリックするとHV1000が起動します。
※ 最新のHolterViewerをダウンロードした場合は、各PCの [public_html¥HolterViewer] に入れて下さい。

【 フジ FCR-PICO 】

- 1) 「基本情報」の以下の項目でデータがある場所を指定します。
例えば、[c : ¥pico] の場合は [c] と指定します。

(92) 本PCのFDG心電図を取り込むドライブのドライブ(A or ¥診察室¥A など) F

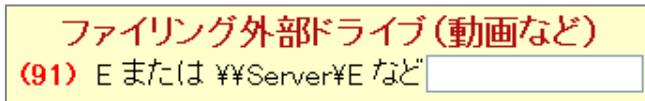
- 2) TOP画面の「PICO」をクリックすると検査情報と共にファイリングされます。

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選][c1][c2][c3][c4][c5][受診][書日][書全]
[胃内視鏡][腹部エコー][心エコー][ECG][CPX][??][PICO][EUB][簡易][B受][O][File][薬情][基本情報]

【 画像、ホルター心電図の保存場所 】

動画、ホルター心電図などを外部ディスクに保存することができます。

- 1) 「基本情報」の以下の項目に場所を登録します。



- 2) ドライブを指定すると検査登録の横に「外口」が表示されます。
- 3) ファイリングするときにチェックを入れると、指定した場所に [RSB_FILE] というフォルダが作成され、その中にファイリングされます。
- 4) ただし、外部に保存した場合は、検査一覧で検査名をクリックしても Web 表示されず、フォルダが表示されず。
※ フクダ ME の HoiterECG の場合は、通常通り表示されます。

【 心電図の元データの削除方法 】

- 1) 「基本情報」の以下の項目を Yes にすることで削除されます。

11. DICOM の取込・設定

【 設定 】

- 1) 「基本設定」の「自動読み込み検査名変更」をクリックします。

(2) 施設マップ __データID変換 **__自動読み込み検査名変更** __リンク画像検査関連付け __自動バックアップ検査

- 2) 以下のようなファイル名の場合は次のように設定します。

自動ファイル読み込み検査名の変更	
Carotid_Artery	→ 心エコー
	→
	→

- ※ 登録した内容は、[public_html%kensa_change.dat] に保存されます。
以下の内容を参考に登録します。

CR_ABDOMEN	腹部	CR_ANKLE	足関節	CR_ARM	上肢
CR_BREAST	肋骨	CR_CHEST	胸部写真	CR_CLAVICL E	鎖骨
CR_COCCYX	尾骨	CR_CSPINE	頸椎	CR_ELBOW	肘
CR_EXTREMIT Y	四肢	CR_FOOT	足	CR_HAND	手
CR_HEAD	頭部	CR_HIP	股関節	CR_KNEE	膝
CR_LEG	下肢	CR_LSPINE	腰椎	CR_NECK	頸部
CR_PELVIS	骨盤	CR_SHOULDE R	肩	CR_SKULL	頭蓋骨
CR_SSPINE	仙骨	CR_TSPINE	胸椎		

【 RS_Reciever の役割と設定 】

Dicom 器機から Dicom データを受け取り、RS_Base で自動ファイリング可能なファイル名に変更して RS_Base で自動ファイリング可能な指定フォルダに移動して下さい。

Dicom ファイルと同時に Jpeg ファイルも作製してそれぞれの保存場所を個々に設定できます。

- 1) RS_Reciever で Dicom 保存を Dicom 自動ファイリング動作する PC の [gazou]、Jpeg 保存を Jpeg 自動ファイリング動作する PC の [gazou] に設定します。
- 2) RS_Reciever を設置するには RS_Base がインストールしてある PC ならどの PC でもいいですが、通常は DICOM ファイルを自動ファイリングする PC に設置します。
- 3) Dicom 器機側の設定で Dicom 通信の相手として上記 PC を設定します。
- 4) 3) で設定した Dicom ファイルを自動ファイリングする PC でリロードの時間を 10~30 秒に変更します。

- ※ つまり、通常 RS_Base を使用する PC では設定しない方がいいということになります。
- ※ ファイリングはリロードするタイミングでファイリングされますので、できるだけ間隔が短い方がリアルにファイリングされます。

(21) 表示年数 10 データへのリンク(SV)(CL) on トップ画面リロード時間(初期値1800秒) 1800 Reload(ID)

【 コニカ Regius 】

- 1) 「基本情報」の以下の項目で患者情報を出力する場所を指定します。

(216) CRなどへの患者情報出力先(1)(¥¥SV¥ORCAなど) D:¥aaaaa 受診受付時自動出力 on

- 2) 患者情報画面の上部に [Regius1]・・・があるので、これをクリックすると指定した場所に患者情報が出力されます。

- ※ 1) の指定がないと [gazou] フォルダに出力されます。

- 3) Regius では、設定により自動で作成した患者情報を読み込みます。

- ※ 通常はダイナより受付され、新患者としてのチェックが入っていると、以下の項目が ON になっていれば、RS_Base の BOX 受付情報を読み込んだタイミングで自動で新患のみ情報が出力されるようになっています。

(216) CRなどへの患者情報出力先(1)(¥¥SV¥ORCAなど) D:¥aaaaa 受診受付時自動出力 on

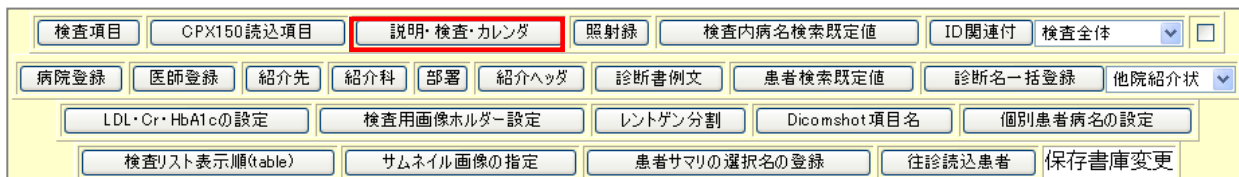
- ※ 既登録の患者データが作成されても CR へは特に影響はありません。
- ※ これは ORCA との連携と同じファイルフォーマットになります。

12. 説明画像への登録

患者説明に用いる図表などいくつかのグループに分けて保存し、TOP 画面の一番上にリンクを設けることができます。

【 設定方法 】

- 1) 「基本情報」の「説明・検査・カレンダー」をクリックします。



- 2) 表示させたいリンク名を登録します。

表示途中で改行する場合は、「登録名」+「改行」と入力すると改行されます。

画像データベース名変更 (改行したい場合は、登録名改行 と登録してください。)

説明画像1					
説明画像2					
説明画像3					
説明画像4					
説明画像5					画像TOP

ここで改行を入れる

※ フォルダは [public_heml] の [board] 内に [gif0] [gif1] . . . に保存されます。

- 3) その下の「ここで改行を入れる」で、TOP 画面で説明画像のリンク表示が、以下に設定する MO から読み込み名との間で改行するかどうかを設定します。

o f f だと

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選] [c1] [c2] [c3] [c4] [c5] [受診][書日][書全]
[胃内視鏡][腹部エコー] [心エコー] _[ECG][CPX][?][PICO][EUB][簡易][B受] [O][File][薬情][基本情報]

o n だと

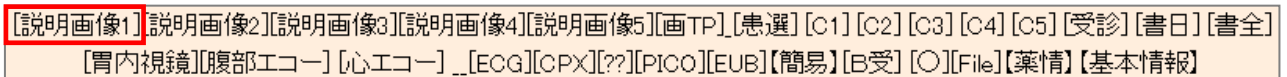
[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選]
[c1] [c2] [c3] [c4] [c5] [受診][書日][書全]
[胃内視鏡][腹部エコー] [心エコー] _[ECG][CPX][?][PICO][EUB][簡易][B受] [O][File][薬情][基本情報]

- 4) 動画用の説明ファイルとリンクさせる場合に「以下のホルダーの表示タイトル名」を使用します。ここでは、その動画ファイル名を入力し、動画ファイルは [public_html¥board¥gif14] に保存します。そうするとトップ画面の「サムネイル」が入力した動画ファイル名に変わります。この名前をクリックすると動画が表示されます。

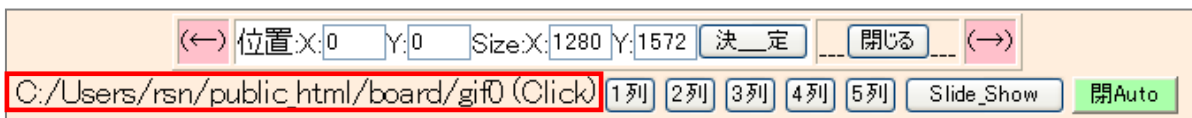
以下のホルダーの表示タイトル名				
gazou1	gazou2	gazou3	gazou4	gazou5
gazou6	gazou7	gazou8	gazou9	gazou10

【 登録方法 】

- 1) トップ画面に表示されている登録したい説明画像のリンク名をクリックし、説明画像の画面を表示します。



- 2) 画面上部に表示されている保存先のフォルダ名をクリックし、フォルダを開きます。



- 3) 保存したい画像を開いたフォルダに保存します。

※ ファイル名は英数字のみのファイル名で保存します。

第6章 その他登録・説明

1. 書庫への登録

スキャナで取り込んだパンフレットや文献などを保存しておくための機能です。

【 設定方法 】

- 1) 「基本情報」の「書庫画像ファイリングディレクトリー・・・」に書庫画像を保存する場所を指定します。
(フォルダは作成しておく必要があります)
また、書庫ファイルをサーバーに置く場合は、「基本情報」の「書庫ホルダをサーバと同期」を「ON」にします。
- 2) 「基本情報」の「保存書庫変更」をクリックします。
- 3) 作成する書庫名を登録します。

- ※ 上から「書庫1」「書庫2」・・・となります。
- ※ 同一書庫名を登録した場合は、同じ内容が表示されます。

【 登録方法 】

- 1) 保存した画像を [gazou] フォルダに保存します。
- 2) TOP 画面に表示されている「書全」をクリックし、書庫画面を表示します。
- 3) 「ファイリング→」横にある各書庫フォルダをクリックすると書庫フォルダにファイリングされます。
- 4) また、「ホルダー表示→」横にある各書庫フォルダ名をクリックし、フォルダを開いてそのフォルダ内に保存したい画像ファイルを登録しても書庫ファイルとして保存されます。
- 5) 保存後、「サムネイル→」の横になる各書庫フォルダ名をクリックし、保存されていることを確認します。
※ ファイル名は英数字・全角文字で保存可能です。

2. 検査用説明画像の登録

検査画像を表示する際に、説明用画像として検査毎に保存することができます。

【 設定方法 】

- 1) 「基本情報」の「検査用画像ホルダー設定」をクリックし、検査項目ホルダー指定画面を起動します。
- 2) 説明用画像を登録したい検査名と検査名ホルダーを入力し、登録します。

※ ホルダー名は英数字の名前を付けます。

※ ホルダーは手動で [public_html] の [broad] に作成します。

【 登録方法 】

- 1) 検査項目フォルダとして指定したフォルダに画像を保存します。

3. 動画の登録

動画は他の画像ファイルと同様にファイリングが可能だが、数十 MB という大きなサイズの場合は、ファイリングに時間がかかるので、以下の方法でファイリングを行います。

【 設定方法 】

- 1) 「基本情報」の「ファイリングデータがなくてもディレクトリーを作成する検査を指定」に検査項目を登録します。

【 登録方法 】

- 1) 画像を読み込み元フォルダに移動しておかない以外は、通常通り ID を入力、検査名を選択して検査歴を登録します。
- 2) 登録後、「基本情報」で設定されている検査項目であれば、保存用フォルダが作成されているので、年齢部分をクリックし、保存フォルダを開きます。
- 3) ファイリングしたいファイルをそのフォルダにコピー（あるいは移動）することでファイリング完了です。

【 備考 】

ファイリング時の拡張子選択部分に「mp4」「w.mp4」の選択肢があります。

「w.mp4」で保存した場合は、ファイル名が「001.mp4」→「001w.mp4」となります。「基本情報」の「mp4をQtimeでWeb再生する」を「yes」にすると「mp4」のファイルの場合はQtimeで再生され、「w.mp4」の場合はWindows media playerでWeb表示されます。

また、「no」にすると「mp4」のファイルの場合はWindows media playerで再生され、「w.mp4」の場合はQtimeでWeb表示されます。

4. スナップ写真の登録

スナップ写真は患者の顔写真等を保存することで、患者情報を表示した際に、表示されるデータで、検査項目のスナップとは異なります。

1) TOP 画面の検索履歴で表示されている患者カナ氏名をクリックします。

削	変更	小画	Web表示	画像ソフト	PhED	患者表示	Filing	科名	診入	診断(↓検索)	診断2	診	診
<input type="checkbox"/>	39		超音波	診 10/10/01	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	53	男	脂肪肝			超
<input type="checkbox"/>	38		心電図	診 10/09/03	999	ヤマダ タロウ	山田 太郎	53	男	異常なし			心

2) スナップ写真として取り込む写真を [gazou] フォルダか「基本情報」の以下の項目で指定したフォルダにコピーします。

(98) スナップ写真取り込みホルダー H#スナップ

3) 患者検索履歴画面の「snap」をクリックします。

- 2011年10月 -							紹 Snap	<input type="checkbox"/> 血液LIST	<input type="checkbox"/> 他院紹介状	<input type="checkbox"/> 他院返事	<input type="checkbox"/> 胸部写真	<input type="checkbox"/> 腹部エコー	10月11日(火)
日	月	火	水	木	金	土	変更	<input type="checkbox"/> 胃内視鏡	<input type="checkbox"/> 心電図	<input type="checkbox"/> 当院検診	<input type="checkbox"/> 心エコー	<input type="checkbox"/> 紹介状	
2	3	4	5	6	7	8	CPU	<input type="checkbox"/> 胃透視	<input type="checkbox"/> インフルエンザ	<input type="checkbox"/> 頭部CT	<input type="checkbox"/> 頭部CT(D)	<input type="checkbox"/> 胸部写真D	
9	10	11	12	13	14	15	診断	<input type="checkbox"/> 腹部写真D	<input type="checkbox"/> 心電図(D)	<input type="checkbox"/> 心電図(nkc)	<input type="checkbox"/> 腹部写真	<input type="checkbox"/> 骨密度	
16	17	18	19	20	21	22	病図	<input type="checkbox"/> スナップ	<input type="checkbox"/> 血液その他	<input type="checkbox"/> 大腸内視鏡	<input type="checkbox"/> 腹部CT	<input type="checkbox"/> 診断書	
23	24	25	26	27	28	29							
30	31	-	-	-	-	-							

4) 画像取込画面が表示されるので、「スナップ後全削除」か「スナップ後非削除」をクリックします。

5) 指定した画像が患者の snap 写真として登録され、以前登録していた古い写真は撮影日の入ってファイル名に変更されて、保存され続けます。

5. 個人情報への画像登録

スナップ写真とは別にほとんど変化しない顔写真、保険証のコピーを個人情報として保存することができます。

- 1) ファイリングしたい画像を [gazou] フォルダにコピーします。
- 2) 他の検査と同様に検査項目を「個人情報」と選択し、対象の患者番号と共に登録します。
(検査項目がない場合は「基本情報」で登録します)

英和辞	(検)	(a) <input checked="" type="checkbox"/>	ID	個人情報	登録	2011/10/11		字
-----	-----	---	----	------	----	------------	--	---

- 3) サーバーの [public_html¥kojin_file] フォルダ内にそのままファイル名で保存されます。
- 4) 保存した情報は個人情報の「個情」をクリックすると表示されます。

6. 紹介状（画像添付）の作成・出力

【 紹介状の画面の起動方法について 】

■ TOP 画面から起動する場合

TOP 画面の下記の部分で、「紹介状」を選択し、ID を入力して「ID」ボタンをクリックします。

■ 患者画面から起動する場合

患者画面の「紹介状」をクリックします。

■ 登録している画像を添付して起動する場合

「検査名」をクリックすると画像が表示されますので、登録したい画像に☑チェックし、「選択した画像で紹介表を作成」に☑チェックし、「決定」ボタンをクリックします。



※紹介状を開いた際は、前回の内容が表示されるように設定されています。

【 紹介元・紹介先のデータを登録する方法 】

○紹介元医師名登録

医師名を入力し、「医師名変更・追加」で登録をして下さい。

医師名変更・追加		
山下郡司	山田太郎	佐藤花子

○紹介科登録

紹介先の科を入力し、「紹介先の科の設定」で登録をして下さい。

紹介先の科の設定		
[0] 内科	[1]	[2]
[3]	[4]	[5]

○紹介先登録

紹介先の病院を入力し、「紹介先変更・追加」で登録して下さい。医療機関名の前に「●」をつけると、リストの上部に表示されます。

(病院名で並べ替えます)(病院名逆並び)【登録ファイルOPEN】

医療機関名の前に ● をつけた後、並び替えを行うと ● の医療機関はリストの上部に表示されます。

紹介先病院	紹介先医	紹介先病院	紹介先医
●さとうクリニック	佐藤太郎	●なべ眼科	渡辺敬治
●かおりクリニック	(呼吸器内科) 桑原香織	●山田呼吸器科	山田花子
いとう医院	伊藤守孝	加藤整形外科	加藤次郎

○紹介状ヘッダ・フッタ追加・変更

ヘッダ・フッタを入力後、「紹介状ヘッダー・フッターの追加・変更」で登録して下さい。

紹介状定型文章を作成したい場合は、文章を入力後、「紹介状定型文章の登録」で登録して下さい。

紹介状ヘッダー・フッターの追加・変更

紹介目的

ヘッダーの追加・変更

いつもお世話になっております。
この度はお世話になります。
さんを紹介いただきありがとうございました。

フッターの追加・変更

御高診、ご加療宜しくお願い致します。
今後とも、よろしくお願い致します。
ご紹介ありがとうございました。

紹介状定型文章の登録(8個まで)

【 紹介先病院名などの画面の説明・入力方法について 】

画面の説明

○タイトル1 :

前回使用したタイトルが表示されます。

○書類選択

プルダウンで書類を選択します。書類を追加したい場合は、「タイトルファイル表示」をクリックするとメモ帳が起動しますので追加したいタイトルを入力後、保存をしてリロードして下さい。

○日付

本日の日付が表示されます。

○紹介状フォント

プルダウンでフォントを指定します。

○病院（左側）

プルダウンで病院を選択します。追加したい場合は、「病院」（左側）をクリックすると、登録画面が起動しますので、入力後、「登_録」をクリックし登録して下さい。

○病院（右側）

病院名を手入力する場合に使用します。

※「病院名」と「医師：」を手入力後、[リストへ登録]にチェックを入れると、手入力した情報がリストに登録されます。また、[（医師名を診断へ登録）：]にチェックを入れると、患者画面の診断欄に医師の名前が登録されます。

○科：

プルダウンで紹介先の「科」を選択します。

○医師：

医師名を手入力する場合に使用します。

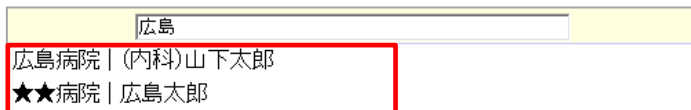
○病院名選択：

プルダウンで病院名を選択します。

※追加をしたい場合は、【 紹介元・紹介先のデータを登録する方法 】の「紹介先登録」を参照して下さい。

○病院名入力自動セレクト

病院名の検索をすることができます。手がかりとなるキーワードを何文字か入力をする、検索欄の下に表示されますので、該当する病院を選択して下さい。



入力方法

実際に入力する場合は、下記の4つの方法があります。

■病院や紹介先の科を選択して入力する方法

病院（左側）や紹介先の「科」をプルダウンで選択します。医師名は手入力となります。



■すべて手入力する方法

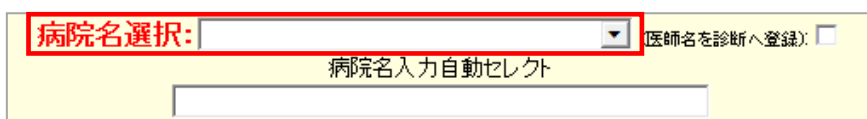
病院（右側）と医師を手入力します。

※リストへ登録にチェックを入れると手入力した情報がリストに登録されます。



■病院名選択を使用する方法

プルダウンで病院名を選択します。



■検索をして病院名を使用する方法

病院名を検索します。手がかりとなるキーワードを何文字か入力をする、検索欄の下に表示されますので、該当する病院を選択して下さい。

病院名選択: (医師名を診断へ登録)

病院名入力自動セレクト

【 紹介元病院名などの画面の説明・入力方法について 】

病院名: 郵便番号:

住所: 主治医: 医:

Tel: 携帯: Fax: Mail:

患者_ID(999): 名前: 誕生日: 年齢: 性別:

住所:

番号: : 保険: JJ123456 (本外)

画面の説明・入力方法

○病院名、郵便番号、住所、主治医、TEL、携帯、FAX、Mail

基本情報の(267)～(269)に登録した情報が反映されます。

(267) 貴院の郵便番号 住所

(268) 病院名 お名前 携帯電話

(269) 電話番号 FAX番号 メールアドレス

○主治医：

プルダウンから主治医を選択して下さい。

※主治医は、基本情報で登録している医師の他に、[紹介元医師名登録]で登録した医師をプルダウンで選択することができます。

○医：

医師名を手入力する場合に使用します。

【 傷病名、紹介目的などの画面の説明・入力方法について 】

傷病名: 胃食道逆流症

紹介目的: 内科的精査 **主訴:**

(注)紹介目的が未記入の場合は、検査登録名は、“紹介の返事”となります。

既往: 家族歴

紹介状ヘッダ: いつもお世話になっております。

(Dsm) (RSB診) (所3) (サマリ) (血液) (検査) 【O】 【所見】 【Psm】 【血液↓】

決 定

本文を ; ; で文字を囲むと赤くなります。(P)の挿入で改ページします

【例文表示】

上記の患者、私の専門外と推察します。
つきましてはお忙しいところ誠に恐縮ですが、先生の元でご高診ご処置のほどお願い
します。

画像日付(1) (2) (3) (4)
画像日付(5) (6) (7) (8)

紹介状フッター: 御高診、ご加療宜しくお願い致します。

画面の説明・入力方法

○傷病名：

傷病名は手入力となります。ただし、ダイナミクスと連携している場合は、右のカラムから選ぶことができます。

○紹介目的：

紹介目的は手入力となります。

(注) 紹介目的が未記入の場合は、検査登録名は“紹介の返事”となります。紹介状を作成する場合は、忘れずに入力して下さい。

○主訴：、既往：家族歴

主訴、既往：家族歴は手入力となります。

○紹介状ヘッダ

紹介状のヘッダをプルダウンで選択します。

登録方法は【 紹介元・紹介先のデータを登録する方法 】の【紹介状ヘッダ・フッタ追加・変更】を参照して下さい。

○(Dsm) (RSB 診) (所3) (サマリ) (血液) (検査) 【○】【所見】【Psm】【血液↓】

各項目をクリックすると、各項目の情報を閲覧することができます。

○【例文表示】

【例文表示】をクリックすると、あらかじめ登録している例文が表示されるので使用したい例文があれば

【本文にコピー】をクリックすると、コピーされます。



○紹介状の本文内

紹介状の本文内で (p) (半角) を入れると、そこで改ページされます。

○画像日付

紹介状に画像を添付した場合に、画像を登録した日付が表示されます。

※画像の登録方法については、【 紹介状への画像の添付 】を参考にして下さい。

○紹介状フッタ

紹介状のフッタをプルダウンで選択します。

登録方法は【 紹介元・紹介先のデータを登録する方法 】の【紹介状ヘッダ・フッタ追加・変更】を参照して下さい。

【 処方を入力方法について 】

処方1	処方2
(2010/07/05) アマリール-1mg錠 1錠 アロリン錠100mg 1錠 クレストール錠2.5mg 1錠 1日1回朝食後 (28日分) エパデールS-600mg 3包 1日3回毎食後 (28日分) マグミット錠330mg 1錠 1日1回眠前 (28日分)	(2010/07/05) アマリール-1mg錠 1錠 アロリン錠100mg 1錠 クレストール錠2.5mg 1錠 1日1回朝食後 (28日分) エパデールS-600mg 3包 1日3回毎食後 (28日分) マグミット錠330mg 1錠 1日1回眠前 (28日分)

○【2010/07/05】【月】 (R診) - 定期

☆アマリール-1mg錠 1錠
定) アロリン錠100mg 1錠
定) クレストール錠2.5mg 1錠
(薬)1日1回朝食後 (28日分)

☆エパデールS-600mg 3包
(薬)1日3回毎食後 (28日分)

定) マグミット錠330mg 1錠
(薬)1日1回眠前 (28日分)

処方1 処方2

【薬剤写真表示】

○処方1、処方2 処方を入力する際に使用します。

ただし、ダイナミクスと連携している場合は、右のカラムの処方1、処方2をクリックすると薬の情報をコピーする事が出来ます。

【 備考の入力方法について 】

備考: 注意を備考へコピー

保険者番号 JJ123456
本人家族 本外

保険コピー → 備考へ 転記

サマリ → 備考へ

H20年大腸ポリープ内視鏡的切除
H19年頭痛あり、頭部MRI施行(異常なし)

#1) 心房細動ワーファリン投与 H17年5月
2.5mgにて、INR落ち付いているが、時に飲み忘れがあるといわれるので
注意必要

*) 高血圧(H15年~)
ノルバスク5mg 1TIにて、内服以来落ち付いている

#2) 過敏性腸症候群(H.12.14)
どちらかという、下痢傾向でロペミン有効だが、腹痛がひどい時があり、内服を注意することは困難 アルコール、不眠時に症状出やすい。

H10.12月3日:胆嚢炎にて、広島病院にて手術。
H9年10月帯状疱疹(外来治療)
H8年肺炎にて広島病院に1週間入院

必要があれば入力をして下さい。右のカラムで [保険コピー→備考] や [サマリ→備考へ] をクリックすると、備考欄へ自動的にコピーされます。

血液などの情報も備考にコピーすることができます。血液データの日付をクリックし、必要なデータを選択してコピーするか、上段に [左カラムコピー]、[異常データコピー]、[右カラムコピー] をクリックすると該当カラムを自動的にコピーをしますので、備考に貼り付けをして下さい。

		基準値	2010 04/14 10:23	2010 05/12 09:57	2010 06/07 10:27	2010 08/02 10:23	2010 10/07
白血球数	3900~9800	6100	6000	6200	6300	6500	
赤血球数	♂427~570	487	491	↓ 350	↓ 376		
ヘモグロビン	♂13.5~17.6	15.6	16.0	↓ 10.5	↓ 12.5		
ヘマトクリット(Ht)	40-52	47.5	48.5	40.6	↓ 39.4		



RSB診療 左カラムコピー 異常データコピー 右カラムコピー ワード 閉Auto

999,山田 太郎,55,男性,*島*広*市*伯*観*台*-*6*1*【所見 2010/04/14】

●10/04/14 BP 134/78 P
【点数(1992)請求(5980)薬(0)徴収(5980)】
(水曜)受付10:23
変わりなし。

すべての項目を入力後、決定をクリックして下さい。

【 紹介先の登録 】

- 1) 紹介状の画面の他に「基本情報」の以下のボタンにより病院や医師などの登録をすることができます。

検査項目 CPX150読込項目 説明・検査・カレンダー 照射録 検査内病名検索既定値 ID関連付 検査全体

病院登録 医師登録 紹介先 紹介科 部署 紹介ヘッダ 診断書例文 患者検索既定値 診断名一括登録 他院紹介状

LDL・Cr・HbA1cの設定 検査用画像ホルダー設定 レントゲン分割 Dicomshot項目名 個別患者病名の設定

検査リスト表示順(table) サムネイル画像の指定 患者サマリの選択名の登録 往診診込患者 保存書庫変更

病院登録 : 紹介状に表示する病院を登録します。

医師登録 : 紹介状に記入する医師を登録します。

照会先 : 紹介状の紹介先を登録します。

紹介科 : 紹介状の紹介科を登録します。

紹介ヘッダ : 紹介状のヘッダ、フッタおよび紹介状の定型文章 (8個まで) を登録します。

【 紹介先の各種設定 】

次の項目を「基本情報」で設定することができます。

<紹介状横幅>

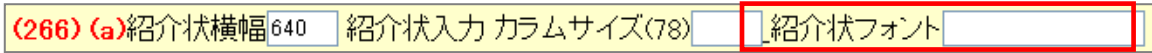
紹介状の横幅を変更できますが、通常は「640」を使用します。

(266) (a) 紹介状横幅 640 紹介状入力 カラムサイズ(78) 紹介状フォント

<紹介状フォント>

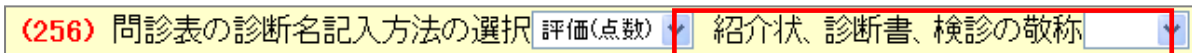
紹介状のフォントを変えたい場合に設定可能です。

ただし、ファイルとして相手に渡す場合、指定するとフォントがなく正常に表示されない場合があるので注意して下さい。



<紹介状、診断書、検診の敬称>

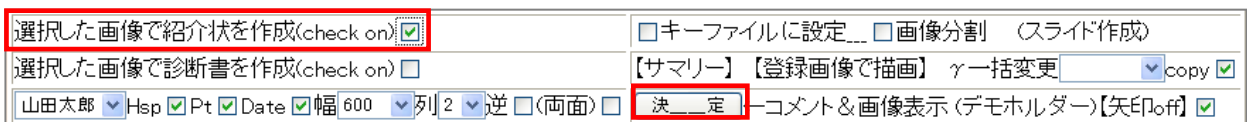
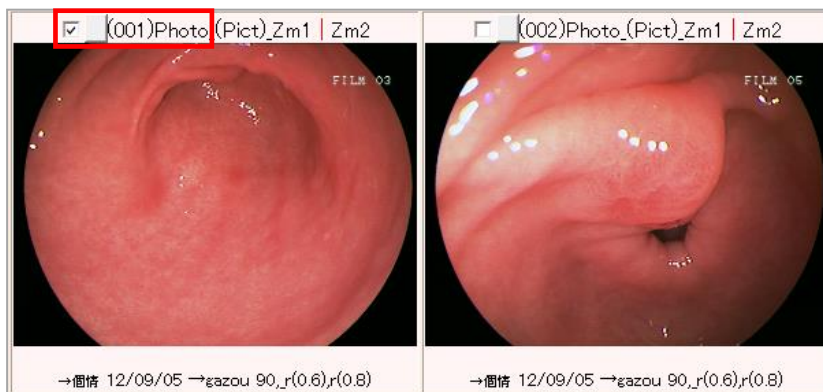
画像印刷画面、紹介状、診断書、検診の名前の後ろに付ける敬称を設定します。



【 紹介状への画像の添付 】

<画像がすでに検査情報として登録されている場合>

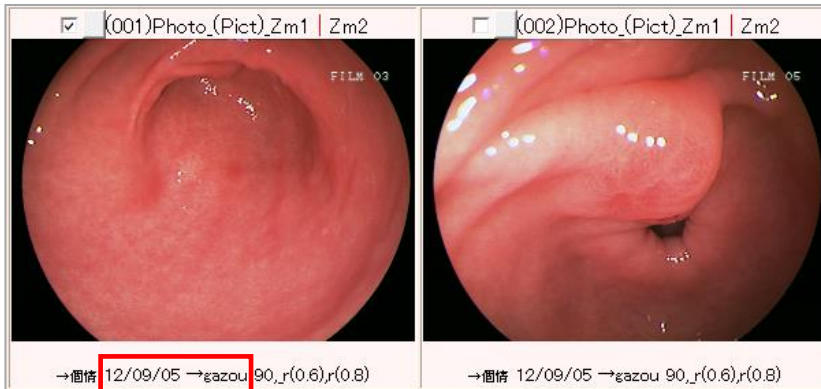
- 1) TOP 画面に表示されている検査情報より「検査名」をクリックし、画像を Web 表示します。
- 2) 「選択した画像で紹介状を作成」をチェックし、紹介状に添付する画像の上にあるチェックにチェックをし、「決定」ボタンをクリックして下さい。



- 3) 紹介状記入画面が起動するので記入し、登録すると指定した画像が添付された紹介状が作成されます。

<紹介状をすでに登録している場合>

- 1) 添付する画像も登録されている場合は、画像を Web 表示（検査情報で検査名をクリック）し、画像の下に表示される【日付→gazou】をクリックし、【gazou】フォルダにコピーして下さい。



- 2) TOP 画面に戻り、検査一覧に表示されている紹介状の名前（Filling）のところをクリックすると1) でコピーした画像が紹介状に添付されます。

山田 太郎 総括ヤマタ タロウ(55)[男] 東京都目黒区目黒 1-1-1 (指示) ☆ 08/09/20												
Alkey	個	紹介状	各種書類	【血入】(Dsm) (Rsm)	血液 10/08/02	【家族】	診断	(成長)				
削	変更	小画	検査SORT	時SORT	Ksort	よみ	Filling	転入	診断(検索)	診断2	再	
<input type="checkbox"/>	92	○	紹介状 *	診 12/09/05	999	★	山田	55	男	○	○	分離




【 紹介状の表示方法 】

表示方法には以下の5種類があります。





- 1) TOP 画面の検査一覧の紹介状の検査名(Web 表示)をクリックすると画像が横 2 枚に表示されます。

傷病名	胃食道逆流症
紹介目的	書科的精査
いつもお世話になっております。	
この度は、山田太郎さんを紹介いただきありがとうございました。	
本日、内視鏡を施行いたしましたが、胃十二指腸・食道に著変を認めませんでしたが、症状より胃食道逆流症と思われるので、PPIにて加療をよろしくお願ひいたします。	
ご紹介ありがとうございました。	
御高診、ご加療宜しくお願ひ致します。	
2009/05/30	2009/05/30
2009/05/30	




2) TOP画面の検査一覧のID番号(PhEd)をクリックすると画像が横3枚に表示されます。

傷病名	胃食道逆流症	
紹介目的	書科的精査	
<p>いつもお世話になっております。</p> <p>この度は、山田太郎さんをご紹介いただきありがとうございました。</p> <p>本日、内視鏡を施行いたしましたが、胃十二指腸・食道に著変を認めませんでしたが、症状より胃食道逆流症と思われるので、PPIにて加療をよろしく願っています。</p> <p>ご紹介ありがとうございました。</p> <p>御高診、ご加療宜しくお願い致します。</p>		
2009/05/30	2009/05/30	2009/05/30
		

3) TOP画面の検査一覧の診断名3の○印をクリックすると紹介状本文の直下で改ページされて画像が表示されます。

傷病名	胃食道逆流症		
紹介目的	書科的精査		
<p>いつもお世話になっております。</p> <p>この度は、山田太郎さんをご紹介いただきありがとうございました。</p> <p>本日、内視鏡を施行いたしましたが、胃十二指腸・食道に著変を認めませんでしたが、症状より胃食道逆流症と思われるので、PPIにて加療をよろしく願っています。</p> <p>ご紹介ありがとうございました。</p> <p>御高診、ご加療宜しくお願い致します。</p>			
2009/05/30	2009/05/30	2009/05/30	2009/05/30
			

4) TOP画面の検査一覧の診断名4の○印をクリックすると紹介状本文横に画像を1枚表示し、続きを横2枚で画像が表示されます。

傷病名	胃食道逆流症
紹介目的	書科的精査
<p>いつもお世話になっております。</p> <p>この度は、山田太郎さんをご紹介いただきありがとうございました。</p> <p>本日、内視鏡を施行いたしましたが、胃十二指腸・食道に著変を認めませんでしたが、症状より胃食道逆流症と思われるので、PPIにて加療をよろしく願っています。</p> <p>ご紹介ありがとうございました。</p> <p>御高診、ご加療宜しくお願い致します。</p>	
	2009/05/30
	
2009/05/30	2009/05/30
	

- 5) TOP 画面の検査一覧の右端に表示されている「分離」をクリックすると画像が横 2 枚の大きさに表示され、その後に紹介状本文が表示されます。



【 紹介状に血液テーブルを添付する方法 】

- 1) 紹介状データを作成します。
- 2) 添付する血液検査画面を起動し、「印刷用」ボタンの横にあるチェックボックスにチェックをいれ、「印刷用」をクリックします。

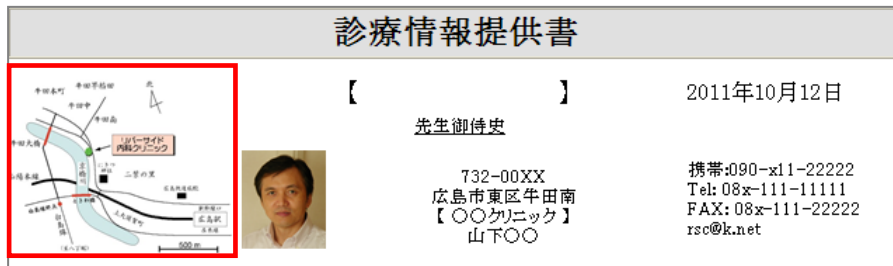
<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 印刷 → File <input checked="" type="checkbox"/>	Graph <input checked="" type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/>	基準値	<input type="checkbox"/> 2010 03/16	<input type="checkbox"/> 2010 04/14	<input type="checkbox"/> 2010 05/12	<input type="checkbox"/> 2010 06/07	<input type="checkbox"/> 2010 08/02
白血球数	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	3900~9800					6300
赤血球数	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	♂427~570					↓ 376
ヘモグロビン	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	♂13.5~17.6					↓ 12.5

- 3) [gazou] フォルダにデータが作成されます。
- 4) TOP 画面に戻り、検査一覧に表示されている紹介状の名前 (Filling) のところをクリックすると 2) で作成した血液テーブルが紹介状に添付され、本文の下に表示されます。

【 紹介状に自院の地図を添付する方法 】

- 1) Gif 形式で自院の地図を、[map.gif] としてクライアント PC の [public_html] に作成します。
サイズは 20-30KB、約 480×380 ピクセル (縦横) が適当です。

2) 作成した紹介状に以下のように地図が添付されます。



【 紹介状に紹介元の医師の写真を添付する方法 】

- 1) 写真を [doctor.jpg] として、クライアントの [public_html] に作成します。
- 2) 紹介状を作成すると、自院の地図の右側に表示されます。
- 3) 画像をクリックすることで画像は非表示になります。

【 紹介状に患者さんの顔写真を添付する方法 】

- 1) Snap がファイリングされていれば表示されます。
- 2) 画像をクリックすることで画像は非表示になります。

【 返信がファイリングされているか検索する方法 】

- 1) 自院からの紹介状に対しての他院からの返信をどのような検査名で登録しているかを、「基本情報」→「他院からの紹介状の返事（登録検査名）」に指定する。

(111) 他院からの紹介状の返事(登録検査名) 他院返事

- 2) 以下の「表示数」か「紹」をクリックする。



- 3) 紹介状とその返信 (1) で設定した項目) が表示され、30日以内に返信のあった紹介状の背景が黄色になります。ただし、関連付けなどはされていない為、返信がある紹介状でも黄色の背景にならない場合があります。

【 他院から頂いた紹介状に対して返信をしているか検索する方法 】

- 1) 他院からの紹介状をどのような検査名で登録しているかを、「基本情報」→「他院からの紹介状（登録検査名）」に指定します。

(112) 他院からの紹介状(登録検査名) 他院紹介状

- 2) 以下の「表示数」か「紹」をクリックします。

患登 表示数 → ↑ 50 ID降順 抽

薬検索(and)

電卓 Keyboard OTHEO 不整脈

Top ←B N→ ←No NIH1 予防

英和辞 (検) (a) II

-2011年10月-

日	月	火	水	木	金	土
-	-	-	-	-	-	1

紹 Snap 血液LIST

変更 胃内視鏡

- 3) 「自院返信チェック (Click)」をクリックすると自院への紹介状に対して、返信しているかが表示されます。

【返事未のみ表示(Click)】 **【自院返信チェック(Click)】**

削 変更 小画 Web表示 画像ソフト PhED 患者表示

7. 紹介用データの抽出

患者さんを他院に紹介する場合、RS_Base のデータを一括して抽出することができます。

そのデータを CD などにコピーして、紹介先に提出すれば紹介先病院では、InternetExplorer があれば、閲覧することができます。

- 1) TOP 画面で ID を入力し、「検査表示」ボタンをクリックします。

または、TOP 画面にすでに対象の患者が表示されている場合は、カナ氏名をクリックして下さい。

- 2) 表示された画面の下側に以下のような画面が表示されます。

保存に必要なものをチェックするか、すべて保存する場合は、すべてチェックをしない状態にし、「データ総保存（紹介用）」をクリックして下さい。

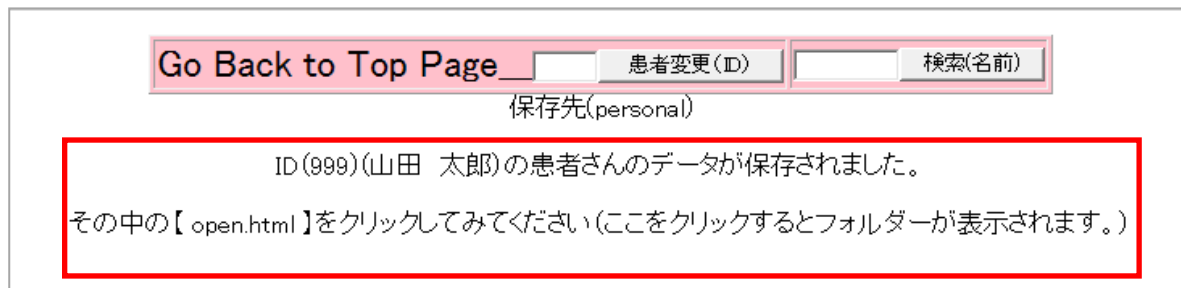
この患者さんのデータをひとつのディレクトリーに一括保存します。
 ここで保存することによりRS_Baseを使用せず、ブラウザだけで画像等が閲覧可能となりますので
 データをMO等に保存することにより紹介先、患者さんへのデータ提供に使えます。
 チェックボックスをクリックするとチェックしたものだけデータが保存されます。
 すべてを保存する場合はいずれにもチェックしないで下さい。

検査種	<input type="checkbox"/> (RSサマリ) <input checked="" type="checkbox"/> (血液)...
テンパ/RS	<input type="checkbox"/> (2009/09/10) <input type="checkbox"/> (2008/06/09)
腹部写真D	<input type="checkbox"/> (2007/05/17)
膝関節	<input type="checkbox"/> (2010/07/05)
肺Flow	<input type="checkbox"/> (2010/06/09) <input type="checkbox"/> (2010/04/03)
動画デジカメ	<input type="checkbox"/> (2008/04/13)
頭部MRA	<input type="checkbox"/> (2007/05/22)
頭部CT(D)	<input type="checkbox"/> (2010/08/02)
超音波	<input type="checkbox"/> (2010/10/01)
他院紹介状	<input type="checkbox"/> (2008/07/06)
神経RS	<input type="checkbox"/> (2008/08/29)
心電図(nkc)	<input type="checkbox"/> (2009/04/09) <input type="checkbox"/> (2006/05/17)
心電図(D)	<input type="checkbox"/> (2009/07/09) <input type="checkbox"/> (2006/06/17) <input type="checkbox"/> (2006/04/08) <input type="checkbox"/> (2006/01/08)
心電図	<input type="checkbox"/> (2010/09/03) <input type="checkbox"/> (2006/05/08) <input type="checkbox"/> (2005/01/08)
心音	<input type="checkbox"/> (2010/01/09)
紹介状	<input type="checkbox"/> (2011/10/12) <input type="checkbox"/> (2011/10/12) <input type="checkbox"/> (2009/07/07)
骨量nkc	<input type="checkbox"/> (2008/06/09)
骨量ALK	<input type="checkbox"/> (2010/03/09)
鼓膜	<input type="checkbox"/> (2008/07/08)
胸部写真D	<input type="checkbox"/> (2010/09/03)
胸部写真	<input type="checkbox"/> (2008/05/29) <input type="checkbox"/> (2006/04/17)
喫煙問診	<input type="checkbox"/> (2009/12/09)
眼底	<input type="checkbox"/> (2010/01/09)
花粉症	<input type="checkbox"/> (2009/05/09)
胃内視鏡	<input type="checkbox"/> (2008/05/30)
デジカメ	<input type="checkbox"/> (2009/07/15)
オーディオRS	<input type="checkbox"/> (2009/07/20) <input type="checkbox"/> (2009/05/09)
DAS28RS	<input type="checkbox"/> (2010/06/07)
CAG	<input type="checkbox"/> (2010/02/09)
75gOGTT	<input type="checkbox"/> (2010/05/12)

999 データ総保存(紹介用) 検査順 血液html|13 日分
 血液多項目 個以上 記入file off 患者名 on

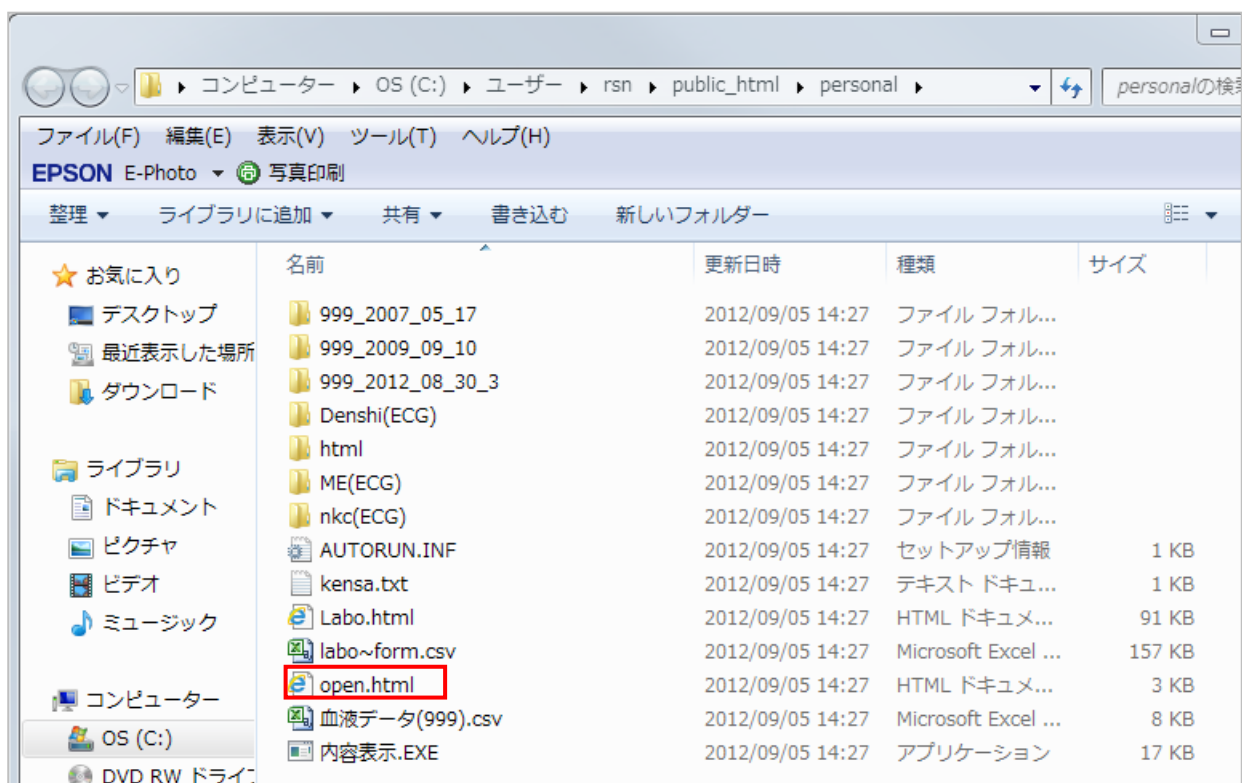
- 3) 操作している PC の [public_html¥personal] にデータが保存され保存先が表示されます。

- 4) 上の画面の「(ここをクリックするとフォルダが表示されます。)」をクリックすると、データが保存されたフォルダ ([public_html¥personal]) が表示されます。



- 5) このフォルダ内のデータを CD などにコピーし、紹介先に提供すると相手先で、すべての情報が閲覧可能になります。

※ 情報を閲覧するにはフォルダ内にある [open.html] をクリックして下さい。



8. 他院 RS_Base へのデータの提供

RS_Base を使用している施設間で患者さんが転院されるとき、自院の RS_Base の画像ファイルや検査データを出し、引き継ぐことができます。

紹介状、紹介の返事の内容も一括 CSV ファイルとして出力ができます。

【 血液検査データの出力方法 】

- 1) 「基本情報」の「Data_Out (各種データ出力)」をクリックします。

(1) Data_Out(各種データ出力)

- 2) 以下の「血液データを RS_Base フォーマットで出力します」で、出力する期間、自院の患者番号（今回紹介患者の ID）、相手先の患者番号を指定し、出力する対象のものにチェックをし、「血液データを RS_Base フォーマットで出力します」ボタンをクリックします。

血液データをRS_Base フォーマットで出力します。

2010 ▾ 10 ▾ 1 ▾ 2 ▾ から 2011 ▾ 10 ▾ 1 ▾ 2 ▾

ID から ID まで

→ ID変更(1出力ID時のみ有効)

ID*form.csvのファイル名にする

データを5万レコードづつにまとめる

院外検査(ID.txt) : 臨床検査センターのデータ
院内検査(IDa.txt) : 院内手入力データ
(BP)ID.txt : RS_Comm などのデータ

コードがないものは出力しない

採血施行者リストにない人も出力

拡張子を .lab とし、相手先でID変更画面示す

血液データをRS_Baseフォーマットで出力します

院内検査にコードを追加したい場合は、院内検査設定画面で他院とだぶらないコードを指定してください。

- 3) 対象のデータが出力されますので、「保存用フォルダーを開きます」をクリックし、ファイルを確認します。

[Go Back to RSB](#)

血液データを入力してください。

保存ホルダーを開きます

【 指定検査データの出力方法 】

- 1) 出力対象期間、検査項目等を指定し、出力ボタンをクリックします。

2011 10 1 2 から 2011 10 1 2 までを出力

(IDで指定) 時系列 yes _IDホルダー yes file差分 検査選択

オリジナル該当ファイル、ホルダーを削除 _ホルダーを削除(確認)

画像ファイルをRS_Base自動読み込みファイルとして出力します

ホルダーを削除するときは必ずバックアップしてからにしてください。
時系列保存は、RS_Baseの保存ディレクトリーイメージのまま保存します。
IDホルダーは、患者別にIDホルダーを作成し、外部ソフトで閲覧しやすいように保存します。
file差分は、出力先に同じファイルがあるとそれをコピーせず短時間でファイル出力が完了します。

- 2) 操作している PC の [RSB_lab0] フォルダにデータが作成されます。

【 紹介状、紹介の返事の CSV 出力方法 】

- 1) 以前に紹介状を出力していると [RSB_intro] にデータが残っているので、画面下にある [click Here] をクリックしてファイルを削除してから作業を行います。

紹介状のデータをCSVファイルとして一括出力します

2010 10 1 2 から 2011 10 1 2 までを出力

紹介状をCSVファイルとして一括出力します。

以下のフォルダー内のデータは削除して開始してください。
Click Here

- 2) 出力対象期間を指定し、「紹介状を CSV ファイルとして一括出力します。」ボタンをクリックします。
- 3) 出力された紹介状に画像の添付 (j p g / gif のみ) がある場合は、CSV データに付番されえている連番のフォルダが作成され、その中に画像データが保存されます。
※ 文章内での改行は < b r > に、半角 [,] は () に置換されます。

【 データの取込方法 】

- 1) 「基本情報」の以下の項目の設定を行います。

フォーマットに合ったlaboデータをダウンロードするディレクトリー(A: C:¥suketo ¥¥server¥suketo など)
(173)

- 2) 頂いたデータを 1) で指定したフォルダにコピーし、TOP 画面の「読込」をクリックします。
- 3) 読込が完了すると以下の画面が表示され、転送先および当院の RS_Base に検査血液データが取り込まれる。
なお、自院のデータは ID.txt に保存され、読み込まれたデータは (BP) ID.txt に保存されますが、通常通り参照は可能。
※ ID が異なっている場合はファイルを開き、ファイル内の ID およびファイル名の ID を変更する必要があります。

9. 当院検診

【 特徴 】

- 1) 検診内容は、会社の法廷検診程度の項目（域検診・老人検診なども応用は可能）
- 2) レポートは今回、前回の2回分のデータ表示
- 3) 血液データはRS_Baseにファイリングしてあるものから自動参照（手動入力も可）
- 4) 胸部レントゲンもレポートに自動参照し表示します。
複数枚を同日に撮影した場合は、1枚目が表示されます。
- 5) 検診データの一覧をCSVファイルとして出力可能
データは日付、期間、会社名で指定が可能
- 6) 検診者を選択表示し、検診データの一括印刷します
- 7) BMIは身長体重から、LDLはTC、TG、HDLから自動的に計算
- 8) 身長データの入力がない場合は、前回の身長を自動的に参照

【 血液検査の設定方法 】

検診のレポートに表示する検査項目を設定します。

- 1) 「基本情報」の以下の項目（検診の血液項目の読み込み設定）をクリックします。

(186) ○新健診の血液項目読み込み設定○

- 2) 検査項目の設定画面が起動するので変更等がある場合は設定して下さい。

ただし、上の4つ（TCHO/HDL/TG/LDL）と29~42番目（法定検査項目）は固定。それ以外の24項目は、検査機関から取り込まれたデータを、項目、順番を含めて自由に設定できます。
項目名入力（男性）、項目名入力（女性）を指定し、さらにその項目名が、検査センターの項目ではどのようになっているかを指定します。

項目名例(男性)	項目名入力(男性)	項目名入力(女性)	検査センターでの項目名	並び順	特健コード
固定) 総コレステロール(130-220)	コレステロール(130-220)	(女)コレステロール(130-220)	自院項目名 総コレステロール	並順1	コード
固定) HDL-C(40-90)	HDL-C(41-86)	(女)HDL-C(41-86)	自院項目名 HDL-Cコレステロール	並順2	コード3F07010000 単位me/dL 特健コード3F070000002327101
固定) 中性脂肪(40-150)	中性脂肪(40-149)	(女)中性脂肪(40-149)	自院項目名 中性脂肪	並順3	コード3F01510000 単位me/dL 特健コード3F015000002327101
固定) LDL(140以下)	LDL(140以下)	(女)LDL(140以下)	自院項目名	並順4	コード3F07710000 単位me/dL 特健コード3F077000002327101
例) GOT(40)	GOT(40)	(女)GOT(40)	自院項目名 GOT(AST)	並順5	コード3B03510000 単位IU/L 特健コード3B035000002327201
例) GPT(40)	GPT(4-45)	(女)GPT(4-45)	自院項目名 GPT(ALT)	並順6	コード3B04510000 単位IU/L 特健コード3B045000002327201
例) γ-GTP(70)	γ-GTP(70)	(女)γ-GTP(70)	自院項目名 γ-GTP	並順7	コード3B09010000 単位IU/L 特健コード3B090000002327101
例) 血糖(110以下)	血糖(65-110)	(女)血糖(65-110)	自院項目名 血糖(空腹時)	並順8	コード3D01010000 単位me/dL 特健コード3D010000001926101
例) HbA1c(5.8以下)	HbA1c(4.3-5.8)	(女)HbA1c(4.3-5.8)	自院項目名 HbA1c	並順9	コード
例) 赤血球(420-580)	赤血球(430-570)	(女)赤血球(430-570)	自院項目名 RBC	並順10	コード
例) ヘマトクリット(35-16)	ヘマトクリット(13.5-16)	(女)ヘマトクリット(13.5-16.2)	自院項目名 RBC	並順11	コード
例) ヘマトクリット	白血球(500-9000)	(女)白血球(500-9000)	自院項目名 WBC	並順12	コード
例) 尿酸(0.6-1.1)	血小板(10-36)	(女)血小板(10-36)	自院項目名 PLT	並順13	コード
例) 血沈(10.5以下)	血沈(10.5以下)	(女)血沈(10.5以下)	自院項目名 血沈(1)	並順14	コード

※【タイトル変更】をクリックすると、タイトルを変更することができます。

閉じる	
(/set_file/t_title.dat)	
胃の検査名	胃の検査
検診タイトル	健康診断書
胸部写真名	胸部写真
患者よみ	ナニ
聴力既定値	正常
視力既定値	
病歴既定値	特記すべきことなし
自覚症状既定値	なし
診察所見既定値	異常なし
血糖採血時間既定値	
決 定	

【 胸部写真の設定方法 】

(202) 当院検診で表示する検査名(初期値:胸部写真) :胸部写真DICOM検査名

(203) 検診胸部写真横幅(通常のレントゲンで 0.31、CRなど縦長で小さくする) ▼

- 1) 検診で、胸部写真として取り込む検査項目を指定。
- 2) 検診レポートで表示する胸部写真の横幅を設定。

【 登録方法 】

- 1) 「当院検診」の検査項目がない場合は「基本情報」の「検査項目」より追加。
- 2) TOP 画面で他の検査項目同様に、ID を入力し「当院検診」を選択し、検査を登録。

英和辞 (検)	(a) <input checked="" type="checkbox"/>	ID 999	当院検診	登録	2011/10/13	▼	字	▼
---------	---	--------	------	----	------------	---	---	---

- 3) 登録した「当院検診」の日付をクリックすると以下のような検診入力画面が表示されます。

削	変更	小画	検査SORT	時SORT	Ksort	よみ	Filing	札が	診入	診断(検索)	診断2	診	診	再
<input type="checkbox"/>	43	検診	当院検診	診 11/10/13	999	★	山田	54	男					13M

日付: 2010年09月03日 (胸部レントゲンの日付) 2010年09月02日
 ID(999) 名前: 山田 太郎 誕生日: 1956/12/14 年齢: 53 性別: 男性
 住所: 広島市東区牛田北

会社名	病歴	自覚症状	診察所見
	特記すべきことなし	なし	異常なし

血圧上・下: 126 / 72 身長(cm): 165.5 体重(kg): 60 腹囲(cm (BMD)): / 体脂肪率: / 標準体重 60.3 kg / 肥満度 0% / BMI 21.9
 糖尿薬 脂質薬 血圧薬 喫煙 視力右・矯正 視力左・矯正 聴力右・左(1000) 聴力右・左(4000)

心電図	胸部写真	尿酸	尿蛋白	尿潜血	尿Uro	比重	PH
異常なし	異常なし						

食後 GOT(8-40) GPT(4-45) γ-GTP(0-70) アスタロート(130-220) HDL-C(HDL(41-86)) 中性脂肪(40-149) LDL(140以下) 血糖(65-110) HbA1C(4.3-5.8) 赤血球(430-570) ヘモグロビン(13.5-16) 白血球(3500-9000) 血小板(10-36) 血沈(1hr)(15以下)

意見(血液)(画像) 前回転記 異常なし 労働可 (胸写)(心電図) 備考 前所見【RSB所見】【まとめ】

決一定

医師診察判定	(A)正常	B:軽度	C:要経過	D:精査,治療	E:治療中
身体計測判定	(A)正常	B:軽度	C:要経過	D:精査,治療	E:治療中
視力検査判定	(A)正常	B:軽度	C:要経過	D:精査,治療	E:治療中
聴力判定	(A)正常	B:軽度	C:要経過	D:精査,治療	E:治療中
胸部写真判定	(A)正常	B:軽度	C:要経過	D:精査,治療	E:治療中
血圧判定	(A)正常	B:軽度	C:要経過	D:精査,治療	E:治療中
心電図判定	(A)正常	B:軽度	C:要経過	D:精査,治療	E:治療中

指導判定	胃の検査	会社採用日	乳ガン
受診券番号	有効期限	CBC追加理由	心電図追加理由
保険者番号	被保険者証等記号	被保険者証等番号	業種別番号

異常内容 Tel: 08x-111-11111 | Fax: 08x-111-22222 | Mail: rsc@k.net
 (紹介元)病院名: ○○クリニック 郵便番号: 732-00XX
 住所: 広島市東区牛田南 主治医: 山下郡可

2010/10/07 2010/10/01 2010/09/15 2010/09/02 2010/08/26 2010/08/10

決一定

- 4) 必要事項を入力します。

血液データについては、同じ日付のものがあれば、自動的に参照されて表示されます。また、医療機関名の下に表示されている日付をクリックすると、その日の血液データを参照することも可能です。

胸部写真は画面上部にある「胸部レントゲンの日付」で指定した日付の写真が自動参照されます。

【 一覧表示方法 】

- 1) 「当院検診」を選択し、「検査表示」ボタンをクリックすると当院検診の一覧が表示されます。

- 2) このとき、一覧で背景がピンクなら医師の入力が終わっている、薄緑色なら入力が終わっていないということになります。
- 3) 日付をクリックすると入力および変更画面が表示されます。
- 4) ID (PhED) をクリックすると胸部写真を表示させないレポートが表示されます。
- 5) 検査一覧の(済)をクリックすると前回のものは表示させない状態になります。

【 一覧の作成・印刷方法 】

- 1) TOP 画面で「検診印刷」を選択し、「一覧」をクリックします。

- 2) 一覧を作成する期間および会社名（なくても可）を入力し、「まとめをファイルとして出力します」をクリックします。

- 3) 検診患者の一覧が表示されます。

出力する患者をチェックし、「選択した検診データを表示する」をクリックすると検診レポートが表示されます。

また、画面上部の「○こちらにできました (click here) ○」をクリックすると患者の検診結果のまとめ一覧が CSV ファイルで作成されます。


その下にある「タックシール」をクリックすると検診を受けた人に結果を返す時の封筒はりつけ用のタックシールも作成できます。タックシールの設定は、[public_html¥seal.cgi] を直接変更すると異なったサイズの シールも出力できるようになっています。

タックシールの設定ファイルは、[seal.cgi] 以外にも [seal1.cgi] [seal2.cgi] でも指定でき、「基本情報」の以下の項目でどのファイルを使用するか設定できます。

【 2 回以上の検診履歴がある場合の印刷 】

- 1) レポートに 2 回分の表示をするようになっているが、それ以前の検診があると A4 × 2 で 4 回分の検診レポートを表示します。

この表示を「基本情報」の以下の項目で設定することができます。

(257) 検診の2枚表示時のサイズ 

2) A3 を指定すると横 2 列に表示され、A4 を指定すると縦 2 行に表示されます。

10. 照射録

放射線照射録を作成することが可能です。

- 1) 「基本情報」の以下の「照射録」ボタンを押し、登録画像を表示します。

The screenshot shows a software interface with a top navigation bar containing buttons for '検査項目' (Exam Item), 'CPX150読込項目' (CPX150 Load Item), '説明・検査・カレンダー' (Explanation/Exam/Calendar), '照射録' (Radiation Record), '検査内病名検索既定値' (Exam Internal Disease Name Search Default Value), 'ID関連付' (ID Related), and '検査全体' (Exam Overall). Below this are buttons for '病院登録' (Hospital Registration), '医師登録' (Doctor Registration), '紹介先' (Referral), '紹介科' (Referral Department), '部署' (Department), '紹介ヘッダ' (Referral Header), '診断書例文' (Diagnosis Book Example Text), '患者検索既定値' (Patient Search Default Value), '診断名一括登録' (Diagnosis Name Bulk Registration), and '他院紹介状' (Other Hospital Referral Certificate). A second row of buttons includes 'LDL・Cr・HbA1cの設定' (LDL/Cr/HbA1c Settings), '検査用画像ホルダー設定' (Exam Image Holder Settings), 'レントゲン分割' (X-ray Division), 'Dicomshot項目名' (Dicomshot Item Name), and '個別患者病名の設定' (Individual Patient Disease Name Settings). The bottom row contains '検査リスト表示順(table)' (Exam List Display Order (table)), 'サムネイル画像の指定' (Thumbnail Image Designation), '患者サマリの選択名の登録' (Patient Summary Selection Name Registration), '往診読込患者' (Home Visit Load Patient), and '保存書庫変更' (Save Library Change). The '照射録' button is highlighted with a red box.

- 2) 照射録を作成する→ON にすると登録時に自動的に照射録が作成されます。
医師名を入れる→ON にすると医師名が照射録に表示されます。OFF にすると医師名は空白で手書きしたい場合はこちらを選択します。

検査名・フィルム・機器名・内容1・内容2・内容3→照射録を作成する検査名、各項目の規定値を入力。

The screenshot shows the '照射録' (Radiation Record) form. At the top, there is a '照射録' button. Below it are two dropdown menus: '照射録を作成する' (Create Radiation Record) and '医師名を入れる' (Enter Doctor Name), both highlighted with red boxes. Below these is a table with the following columns: '検査名' (Exam Name), 'フィルム' (Film), '機器名' (Equipment Name), '内容1' (Content 1), '内容2' (Content 2), and '内容3' (Content 3). The first row of the table is highlighted with a red border and contains 'XRAY' in the 'フィルム' column.

- 3) 登録した検査名で検査を RS_Base に登録するか画像をファイリングすれば自動的にファイリングフォルダに照射録が作成されます。
- 4) 作成した照射録の内容を変更する場合には、検査情報の連番（変更）をクリックすると情報変更画面が表示されますので、そこで情報を変更すると照射録の内容も変更されます。
ただし、病院名等の情報が削除されてしまうので、注意が必要（原因不明で現時点では、HTML を直接修正するしか方法はない）
- 5) 照射録は TOP 画面の以下のボタンで照射録を選択し、一覧をクリックするか、4) の変更画面で「データ情報内のファイル表示」をクリックし、[X_RAY.h t m l] を表示することで照射録は表示されます。
- 6) 照射録は以下のイメージで作成されますので印刷を行うと一人一枚で出力されます。

11. 長谷川式簡易知能評価スケール (HDS-R)

1) 「基本情報」の「検査項目」で HDS-R を検査項目として登録します。

2) ID を入力し、登録した検査項目「HDS-R」を選択し、「登録」ボタンを押します。

また、TOP 画面にある以下の検査項目一覧に [HDS-R] が表示されている場合は、チェックして上記の ID 入力欄に ID を入力し、Enter キーを押すと登録されます。

紹 Snap	<input type="checkbox"/> 血液LIST	<input type="checkbox"/> 他院紹介状	<input type="checkbox"/> 他院返事	<input type="checkbox"/> 胸部写真	<input type="checkbox"/> 腹部エコー
変更	<input type="checkbox"/> 胃内視鏡	<input type="checkbox"/> 心電図	<input type="checkbox"/> 当院検診	<input type="checkbox"/> 心エコー	<input type="checkbox"/> 紹介状
CPU	<input type="checkbox"/> 胃透視	<input type="checkbox"/> インフルエンザ	<input type="checkbox"/> 頭部CT	<input type="checkbox"/> 頭部CT(D)	<input type="checkbox"/> 胸部写真D
診断	<input type="checkbox"/> 腹部写真D	<input type="checkbox"/> 心電図(D)	<input type="checkbox"/> 心電図(nke)	<input type="checkbox"/> 腹部写真	<input type="checkbox"/> 骨密度
病図	<input type="checkbox"/> スナップ	<input type="checkbox"/> 血液その他	<input type="checkbox"/> 大腸内視鏡	<input type="checkbox"/> 腹部CT	<input type="checkbox"/> 診断書

3) TOP 画面に表示される登録された検査情報一覧の日付部分をクリックすると入力画面が表示されます。

Go To RS Base (Go To 患者検査履歴)		
以下でHDSの結果を登録する。(血液データ) (患者検査履歴)		
1	お年はいくつですか？(2才までの誤差は正解)	1
2	今日は何年の何月何日ですか？何曜日ですか。 (年月日、曜日が正解でそれぞれ1点ずつ)	年月日 曜日
3	私たちがいまいるところはどこですか？ (自発的にできれば、2点、5秒おいて家ですか？ 病院ですか？施設ですか？の中から正しい選択をすれば1点)	2
4	これから言う3つの言葉を言ってみてください。あとでまた聞きますので良く覚えておいてください (以下の系列のいずれかの1つで、採用した系列に○をつけておく 1a)桜、b)猫、c)電車 2a)梅、b)犬、c)自動車	1 1 1
5	100から7を順番に引いてください。 (100-7は？それからまた7を引くと？それからまた7を引くと？と質問する。最初の答えが不正解の場合、うち切る)	(93) (86)
6	私がこれから言う数字を逆に言ってください。 (6-8-2、3-5-2-9を逆に言うてもらう、3桁逆唱に失敗したらうち切る)	2-8-6 9-2-5-3
7	先ほど覚えてもらった言葉をもう一度言ってみてください。 (自発的に回答があれば各2点、もし回答がない場合以下のヒントを与えて正解であれば、1点) (a)植物、(b)動物、(c)乗り物	(a) 2 (b) 2 (c) 2
8	これから5つの品物を見せます。それを隠しますのでなにがあったか言ってください。	5
9	知っている野菜の名前をできるだけ多く言ってください。 (途中でつまり、約10秒間待ってもできない場合にはそこでうち切る) 0=5=0点、6=1点、7=2点、8=3点9=4点、10=5点	5

参考文献：改訂長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)の作成：加藤伸司、長谷川和夫ら、老年精神医学雑誌2:1339-1347

4) 画面の一番下に問8で使用される5つの小物の写真を表示しているが、データは各 PC の [public_html¥HDS.JPG] なので、必要あれば変更することも可能です。

5) 入力が完了したら、登録ボタンをクリックし、保存します。

6) 登録したときに、診断名が自動的に TOP 画面の診断 1 に記入されます。

これは、「基本情報」の以下の設定で変更することが可能なので、確認します。

7) 登録した内容は TOP 画面に表示される検査名 [HDS-R] をクリックすると表示されます。

12. うつ病の簡便評価 (SRQ-D)

1) 「基本情報」の「検査項目」で SRQ-D を検査項目として登録します。

2) ID を入力し、登録した検査項目「SRQ-D」を選択し、「登録」ボタンを押す。

または、TOP 画面にある以下の検査項目一覧に、[SRQ-D] が表示されている場合は、チェックをして、上記の ID 入力欄に ID を入力し、Enter キーを押すと登録されます。

紹 Snap	<input type="checkbox"/> 血液LIST	<input type="checkbox"/> 他院紹介状	<input type="checkbox"/> 他院返事	<input type="checkbox"/> 胸部写真	<input type="checkbox"/> 腹部エコー
変更	<input type="checkbox"/> 胃内視鏡	<input type="checkbox"/> 心電図	<input type="checkbox"/> 当院検診	<input type="checkbox"/> 心エコー	<input type="checkbox"/> 紹介状
CPU	<input type="checkbox"/> 胃透視	<input type="checkbox"/> インフルエンザ	<input type="checkbox"/> 頭部CT	<input type="checkbox"/> 頭部CT(D)	<input type="checkbox"/> 胸部写真D
診断	<input type="checkbox"/> 腹部写真D	<input type="checkbox"/> 心電図(D)	<input type="checkbox"/> 心電図(nko)	<input type="checkbox"/> 腹部写真	<input type="checkbox"/> 骨密度
病図	<input type="checkbox"/> スナップ	<input type="checkbox"/> 血液その他	<input type="checkbox"/> 大腸内視鏡	<input type="checkbox"/> 腹部CT	<input type="checkbox"/> 診断書

3) TOP 画面に表示される登録された検査情報一覧の日付部分をクリックすると入力画面が表示されます。

質 問	いいえ	時々	しばしば	常に
1) 体がだるく疲れやすいですか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2) 騒音が気になりますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3) 最近気が沈んだり気が重くなることがありますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4) 音楽を聴いて楽しいですか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5) 朝のうち特に無気力ですか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6) 議論に熱中できますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7) 首筋や肩がこって仕方がないですか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8) 頭痛もちですか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9) 眠れないで朝早く目覚めることがありますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10) 事故や怪我をしやすいですか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11) 食事がすすまず味が悪いですか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12) テレビを見て楽しいですか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13) 息がつまって息苦しくなることがありますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14) のどの奥に物が使えている感じがしますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15) 自分の人生がつまらなく感じますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16) 仕事の能率があがらず何をしてもおっくうですか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
17) 以前にも現在と似た症状がありましたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18) 本来は仕事熱心で几帳面ですか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

決 定

4) 入力が完了したら、登録ボタンをクリックし、保存します。

5) 登録したときに、診断名が自動的に TOP 画面の診断 1 に記入されます。

これは、「基本情報」の以下の設定で変更することが可能なので確認します。

6) 登録した内容は TOP 画面に表示される検査名 [SRQ-D] をクリックすると表示されます。

13. 更年期問診

1) 「基本情報」の「検査項目」で更年期問診を検査項目として登録します。

2) IDを入力し、登録した検査項目「更年期問診」を選択し、「登録」ボタンを押す。

または、TOP画面にある以下の検査項目一覧に[更年期問診]が表示されている場合は、チェックをして、上記のID入力欄を入力し、Enterキーを押すと登録されます。

紹 Snap	<input type="checkbox"/> 血液LIST	<input type="checkbox"/> 他院紹介状	<input type="checkbox"/> 他院返事	<input type="checkbox"/> 胸部写真	<input type="checkbox"/> 腹部エコー
変更	<input type="checkbox"/> 胃内視鏡	<input type="checkbox"/> 心電図	<input type="checkbox"/> 当院検診	<input type="checkbox"/> 心エコー	<input type="checkbox"/> 紹介状
CPU	<input type="checkbox"/> 胃透視	<input type="checkbox"/> インフルエンザ	<input type="checkbox"/> 頭部CT	<input type="checkbox"/> 頭部CT(D)	<input type="checkbox"/> 胸部写真D
診断	<input type="checkbox"/> 腹部写真D	<input type="checkbox"/> 心電図(D)	<input type="checkbox"/> 心電図(nkc)	<input type="checkbox"/> 腹部写真	<input type="checkbox"/> 骨密度
病図	<input type="checkbox"/> スナップ	<input type="checkbox"/> 血液その他	<input type="checkbox"/> 大腸内視鏡	<input type="checkbox"/> 腹部CT	<input type="checkbox"/> 診断書

3) TOP画面に表示された検査情報一覧の日付部分をクリックすると入力画面が表示されます。

症 状	強	中	弱	無
1) 顔がほてる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2) 汗をかきやすい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3) 顔や手足が冷えやすい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4) 息切れ、動悸がする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5) 寝付きが悪い、または眠りが浅い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6) 怒りやすく、すぐいらいらする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7) くよくよしたり、憂うつになることがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8) 頭痛、めまい、吐き気がよくある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9) 疲れやすい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10) 肩こり、腰痛、手足の痛みがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="button" value="決__定"/>				

4) 入力が完了したら、登録ボタンをクリックし、保存します。

5) 登録したときに、診断名が自動的にTOP画面の診断1に記入されます。これは「基本情報」の以下の設定で変更することが可能なので確認します。

評価は以下の内容で表示されます。

- 長期的対応 (精査)
- 中期的対応
- 生活指導 (薬物)
- 生活指導
- 問題なし

6) 登録した内容はTOP画面に表示される検査名[更年期問診]をクリックすると表示されます。

14. 前立腺問診

1) 「基本情報」の「検査項目」で前立腺問診を検査項目として登録します。

2) IDを入力し、登録した検査項目「前立腺問診」を選択し、「登録」ボタンを押す。

または、TOP画面にある以下の検査項目一覧に「前立腺問診」が表示されている場合は、チェックをして上記のID入力欄にIDを入力し、Enterキーを押すと登録されます。

紹 Snap	<input type="checkbox"/> 血液LIST	<input type="checkbox"/> 他院紹介状	<input type="checkbox"/> 他院返事	<input type="checkbox"/> 胸部写真	<input type="checkbox"/> 腹部エコー
変更	<input type="checkbox"/> 胃内視鏡	<input type="checkbox"/> 心電図	<input type="checkbox"/> 当院検診	<input type="checkbox"/> 心エコー	<input type="checkbox"/> 紹介状
CPU	<input type="checkbox"/> 胃透視	<input type="checkbox"/> インフルエンザ	<input type="checkbox"/> 頭部CT	<input type="checkbox"/> 頭部CT(D)	<input type="checkbox"/> 胸部写真D
診断	<input type="checkbox"/> 腹部写真D	<input type="checkbox"/> 心電図(D)	<input type="checkbox"/> 心電図(nkc)	<input type="checkbox"/> 腹部写真	<input type="checkbox"/> 骨密度
病図	<input type="checkbox"/> スナップ	<input type="checkbox"/> 血液その他	<input type="checkbox"/> 大腸内視鏡	<input type="checkbox"/> 腹部CT	<input type="checkbox"/> 診断書

3) TOP画面に表示された検査情報一覧の日付部分をクリックすると入力画面が表示されます。

問 診	なし	あまりない	時々ある	2回に一回くらい	しばしば	ほとんどいつも
A) 排尿後、尿がまだ残っている感じがありますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B) 排尿後、2時間以内にもう一度トイレに行くことがありますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C) 排尿途中で尿が途切れることがありますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
D) 排尿を我慢することがつらいことがありますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
E) 尿の勢いが弱いことがありますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
F) 排尿を開始するときにお腹に力を入れる必要がありますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
G) 就寝中に平均して何回トイレに行きますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
問 診	なし	あまりない	時々ある	2回に一回くらい	しばしば	ほとんどいつも
今のままで排尿障害がずっと続いたら、満足ですか？						
	大変満足	満足	大体満足	どちらでもない	やや不満	不満
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決 定						

4) 入力が完了したら、登録ボタンをクリックし、保存します。

5) 登録したときに、診断名が自動的にTOP画面の診断1に記入されます。

これは「基本情報」の以下の設定で変更することが可能なので、確認します。

6) 登録した内容はTOP画面に表示される検査名「前立腺問診」をクリックすると表示されます。

15. SAS 問診

- 1) 「基本情報」の「検査項目」で SAS 問診を検査項目として登録します。

- 2) ID を入力し、登録した検査項目「SAS 問診」を選択し、「登録」ボタンを押す。

または、TOP 画面にある以下の検査項目一覧に [SAS 問診] が表示されている場合は、チェックをして上記の ID 入力欄に ID を入力し、Enter キーを押すと登録されます。

紹 Snap	<input type="checkbox"/> 血液LIST	<input type="checkbox"/> 他院紹介状	<input type="checkbox"/> 他院返事	<input type="checkbox"/> 胸部写真	<input type="checkbox"/> 腹部エコー
変更	<input type="checkbox"/> 胃内視鏡	<input type="checkbox"/> 心電図	<input type="checkbox"/> 当院検診	<input type="checkbox"/> 心エコー	<input type="checkbox"/> 紹介状
CPU	<input type="checkbox"/> 胃透視	<input type="checkbox"/> インフルエンザ	<input type="checkbox"/> 頭部CT	<input type="checkbox"/> 頭部CT(D)	<input type="checkbox"/> 胸部写真D
診断	<input type="checkbox"/> 腹部写真D	<input type="checkbox"/> 心電図(D)	<input type="checkbox"/> 心電図(nkc)	<input type="checkbox"/> 腹部写真	<input type="checkbox"/> 骨密度
病図	<input type="checkbox"/> スナップ	<input type="checkbox"/> 血液その他	<input type="checkbox"/> 大腸内視鏡	<input type="checkbox"/> 腹部CT	<input type="checkbox"/> 診断書

- 3) TOP 画面に表示される登録された検査情報一覧の日付部分をクリックすると入力画面が表示されます。

Epworthの眠気テスト(眠くなりますか?)	なし	時に	結構	多い
1)座って読書をしているとき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2)テレビを見ているとき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3)公の場所で座って何もしないとき(たとえば会議中や劇場)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4)1時間続けて車に乗せてもらっているとき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5)状況が許せば、午後横になって休息するとき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6)座って誰かと話をしているとき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7)昼食後、静かに座っているとき(飲酒無し)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8)車中で、交通渋滞で2~3分止まっているとき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決 定				

- 4) 入力が完了したら、登録ボタンをクリックし、保存します。
 5) 登録したときに、診断名が自動的に TOP 画面の診断 1 に記入されます。
 これは「基本情報」の以下の設定で変更することが可能なので、確認します。

症状は、なし・時にある・結構ある・多い

- 6) 登録した内容は TOP 画面に表示される検査名 [SAS 問診] をクリックすると表示されます。

16. 頭痛問診

1) 「基本情報」の「検査項目」で頭痛問診を検査項目として登録します。

2) IDを入力し、登録した検査項目「頭痛問診」を選択し、「登録」ボタンを押す。

または、TOP画面にある以下の検査項目一覧に[頭痛問診]が表示されている場合は、チェックをして上記のID入力欄にIDを入力し、Enterキーを押すと登録されます。

紹 Snap	<input type="checkbox"/> 血液LIST	<input type="checkbox"/> 他院紹介状	<input type="checkbox"/> 他院返事	<input type="checkbox"/> 胸部写真	<input type="checkbox"/> 腹部エコー
変更	<input type="checkbox"/> 胃内視鏡	<input type="checkbox"/> 心電図	<input type="checkbox"/> 当院検診	<input type="checkbox"/> 心エコー	<input type="checkbox"/> 紹介状
CPU	<input type="checkbox"/> 胃透視	<input type="checkbox"/> インフルエンザ	<input type="checkbox"/> 頭部CT	<input type="checkbox"/> 頭部CT(D)	<input type="checkbox"/> 胸部写真D
診断	<input type="checkbox"/> 腹部写真D	<input type="checkbox"/> 心電図(D)	<input type="checkbox"/> 心電図(nkc)	<input type="checkbox"/> 腹部写真	<input type="checkbox"/> 骨密度
病図	<input type="checkbox"/> スナップ	<input type="checkbox"/> 血液その他	<input type="checkbox"/> 大腸内視鏡	<input type="checkbox"/> 腹部CT	<input type="checkbox"/> 診断書

3) TOP画面に表示される登録された検査情報一覧の日付部分をクリックすると入力画面が表示されます。作田式頭痛問診・間中式頭痛問診の両方の入力画面が表示されますので、どちらかの入力を行います。同時に行うことはできません。

- 4) 入力が完了したら、登録ボタンをクリックし、保存します。
- 5) 登録したときに、診断名が自動的に TOP 画面の診断 1 に記入されます。
これは「基本情報」の以下の設定で変更することが可能なので、確認します。

(256) 問診表の診断名記入方法の選択 評価(点数) ▼

診断は、緊張型、片頭痛、前兆症状、群発頭痛 の点すべてが診断 1-4 に入る。

- 6) 登録した内容は TOP 画面に表示される検査名 [頭痛問診] をクリックすると表示されます。

17. DAS28RS

1) 「基本情報」の「検査項目」で DAS28RS を検査項目として登録します。

The screenshot shows a software interface with a yellow background. At the top, there is a navigation bar with several buttons: '検査項目' (Check Items), 'CPX150読込項目', '説明・検査・カレンダー', '照射録', '検査内病名検索既定値', 'ID関連付', and '検査全体'. Below this is another row of buttons: '病院登録', '医師登録', '紹介先', '紹介科', '部署', '紹介ヘッダ', '診断書例文', '患者検索既定値', '診断名一括登録', and '他院紹介状'. A third row contains: 'LDL・Cr・HbA1cの設定', '検査用画像ホルダー設定', 'レントゲン分割', 'Dicomshot項目名', and '個別患者病名の設定'. The bottom row has: '検査リスト表示順(table)', 'サムネイル画像の指定', '患者サマリの選択名の登録', '往診読込患者', and '保存書庫変更'. The '検査項目' button is highlighted with a red rectangular box.

2) ID を入力し、登録した検査項目「DAS28RS」を選択し、「登録」ボタンを押します。

The screenshot displays the DAS28RS evaluation form. At the top, there is a patient status bar: '患者(GH) ←良い' followed by a green progress bar and '→悪い'. Below this, patient data is listed: 'CRP 2 (mg/dl) ESR 25 (mm/h) gVAS 60 (mm) 圧痛【10】/ 腫脹【9】' and 'DAS28:/ ●CRP【5.51】 / ●ESR【5.7】'. The main part of the form consists of two human figures, one for '圧痛関節' (Tender Joints) on the left and one for '腫脹関節' (Swollen Joints) on the right. Each figure has checkboxes on various joints: shoulders, elbows, wrists, hands (metacarpophalangeal and proximal interphalangeal joints), hips, knees, and ankles. In the '圧痛' figure, checkboxes are checked on both shoulders, both wrists, and all 14 hand joints. In the '腫脹' figure, checkboxes are checked on both wrists and all 14 hand joints. Below the figures is another patient status bar: '医師評価 ←良い' followed by a green progress bar and '→悪い'.

CRP・血沈のデータを入力し、圧痛関節・膨張関節にチェックを入れる事により関節の評価ができます。

関節の評価等の計算は簡単ではなく、PC に計算させた方が何倍も簡単でしょう。

18. 履歴書

- 1) 「基本情報」の「検査項目」で「履歴書」を追加します。

頭部CT(D)	胸部写真D	腹部写真D	心電図(D)	心電図(nkc)	腹部写真
骨密度	スナップ	血液その他	大腸内視鏡	腹部CT	診断書
紹介の返事	胸部CT	注腸	検査歴	他院血液	SRQ-D
更年期問診	前立腺問診	履歴書	HDS-R	75eOGTT	個人情報
原爆健管	Holter ECG	Holter結果	頭部MRI	SAS問診	頭痛問診

検査項目変更

- 2) 他の検査と同様に ID を入力し、「履歴書」という検査で登録します。

英和辞 (検) (a) ID 999 履歴書 登録 2011/10/14 字

- 3) TOP 画面の検査一覧に表示された履歴書の日付をクリックし、入力画面を表示します。

<input type="checkbox"/>	51	履歴書	診 11/10/14	999	★	山田	54	男				13M
--------------------------	----	-----	------------	-----	---	----	----	---	--	--	--	-----

- 4) 各項目を入力し保存します。

名前よみ			
名前漢字			
性 別			
生年月日	例) 昭和31年12月14日 (満 45才)		
住所読み	(大角スペースを入れ、位置調整)		
郵便番号	例) 732-0064		
住 所			
電話番号	例) 082-223-xxxx		
年	月	歴	(例) xxx卒業)
年	月	歴	(例) xxx卒業)
年	月	歴	(例) xxx卒業)
年	月	歴	(例) xxx卒業)
年	月	歴	(例) xxx卒業)

- 5) 登録した内容は TOP 画面の検査一覧に表示された「履歴書」をクリックすると履歴書形式で表示されます。

<input type="checkbox"/>	51	履歴書	診 11/10/14	999	★	山田	54	男				13M
--------------------------	----	-----	------------	-----	---	----	----	---	--	--	--	-----

※ 患者検査情報の一括出力時には、履歴書は出力されない。

19. カレンダー

5つのカレンダーが用意されていて各々で予定等の入力が可能。

TOP画面に登録した予定を表示することもできます。

【 カレンダーの名称を設定 】

- 1) 「基本情報」の「説明・検査・ calend」をクリックします。

The screenshot shows a menu with various options. The option '説明・検査・ calend' is highlighted with a red border. Other options include '検査項目', 'CPX150読込項目', '照射録', '検査内病名検索既定値', 'ID関連付', '検査全体', '病院登録', '医師登録', '紹介先', '紹介科', '部署', '紹介ヘッダ', '診断書例文', '患者検索既定値', '診断名一括登録', '他院紹介状', 'LDL・Cr・HbA1cの設定', '検査用画像ホルダー設定', 'レントゲン分割', 'Dicomshot項目名', '個別患者病名の設定', '検査リスト表示順(table)', 'サムネイル画像の指定', '患者サマリの選択名の登録', '往診読込患者', and '保存書庫変更'.

- 2) カレンダーにつけるタイトルを入力し登録します。

カレンダータイトル名				
CA1	CA2	CA3	CA4	CA5
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="button" value="以上の設定を行う"/>				

【 予定の登録方法 】

- 1) TOP画面に表示される [C2]・・・[C5] をクリックし、カレンダーを表示します。
(カレンダーの名称を変更している場合は、その名称が表示されています)

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP].[患選][c1][c2][c3][c4][c5][受診][書日][書全]
[胃内視鏡][腹部エコー][心エコー]_[ECG][CPX][??][PICO][EUB][簡易][B受][O][File][薬情][基本情報]

- 2) 予定を登録する日付をクリックすると予定入力画面が表示されます。

The screenshot shows a calendar for October 2011. The date October 14th is selected, and a dialog box is open for entering a schedule. The dialog box shows the date '2011年10月14日(金)' and the time '14:00~ カンファレンス'. There is a '予定登録' button at the bottom of the dialog.

- 3) 予定を入力し、登録します。

【 TOP 画面に予定を表示する方法 】

- 1) 「基本情報」の「カレンダー（Top）の予定の選択」で TOP 画面に表示する予定カレンダーを設定します。

(258)	カレンダー翌月まで表示	CA5	▼	カレンダー(Top)の予定の選択	CA2	▼	翌月カレンダー表示開始		日
-------	-------------	-----	---	------------------	-----	---	-------------	--	---

- 2) TOP 画面の検査情報の先頭に指定したカレンダーに登録した本日の予定で表示されます。

削	変更	小画	Web表示	画像ソフト	PhED	患者表示	Filing	検査	診入	診断(↓検索)	診断2	診診
(CA2) 14:00～ カンファレンス												

【 指定日の検査一覧表示 】

- 1) TOP 画面の [C1] をクリックし、カレンダーを表示します。
- 2) 検査一覧を表示したい日付をクリックすると指定した日付で登録した検査の一覧が表示されます。

20. 再検について

検査を登録する際、再検査の時期を設定することが可能だが、その初期値を設定することができます。

- 1) 「基本情報」の以下の項目で月数を設定します。

(266) 患者住所初期値	東区	再検期間	▼	ヶ月
---------------	----	------	---	----

- 2) この状態で検査を登録すると再検の時期が自動で登録されます。
 3) また、患者毎にも指定が可能で、患者情報画面の「再検」をクリックすると設定画面が起動するので、各検査毎に指定することができます。

snap	<input type="checkbox"/> 院外血液14	<input type="checkbox"/> 他院紹介状3Y	<input type="checkbox"/> 他院返事	<input type="checkbox"/> 胸部写真3Y	<input type="checkbox"/> 腹部エコー
再検	<input type="checkbox"/> 胃内視鏡2Y	<input type="checkbox"/> 心電図13	<input type="checkbox"/> 当院検診13	<input type="checkbox"/> 心エコー	<input type="checkbox"/> 紹介状0
胸部	<input type="checkbox"/> 胃透視	<input type="checkbox"/> インフルエンザ	<input type="checkbox"/> 頭部CT	<input type="checkbox"/> 頭部CT(D)14	<input type="checkbox"/> 胸部写真D13
診断	<input type="checkbox"/> 腹部写真D4Y	<input type="checkbox"/> 心電図(D)2Y	<input type="checkbox"/> 心電図(inkc)2Y	<input type="checkbox"/> 腹部写真	<input type="checkbox"/> 骨密度
病図	<input type="checkbox"/> スナップ	<input type="checkbox"/> 血液その他	<input type="checkbox"/> 大腸内視鏡	<input type="checkbox"/> 腹部CT	<input type="checkbox"/> 診断書

- 4) 検査一覧で再検の時期が過ぎても検査がない場合は、その検査の背景がブルーになります。

21. リンク切れフォルダの削除

保存フォルダー内にデータがあるにもかかわらず、検査歴とのリンク情報がないデータが存在する場合があります。これは、検査歴を削除する時に、同時にリンクフォルダを削除することは可能だが、規定値では安全の為に、削除しない設定になっている為、規定値のまま「リンクフォルダを削除しない状態」で削除処理した場合に、リンクフォルダだけが残って、検査歴は削除されているのでリンク切れフォルダとなります。

そのリンクフォルダを表示し、削除するには以下の方法で行います。

- 1) TOP 画面の 5 行目にある「一覧」ボタンをクリックし、登録情報を表示します。

The screenshot shows a navigation bar with several buttons and dropdown menus. The button labeled '一覧 登録情報' (List Registration Information) is highlighted with a red rectangular box. Other visible elements include a search input field, a '血液' (Blood) button, and a '検索入力 血List' (Search Input Blood List) button.

- 2) 画面の一番下に「data2006.csv のリンク切れをチェックします。」が表示されるので、クリックします。
(すべてのフォルダをチェックするので表示まで少し時間がかかる)

Go Back To RS_Base [【Open Data Folder\(click\)】](#)

File	サイズ	直近連番(1)	開始連番(2)	検査数(1-2)	実検査数	直近登録日	開始登録日
13 日のdata.csv	3665	44	17	28	28	2011/10/12	2009/04/09
現在の data.csv	4687	51	17	35	35	2011/10/14	2009/04/09
(○)(☆)data2011.csv	1298	51	43	9	9	2011/10/14	2011/10/12
(○)(☆)data2010.csv	1814	42	29	14	14	2010/10/01	2010/01/09
(○)(☆)data2009.csv	1575	28	17	12	12	2009/12/09	2009/04/09
(○)(☆)data2008.csv	815	16	11	6	6	2008/07/06	2008/04/13
(○)(☆)data2007.csv	261	10	9	2	2	2007/05/22	2007/05/17
(○)(☆)data2006.csv	1030	8	2	7	7	2006/06/17	2006/01/08
(○)(☆)data2005.csv	116	1	1	1	1	2005/01/08	2005/01/08
(○)(☆)data2004.csv	0			0	0		
(○)(☆)data2003.csv	0			0	0		
(○)(☆)data2002.csv	0			0	0		
世代Back2011	1298	51	43	9	9	2011/10/14	2011/10/12

【2011年のデータベースを修復する場合】

① 最初に[【ここをクリック】](#)して現在のデータベースをサーバーの public_html/year_back 内にバックアップします

時間世代バックアップのデータベースをサーバーにコピーする場合は、念のため、下記の【Open BackupFile】をクリックして、その内容を確認後、[バックアップをサーバーにコピーする](#)をクリックしてください。

② **2011年のバックアップデータベースをサーバーにコピーする。【2011 Open BackupFile(15時)】**

上記で、本年のデータベースを回復後、次に、直近にファイリングされたデータベースに存在しない画像を確認するため下記をクリックしてください。

③ **2011年のリンク切れホルダーをチェックします(Click Here:画面が移動します。)**

3) リンク切れフォルダ名をクリックするとそのフォルダが表示されます。

リンク切れして、不要なファイルはここで削除することが可能です。

削除後、「空のホルダーは削除します」をクリックすると、空になったフォルダも削除することが可能です。

また、「JPG 画像を表示します」というリンクがあるが、これをクリックすると各フォルダに JPG 画像があれば、フォルダ名の前にその一つが表示されます。

(ただし、表示フォルダが多い場合は、表示に時間がかかると思われます)

※ 表示されているデータは、絶対に不要だと確認できない限り、そのままにしておいた方が安全です。

※ リンクしていないデータを検査歴として登録する場合は、データを一旦、「gazou」に移動して、再度、ファイリングする必要があります。

2) もう一つの方法として、データを削除せずに「nonlink ホルダー」に移動する方法があります。

「ファイルを nonlink ホルダーに移動!!!!!!」をクリックし、下部に表示された移動をクリックすると、通常の画像データ保存用フォルダではなく、「nonlink ホルダー」にフォルダごと移動されます。

22. 古いデータの移動

データが大量になった場合は、古いデータをフォルダごと外部媒体に引越しすることができます。

- 1) RS_Base は各年の画像フォルダは [public_html¥lmfidx2004] となっているので、年毎に外部媒体等に移動が可能です。
- 2) 移動場所を、「基本情報」の以下の項目で指定します。

(45) データバックアップ先(消失ホルダー検索先)(¥¥PC¥D¥User¥rsn¥public_html など)

- 3) 古い年のデータをフォルダごと移動します。
- 4) 移動後、RS_Base から移動した年のデータを表示させようとする、バックアップ先のフォルダから必要な画像だけ、RS_Base のサーバーにコピーしてから表示するようになります。
したがって、一度移動しても閲覧するとまた、サーバーにデータがコピーされているので、年に一度くらいは移動したほうがいいでしょう。

23. バックアップについて

RS_Base には以下の3つのバックアップ方法があります。

- ・RS_Base が自動でバックアップ
- ・設定によりバックアップ
- ・フリーのソフトによりバックアップ

【 RS_Base が自動で世代バックアップを行っている 】

<init.dat (基本情報の設定) >

public_html¥backup¥月¥init.dat

サーバーの [init.dat] も各クライアントにバックアップしています。

→ public_html¥backup¥月¥ (SV) init.dat

<custum.dat (TOP 画面表示の設定) >

public_html¥backup¥月¥custum.dat

<labo.dat (院内血液検査の設定) >

public_html¥backup¥月¥labo.dat

<graphsme.dat (グラフセットの設定) >

public_html¥backup¥月¥graphsme.dat

<name.csv (患者情報) >

public_html¥backup¥月¥年月¥name.csv

public_html¥sedai_back¥時刻 (01~24) ¥name.csv

※ 各クライアントに毎時間、毎日の自動世代バックアップを行っています。

※ しかし、毎日 ID 取込で書き換えていますので、バックアップの必要性はありません。

<data.csv (データベースのインデックス) >

public_html¥backup¥月¥年月¥data.csv

public_html¥sedai_back¥時刻 (01~24) ¥data.csv

※ サーバーの public_html¥data.csv は直近の 50 個の検査情報が保存されています。

※ 各クライアントに毎時間、毎日の自動世代バックアップを行っています。

※ バックアップの流れ

※ 最新データ : public_html¥data¥data 年.csv

→バックアップデータ：public_html¥sedai_back¥時刻¥data年.csv（データ内容変更時に自動保存）

→バックアップデータ：public_html¥backup¥data年（日付）.csv

→バックアップデータ：public_html¥backup¥1~10¥data年.csv

→バックアップデータ：public_html¥backup_rs¥data年（日付）.csv

<public_html¥labo（院内検査データ）>

院内検査入力時に laboin ホルダーに4世代の自動バックアップ

<public_html¥labo_o（院外検査データ）>

2世代の自動バックアップ

【 RS_Base で設定することでバックアップを行う 】

- 1) 検査項目登録時に指定したフォルダに自動的にバックアップを行うことができます。
- 2) 自動バックアップを行うフォルダを指定します。

「基本情報」の「自動バックアップ検査（CR など）のドライブ、ホルダー指定」でバックアップを行うフォルダまたはドライブを指定します。

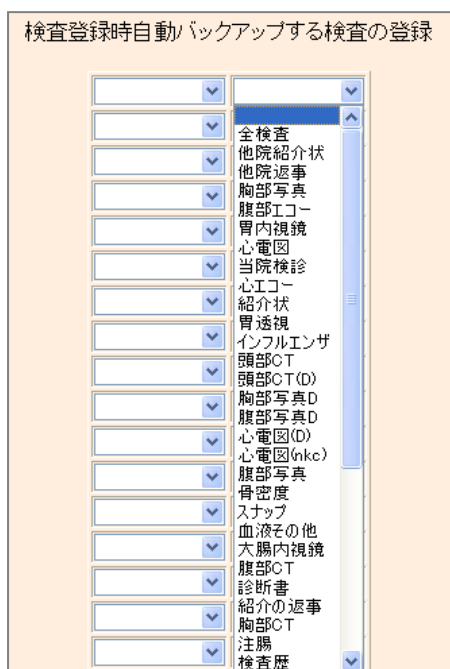
（指定したフォルダは自動では作成されないのので、あらかじめ作成しておく必要があります。）

(90) 自動バックアップ検査(CRなど)のドライブ、ホルダー指定(¥¥PC5¥RS_Back、D: など)

- 3) 「基本情報」の以下の項目をクリックします。

(2) 施設マップ __データID変換 __自動読み込み検査名変更 __リンク画像検査関連付け **__自動バックアップ検査**

- 4) 登録画面が起動するので、自動バックアップを行う検査項目を指定し、「決定・変更」ボタンをクリックし登録します。



5) あとは通常通り検査情報を登録すると登録したタイミングでバックアップフォルダにも同じデータが保存されます。

ただし、以下の条件があります。

- ・手動ファイリングした検査が**対象**
- ・自動ファイリング可能な検査ファイルが**対象**
- ・エコー、内視鏡、心電図など、ワンクリックでファイリングしたものは**対象外**
- ・患者検査名をクリックして、追加ファイリングしたものは**対象外**

【 フリーソフトを使用してバックアップを行う 】

RealSync を使用すれば、新たに作成、変更されたファイルだけバックアップされます。

RS_Base のサーバーの Users ディレクトリをすべてバックアップすれば OK

24. 予約表

TOP 画面の背景をダブルクリックすると、メニュー画面が出てくるので、「予約」をクリックします。

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選][c1][c2][c3][c4][c5][受D][書日][書全]
 [胃内視鏡][腹部エコー][心エコー][ECG][CPX][?][PICO][EUB][B受][受DY][O][File][薬情][基本情報]

検査 年 10 数 100 日付順新 検索表示 ID 検査表示 検査項目 検索 SV_CL 計画
 患者 表示数 → 50 ID降順 抽換 y1 ID 患者表示 抽換 / 血抽 病説 検索 登録mode 覚書

W click



[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選][c1][c2][c3][c4][c5][受D][書日][書全]
 [胃内視鏡][腹部エコー][心エコー][ECG][CPX][?][PICO][EUB][B受][受DY][O][File][薬情][基本情報]

検査 年 10 数 100 日付順新 検索表示 ID 検査表示 検査項目 検索 SV_CL 計画
 患者 表示数 → 50 ID降順 抽換 y1 ID 患者表示 抽換 / 血抽 病説 検索 登録mode 覚書

- 小画像 - 50音検索 - モバイル - [全情報へ] -

→ 携50 **FAQ** 薬情報 内服 所見 受診カレンダー 来院頻度 年齢分布 受1W 日報 集集計 血集計

電卓 KeyBoard OTHEO 不整脈 伝染病 辞書 添付文書 医学URL 妊婦と薬 サプリ 心電図 めまい

Top 一覧 登録情報 血液 検索入力 血LIST

英和辞 (検) (a) ID デジカメ 登録 2012/05/22 字

(診断) 注 施行 部署

2012年05月 - 紹 Snap 血液LIST 他院紹介状 他院返事 胸部写真 腹部エコー
 変更 胃内視鏡 心電図 当院検診 心エコー 紹介状
 CPU 胃透視 インフルエンザ 頭部CT 頭部CT(D) 胸部写真D
 診断 腹部写真D 心電図(D) 心電図(nkc) 腹部写真 骨密度
 病図 スナップ 血液その他 大腸内視鏡 腹部CT 診断書

(move) が画像保存ホルダーにあります。

前 変更 小画 Web表示 画像ソフト PHED 患者表示 Filing 秘診 診入 診断(↓検索) 診断2 診書

多検索 子_約 登録情報
 患選 メニュー(ID) 血LIST
 検査日 トップ画面 基本情報
 中毒HP 50音検索 血抽出
 Google 薬添付文 朝日新聞
 PC関連 アマゾン 価格Com
 デモカー m3com RS_LINK
 RSB_HP 過去ログ FAQ 開

※ [B受]からでも予約画面を表示することができます。

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選][c1][c2][c3][c4][c5][受D][書日][書全]
 [胃内視鏡][腹部エコー][心エコー][ECG][CPX][?][PICO][EUB][B受][受DY][O][File][薬情][基本情報]

検査 年 10 数 100 日付順新 検索表示 ID 検査表示 検査項目 検索 SV_CL 計画
 患者 表示数 → 50 ID降順 抽換 y1 ID 患者表示 抽換 / 血抽 病説 検索 登録mode 覚書



【受1W】 【カレンダー】 【RS】 【全情】 【所見】 【モバイル】 【予約】 【受診】 【総診】 【50音】 【日庫】 【RS-HP】 【LINK】

【受T】 2012_05_22(火) 受付 05月 検

予約 モバイル 06 前日へ 次日 2012/05/22 ←Go

【受診】 (秘) 【再表示 20 秒】 (15分) (情報) (集計) (指log)

【 時間軸の設定方法 】

- 1) 「時間」をクリックするとメモ帳が起動するので、設定したい「時間」と「色」を入力します。

時間	(1)患者	(2)患者	(3)患者	(4)患者	(5)患者	(6)患者	(7)患者	(8)患者	(9)患者	(10)患者
09:00										
09:30										
10:00										

- 2) 「時間」と「色」を入力後、上書き保存をしてメモ帳を閉じ、[(名) 決定]をクリックして更新します。

※カラーはHTMLのカラーを指定して下さい。

```

09:00,lightgreen
09:30,lightgreen
10:00,lightgreen
10:30,lightgreen
11:00,lightgreen
11:30,lightgreen
12:00,lightgreen
12:30,lightgreen
13:00,yellow
13:30,yellow
14:00,yellow
14:30,lightgreen
15:00,lightgreen
15:30,lightgreen
16:00,lightgreen
16:30,lightgreen
17:00,lightgreen
17:30,lightgreen
18:00,lightgreen
    
```



時間	(1)患者	(2)患者	(3)患者	(4)患者	(5)患者	(6)患者	(7)患者	(8)患者	(9)患者	(10)患者
09:00										
09:30										
10:00										

【 Title の設定方法 】

1) 「Title」をクリックするとメモ帳が起動するので、設定したい項目を入力します。

【全件】【採血】【訪問診療】【胃内視鏡】【腹部超音波】【心臓超音波】【メモ】【秘】【印刷】【集計】

【年間】 閉じる 患者検索 ID予約日 (名)決定 【2012年5月22日(火)】【←】【→】 時間 Title 検査 DATA Folder

時間	(1)患者	(2)患者	(3)患者	(4)患者	(5)患者	(6)患者	(7)患者	(8)患者	(9)患者	(10)患者
09:00										
09:30										
10:00										

2) 項目を入力後、上書き保存をしてメモ帳を閉じ、[(名) 決定]をクリックして更新します。

yoyaku_title.dat - メモ帳

ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)

(1)患者
(2)患者
(3)患者
(4)患者
(5)患者
(6)患者
(7)患者
(8)患者
(9)患者
(10)患者



【全件】【採血】【訪問診療】【胃内視鏡】【腹部超音波】【心臓超音波】【メモ】【秘】【印刷】【集計】

【年間】 閉じる 患者検索 ID予約日 (名)決定 【2012年5月22日(火)】【←】【→】 時間 Title 検査 DATA Folder

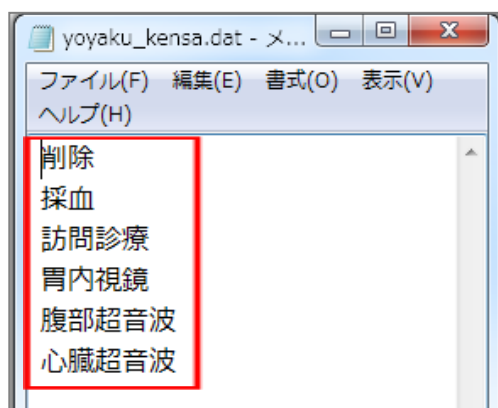
時間	(1)患者	(2)患者	(3)患者	(4)患者	(5)患者	(6)患者	(7)患者	(8)患者	(9)患者	(10)患者
09:00										
09:30										
10:00										

【 検査の設定方法 】

1) 「検査」をクリックするとメモ帳が起動するので、設定したい検査を入力します。

【全件】【採血】【訪問診療】【胃内視鏡】【腹部超音波】【心臓超音波】【メモ】【秘】【印刷】【集計】											
【年間】	閉じる	患者検索	D予約日	(名)決定	【2012年5月22日(火)】	【←】	【→】	時間	Title	検査	DATA Folder
時間	(1)患者	(2)患者	(3)患者	(4)患者	(5)患者	(6)患者	(7)患者	(8)患者	(9)患者	(10)患者	
09:00											
09:30											
10:00											

2) 項目を入力後、上書き保存をしてメモ帳を閉じ、[(名) 決定]をクリックして更新します。



【全件】【採血】【訪問診療】【胃内視鏡】【腹部超音波】【心臓超音波】【メモ】【秘】【印刷】【集計】											
【年間】	閉じる	患者検索	D予約日	(名)決定	【2012年5月22日(火)】	【←】	【→】	時間	Title	検査	DATA Folder
時間	(1)患者	(2)患者	(3)患者	(4)患者	(5)患者	(6)患者	(7)患者	(8)患者	(9)患者	(10)患者	
09:00											
09:30											
10:00											

【 予約の取り方 】

1) 予約したい日付をカレンダーか [← -] [- →] で表示します。

- 2012年05月 - - 2012年6月 - - 2012年7月 - - 2012年8月 -
 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土
 . . . 1 2 3 4 5 1 2 1 2 3 4 5 6 7 . . . 1 2 3 4
 6 7 8 9 10 11 12 3 4 5 6 7 8 9 8 9 10 11 12 13 14 5 6 7 8 9 10 11
 13 14 15 16 17 18 19 10 11 12 13 14 15 16 15 16 17 18 19 20 21 12 13 14 15 16 17 18
 20 21 22 23 24 25 26 17 18 19 20 21 22 23 22 23 24 25 26 27 28 19 20 21 22 23 24 25
 27 28 29 30 31 . . . 24 25 26 27 28 29 30 29 30 31 26 27 28 29 30 31 . . .

【受診リスト】
 【受付の集計ファイルを作成しました。】
 【全件】【採血】【訪問診療】【胃内視鏡】【腹部超音波】【心臓超音波】【メモ】【秘】【印刷】【集計】
 【年間】 閉じる 患者検索 ID予約日 (名) 決定 【2012年5月23日(水)】 [←] [→] 時間 Title 検査 DATA Folder

2) 上段に患者 ID を入力し、下段はプルダウンで該当する検査を選択し、決定をクリックします。

【全件】【採血】【訪問診療】【胃内視鏡】【腹部超音波】【心臓超音波】【メモ】【秘】【印刷】【集計】
 【年間】 閉じる 患者検索 ID予約日 (名) 決定 【2012年5月22日(火)】 [←] [→] 時間 Title 検査 DATA Folder

時間	(1)患者	(2)患者	(3)患者	(4)患者	(5)患者	(6)患者	(7)患者	(8)患者	(9)患者	(10)患者
09:00	999									
09:30	削除 採血 訪問診療									
10:00	胃内視鏡 腹部超音波 心臓超音波									
10:30										
11:00										

※患者 ID がすぐに分からない場合は、患者検索から予約したい患者を探して下さい。

【全件】【採血】【訪問診療】【胃内視鏡】【腹部超音波】【心臓超音波】【メモ】【秘】【印刷】【集計】
 【年間】 閉じる ヤマダ 患者検索 ID予約日 (名) 決定 【2012年5月22日(火)】 [←] [→] 時間 Title 検査 DATA Folder

時間	(1)患者	(2)患者	(3)患者	(4)患者	(5)患者	(6)患者	(7)患者	(8)患者	(9)患者	(10)患者
09:00										
09:30										
10:00										



情報 改	ID	なまえ	名_前(注)	年齢	性別	電_話(住所)
1	<input type="checkbox"/> 999	ヤマダ 如ウ	山田 太郎	55 (1956/12/14)	男性	*島*広*市*伯*観*台* - *6*1*
2	<input type="checkbox"/> 14981	ヤマダ 如ウ	山田 太郎	37 (1974/5/24)	男性	広島県広島市東区牛田本町2丁目10-20 【 Tel: 082-962-2627 】

※ 決定後は下図のように表示されます。

【全件】【採血】【訪問診療】【胃内視鏡】【腹部超音波】【心臓超音波】【メモ】【秘】【印刷】【集計】										
【年間】 閉じる 患者検索 ID予約日 (2名)決定 【2012年5月23日(水)】【←】【→】 時間 Title 検査 DATA Folder										
時間	(1)患者	(2)患者	(3)患者	(4)患者	(5)患者	(6)患者	(7)患者	(8)患者	(9)患者	(10)患者
09:00	★山田 太郎(55) ●採血									
09:30										
10:00	★佐藤 明子(37) ●採血									

※患者画面を開くと下図のように表示されます。

[説明画像1][説明画像2][説明画像3][説明画像4][説明画像5][画TP][患選] [c1] [c2] [c3] [c4] [c5] [受D] [書日] [書全]
 [胃内視鏡][腹部エコー] [心エコー] [ECG][CPX][PICO][EUB][B受] [O][薬情]【基本情報】

年 10 数 100 検索表示 ID 検査表示 検査項目 検索 SV_CL 計 00
 表示数 → ↑ 50 抽換 ID 999 山田太郎 採血 / 血抽 【病説】 検索 登録mode 覚 07

予約 【2012年05月23日 (水): 09:00 / 採血】

予約 【2012年05月27日 (日): 11:30 / 胃内視鏡】

[-ランチャー-](#)
[-登録系-](#)
[-スケッチ-](#)
[-小画像-](#)
[-検査項目-](#)
[-50音検索-](#)
[モバイル](#)
[-【全情報へ】-](#)

【 予約を確認する方法 】

■ 検査別に予約確認する場合

予約を確認したい場合は、確認したい検査をクリックするとカレンダーに表示されます。

【全件】【採血】【訪問診療】【胃内視鏡】【腹部超音波】【心臓超音波】【メモ】【秘】【印刷】【集計】												
【年間】	閉じる	患者検索	ID予約日	(2名)決定	【2012年5月23日(水)】	【←】	【→】	時間	Title	検査	DATA	Folder
時間	(1)患者	(2)患者	(3)患者	(4)患者	(5)患者	(6)患者	(7)患者	(8)患者	(9)患者	(10)患者		
09:00	★山田 太郎(55)											
	●採血											
09:30												
10:00	★佐藤 明子(37)											
	●胃内視鏡											



- 2012年05月 -							- 2012年6月 -							- 2012年7月 -							- 2012年8月 -						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
..	..	1	2	3	4	5	1	2	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
27	28	29	30	31	24	25	26	27	28	29	30	29	30	31	26	27	28	29	30	31	..	

【受診リスト】 【all】

【全件】【採血】【訪問診療】【胃内視鏡】【腹部超音波】【心臓超音波】【メモ】

(←) 2012年5月 (→)

日	月	火	水	木	金	土
-	-	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23 09:00 山田太郎 55 【採血】 10:00 佐藤明子 37 【胃内視鏡】	24	25	26
27	28	29	30	31	-	-

-入力カラム表示-
予約2へ【通常表示】予約数

■ 特定の患者の予約状況を確認する場合

【全件】【採血】【訪問診療】【胃内視鏡】【腹部超音波】【心臓超音波】【メモ】【秘】【印刷】【集計】													
【年間】	閉じる	患者検索	999	ID予約日	(名)決定	【2012年5月22日(火)】	【←】	【→】	時間	Title	検査	DATA	Folder
時間	(1)患者	(2)患者	(3)患者	(4)患者	(5)患者	(6)患者	(7)患者	(8)患者	(9)患者	(10)患者			



2012/05/27(日):【11:30】(山田 太郎) 胃内視鏡 2012/05/23(水):【09:00】(山田 太郎) 採血
検索が終了しました。

【 予約の削除方法 】

予約を削除したい場合は、下段のプルダウンから削除を選択し、**決定**をクリックします。

【全件】【採血】【訪問診療】【胃内視鏡】【腹部超音波】【心臓超音波】【メモ】【秘】【印刷】【集計】													
【年間】	閉じる	患者検索		ID予約日	(1名)決定	【2012年5月23日(水)】	【←】	【→】	時間	Title	検査	DATA	Folder
時間	(1)患者	(2)患者	(3)患者	(4)患者	(5)患者	(6)患者	(7)患者	(8)患者	(9)患者	(10)患者			
09:00	★山田 太郎(55)												
	削除												

25. 診断書の作成方法

【 病院名の登録方法 】

病院名を、RS_Base[基本情報]→(267)～(269)で登録をしておきます。

(267) 貴院の郵便番号	732-00XX	住所	広島市東区牛田南		
(268) 病院名	〇〇クリニック	お名前	山下〇〇	携帯電話	090-x11-22222
(269) 電話番号	08x-111-11111	FAX番号	08x-111-22222	メールアドレス	rsc@k.net
(270) 医療機関コード1		医療機関コード2			
(271) 予定をトップに表示する	<input type="checkbox"/>	書庫(日)をトップに表示する	<input type="checkbox"/>		
(272) (ID)データ総保存(紹介用)ディレクトリー(初期値: personal)	personal				
(273) ファイル存在チェックホルダ:					
(274) 予定アップURL					
(275) パスワード					
<input type="button" value="条件を決_定する"/>					

【 診断書の定型文書の登録方法 】

診断書の定型文書は、RS_Base[基本情報]→[書類・診断書例文]で登録することができます。

※定型文書は8個まで登録できます。

検査項目	CPX150読込項目	説明・検査・カレンダー	照射録	検査内病名検索既定値	ID関連付	検査全体	<input type="checkbox"/>		
病院登録	医師登録	紹介先	紹介科	部署	紹介ヘッダ	書類・診断書例文	患者検索既定値	診断名一括登録	他院紹介状
LDL・Cr・HbA1cの設定		検査用画像ホルダー設定		レントゲン分割	Dicomshot項目名	個別患者病名の設定			
検査リスト表示順(table)		サムネイル画像の指定		患者サマリの選択名の登録		往診読込患者	保存書庫変更		
List 100	Data 50	暗号(12桁↑)	360	携帯出力	List 50	Data 10	暗号(12桁↑)	出力(330*3)	
10 日受診分【検索文字列】→								全文検索	



診断書定型文章の登録(8個まで)
<div style="border: 1px solid gray; height: 200px; width: 100%;"></div>

【 診断書の記入方法 1 】 ※画像を添付しない場合。

山田 太郎 総括ヤマダ 知ウ(55)[男] *島*広*市*伯*観*台*-*6*1* (指示) ☆ ★ 08/09/20												
Allkey	個	紹介状	各種書類	①	【血入】(Dsm)(Rsm)	血液	10/08/02	【家族】	診断	(成長)		
削	変更	小画	検査SORT	時SORT	Ksort	よみ	Filing	札*	診入	診断(検索)	診断2	再



診断書(書類)記入

タイトル1: 診断書 書類選択: タイトルファイル表示 ②
日付: 2012年07月19日 紹介状フォント: MS P明朝

病院名: OOクリニック 郵便番号: 732-00XX
住所: 広島市東区牛田南 主治医: 山下OO 医:
Tel: 08x-111-11111 携帯: 090-x11-22222 Fax: 08x-111-22222 Mail: rsc@k.net

患者_ID(999) 名前: 山田 太郎(ヤマダ 知ウ) 誕生日: 1956/12/14 年齢: 55 性別: 男性
住所: *島*広*市*伯*観*台*-*6*1*
番号: 保険: JJ123456 (本外)

③ 傷病名: 糖尿病
(総サマリー) (小サマリ) (血液) (検査歴) (個人情報)
決 定

本文を ; ; ; で文字を囲むと赤くなります。(P)の挿入で改ページします

④ 【例文表示】

①患者画面の各種書類をクリックします。

②出力したい書類をプルダウンで選択します。

書類名を追加する場合は、[タイトルファイルを表示]をクリックするとメモ帳が起動しますので、追加したい書類名を入力後、保存をしてリロードして下さい。

③傷病名を入力します。

④診断内容を入力します。

定型文書を使用する場合は、【例文表示】をクリックして、使用したい定型文書の上にある[本文にコピー]をクリックして下さい。

画像日付(1)	(2)	(3)	(4)
画像日付(5)	(6)	(7)	(8)

⑤ 処方1

(2010/10/01)

アロリン錠100mg 1錠
 クレストール錠2.5mg 1錠
 1日1回朝食後 (28日分)
 マグミット錠330mg 1錠
 1日1回眠前 (28日分)
 エパデールS 900-900mg 2包
 1日2回朝夕食後 (28日分)

処方2

(2010/09/03)

アマリール-1mg錠 1錠
 アロリン錠100mg 1錠
 クレストール錠2.5mg 1錠
 1日1回朝食後 (28日分)
 マグミット錠330mg 1錠
 1日1回眠前 (28日分)
 エパデールS 900-900mg 2包
 1日2回朝夕食後 (28日分)

⑦ 決 定

⑥ 備考: 注意を備考へコピー

H20年大腸ポリープ内視鏡的切除
 H19年頭痛あり、頭部MRI施行 (異常なし)

#1) 心房細動ワーファリン投与 H17年5月
 2.5mgにて、INR落ち付いているが、時に飲み忘れがあるといわれるので
 注意必要

*) 高血圧(H15年～)
 ノルバスク5mg 1Tにて、内服以来落ち付いている

#2) 過敏性腸症候群(H.12.14～)
 どちらかという、下痢傾向でロペミン有効だが、腹痛がひどい時があり、
 内服を注意することは困難 アルコール、不眠時に症状出やすい。

H10.12月3日：胆嚢炎にて、広島病院にて手術。
 H9年10月帯状疱疹 (外来治療)
 H8年肺炎にて広島病院に1週間入院

⑤ 処方を入力します。

処方1、処方2の入力は、画面右側の【本日の所見、処方】欄の処方1、処方2をクリックするとコピーされます。

【本日の所見、処方】【薬歴】 [File]
 ○-【2010/10/01】【金】(R診)-定期

定)アロリン錠100mg 1錠
 定)クレストール錠2.5mg 1錠
 (薬)1日1回朝食後(28日分)
 定)マグミット錠330mg 1錠
 (薬)1日1回眠前(28日分)
 定)エパデールS900-900mg 2包
 (薬)1日2回朝夕食後(28日分)

処方1 処方2

⑥ 備考を入力します。

- ・保険者番号をコピーしたい場合は、保険コピー→備考へ をクリックします。

保険者番号	JJ123456
本人家族	本外
保険コピー → 備考へ	転記

- ・サマ리를コピーしたい場合は、画面右側のサマリ→備考へ をクリックします。

サマリ → 備考へ

H20年大腸ポリープ内視鏡的切除
H19年頭痛あり、頭部MRI施行(異常なし)

- ・血液検査の結果をコピーしたい場合は、画面下側の血液検査のコピーしたい結果の日付をクリックし、コピーしたいカラムをクリックして、備考欄に貼り付けます。

	Gr	基準値	2010 04/14 10:23	2010 05/12 09:57	2010 06/07 10:27	2010 08/02 10:23	2010 10/07
白血球数_	<input type="checkbox"/>	3900~9800	6100	6000	6200	6300	6500
赤血球数_	<input type="checkbox"/>	♂427~570	487	491	↓ 350	↓ 376	
ヘモグロビン_	<input type="checkbox"/>	♂13.5~17.6	15.6	16.0	↓ 10.5	↓ 12.5	
ハマトクリット(Ht)_	<input type="checkbox"/>	40-52	47.5	48.5	40.6	↓ 39.4	
MCV_	<input type="checkbox"/>	82.7~101.6	97.5	98.4	↑ 105.5	↑ 104.8	
MCH_	<input type="checkbox"/>	28.0~34.6				33.2	
MCHC_	<input type="checkbox"/>	31.6~36.6	32.8	33.0	↓ 30.7	31.7	
血小板数(PLT)_	<input type="checkbox"/>	12-40	19.6	21.6	18.2		



左カラムコピー 異常データコピー 右カラムコピー

999.山田 太郎.55.男性.*島*広*市*伯*観*台*-*6*1*【所見 2010/05/12】

●10/05/12 BP 130/82 P
【点数(2397)請求(7190)薬(0)徴収(7190)】
(水曜)受付09:57
自宅の血圧は、160/90程度
(訪問看護、家人の往診時)
本日、空腹

○<方針・指導>○
肝機能障害があり、本日、肝炎ウイルス
チェック

本年中に、腹部エコーも予定する。
(本日は、お急ぎとのこと)

アルコール摂取過多に注意を

【(2010/05/12)】

<p>【2010/05/12】 白血球数:6000 赤血球数:491 ヘモグロビン:16.0 ハマトクリット(Ht):48.5 MCV:98.4 MCHC:33.0 血小板数(PLT):21.6 中性脂肪: ↑ 265</p>	<p>(2010/05/12)、白血球数(6000)、赤血球数(491)、ヘモグロビン(16.0)、ハマトクリット(Ht)(48.5)、MCV(98.4)、MCHC(33.0)、血小板数(PLT)(21.6)、中性脂肪(↑ 265)、総コレステロール(201)、HDL-コレステロール(59)、LDL-コレステロール(89)、LDL/HDL(1.5)、ヘモグロビンA1C(5.5)、HbA1c_NGSP(5.9)、総ビリルビン(0.5)、GOT(AST)(29)、GPT(ALT)(26)、AL-P(126)、γ-GTP(↑ 119)、血アミラーゼ(46)、LDH(213)、Ch-E(323)、CPK(168)、ZTT(82)、総蛋白(7.2)、アルブミン(4.3)、尿酸(6.7)、尿酸窒素(13.6)、クレアチニン(0.87)、eGFR(cr)(72.3)、ナトリウム(139)、カリウム(4.2)、クロール(104)、カルシウム(8.7)、HBs-Ag(MAT)(-)、HCV-3rd<判定>(-)、HCV3(0.1)</p>
--	---

- ⑦ すべての入力完了したら、決定 をクリックすると、診断書が作成されます。

【 診断書の記入方法 2 】 ※画像を添付する場合。

- ①診断書に画像を添付する場合は、患者画面から添付したい画像を開きます。
- ②添付したい画像の上と「選択した画像で診断書を作成 (check on) にチェックを入れて「決定」をクリックすると診断書記入画面が起動しますので、【 診断書の記入方法 1 】を参考に入力して下さい。

山田 太郎 総括ヤマダ タロウ(55)[男] *島*広*市*伯*観*台*- *5*1* (指示) ☆ ★ 08/09/20														
Allkey	個	紹介状	各種書類	【血入】(Dsm) (Rsm)				血液 10/08/02	【家族】	診断	(成長)			
削	変更	小画	検査SORT	時SORT	Ksort	よみ	Filing	枚数	診入	診断(検索)	診断2	再		
<input type="checkbox"/>	37		膝関節	診 10/07/05	999	★	山田	53	男	異常なし			13M	



【キー名】【キー指定】(1) 決定 (2) (3) (4) (5) 【RSB診】 【所見10/07/05】

(002)Photo_(Pict)_Zm1 | Zm2

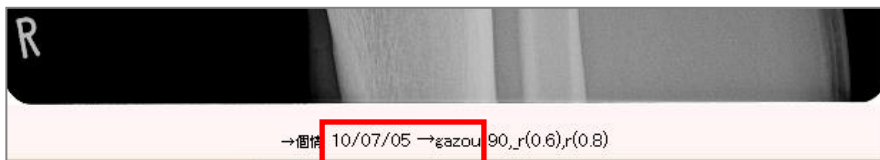


選択した画像で紹介状を作成(check on) キーファイルに設定__ 画像分割 (スライド作成)
 選択した画像で診断書を作成(check on) 【サマリー】 【登録画像で描画】 γ一括変更 copy
 山下郡可 Hsp Pt Date 幅600 列2 逆 (両面) 決__定 コメント&画像表示(デモホルダー)【矢印Off】

※診断書をすでに登録している場合

- ①添付する画像も登録されている場合は、画像を Web 表示し、画像の下に表示される[日付→gazou]をクリックし、[gazou]フォルダにコピーします。

山田 太郎 総括ヤマダ タロウ(55)[男] *島*広*市*伯*観*台*- *5*1* (指示) ☆ ★ 08/09/20														
Allkey	個	紹介状	各種書類	【血入】(Dsm) (Rsm)				血液 10/08/02	【家族】	診断	(成長)			
削	変更	小画	検査SORT	時SORT	Ksort	よみ	Filing	枚数	診入	診断(検索)	診断2	再		
<input type="checkbox"/>	37		膝関節	診 10/07/05	999	★	山田	53	男	異常なし			13M	



- ②患者画面に戻り、検査一覧に表示されている診断書の名前 (Filing) のところをクリックすると①でコピーした画像が診断書に添付されます。

山田 太郎 総括ヤマダ タロウ(55)[男] *島*広*市*伯*観*台*- *5*1* (指示) ☆ ★ 08/09/20														
Allkey	個	紹介状	各種書類	【血入】(Dsm) (Rsm)				血液 10/08/02	【家族】	診断	(成長)			
削	変更	小画	検査SORT	時SORT	Ksort	よみ	Filing	枚数	診入	診断(検索)	診断2	再		
<input type="checkbox"/>	37		膝関節	診 10/07/05	999	★	山田	53	男	異常なし			13M	

26. 検査データの一括登録

本年以前の検査を一括して登録する場合や、本年の検査でも一括登録する場合に、検査登録専用モードを使用します。

一時的な場所に保存し、後から一括してデータを現在使用しているデータに移動するので、次々に登録し、登録した内容を確認してから、データを取り込みたい時に使用すると便利です。

- 1) TOP画面の「登録 Mode」ボタンをクリックし、「検査登録専用モード」にします。

The screenshot shows a software interface with two rows of controls. The top row includes buttons for '検査' (Exam), '年 10' (Year 10), '数 50' (Count 50), '日付順新' (Date Order New), '検非表示' (Check Non-Display), 'ID', '検査表示' (Check Display), '検査項目' (Check Item), a search box, 'SV_GL', and '計画' (Plan). The bottom row includes buttons for '患登' (Patient Register), '表示数→↑ 50' (Display Count), 'ID降順' (ID Descending Order), '抽検 ↓1' (Check/Extraction), 'ID', '患者表示' (Patient Display), '検抽 / 血抽' (Check/Extraction / Blood Extraction), '【病説】' (Disease Statement), a search box, and a '登録Mode' button which is highlighted with a red box. To the right of the '登録Mode' button is a '書き' (Write) button.

- 2) 検査を通常通り登録します。
- 3) 登録モードにしてから登録された検査情報が一覧に表示されます。ここで、診断名等を入力することも可能です。
- 4) 画面の上に表示されている「登録した検査を今までの検査に追加する時には、ここをクリックしてください。」をクリックします。
- 5) 登録 Mode が解除され、通常モードに戻り、追加した検査データを含めた検査情報が表示されます。

※心電図、内視鏡などの自動ファイリングは「登録 Mode」で保存しても通常でもファイリングになります。

27. CTR 計算

心胸比（CTR）の計算および計測が以下の方法でできます。

【 院内入力画面での計算 】 …… 患者が特定されていてデータを保存したい場所

[院内検査項目の追加]

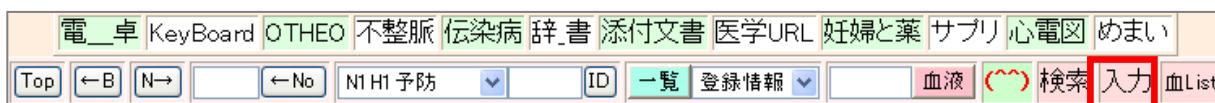
1) 「基本情報」の「院内検査項目の変更」をクリックします。

(161) 院内検査項目の変更

2) 以下の画面で CTR を追加し、保存します。

[CTR 値の計算]

3) TOP 画面の「入力」ボタンをクリックし、院内検査入力画面を表示します。



4) ID を入力し「ID 入力決_定」ボタンをクリックします。

5) 患者名が表示されたら、「計算」ボタンの横にある入力欄に、「心臓の幅」／「胸郭の幅」（例：15/32）と入力し、「計算」ボタンをクリックします。

6) 計算された CTR の値が表示されますので、この値を院内検査入力画面で入力し、登録します。

【 TOP 画面での計算 】 …… とりあえず計算したい場合

1) TOP 画面の「病検」ボタン横にある入力欄に、「心臓の幅」／「胸郭の幅」（例：15/32）と入力し、「病検」ボタンをクリックします。

2) 計算された CTR の値が表示されます。

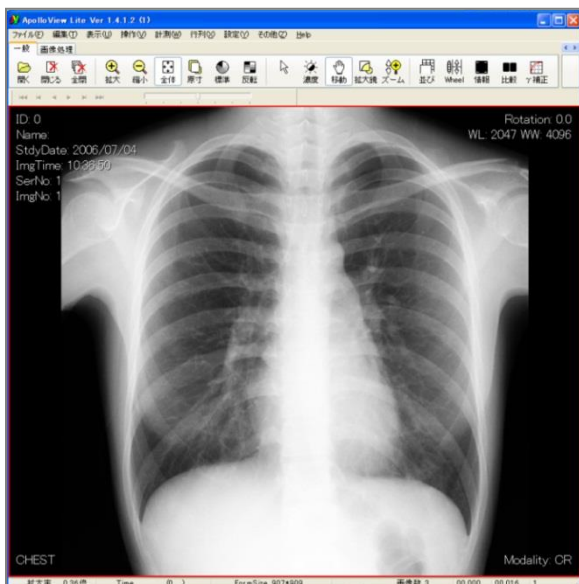
【 画像表示ソフトでの計測 】 …… 画像より計測および計算したい場合

[起動ソフトを指定]

3) レントゲン画像で起動するソフトを [ApolloViewLite] に変更します。

4) TOP 画面の検査情報で日付をクリックすると [ApolloViewLite] で画像が表示されます。

5) ApolloViewLite の CTR 測定機能を使用し、計測します。



※ 60 以上の値があれば BMI の計算、60 以上の数値がなければ CTR の計算になります。

28. 75 g OGTT1

- 1) 検査項目に [75 g OGTT] がない場合は、「基本情報」の「検査項目」で検査項目として登録します。

The screenshot shows a software interface with a grid of buttons. The top row contains buttons for '検査項目' (Test Item), 'CPX150読込項目', '説明・検査・カレンダー', '照射録', '検査内病名検索既定値', 'ID関連付', and '検査全体'. The '検査項目' button is highlighted with a red border. Below this row are several other buttons including '病院登録', '医師登録', '紹介先', '紹介科', '部署', '紹介ヘッダ', '診断書例文', '患者検索既定値', '診断名一括登録', and '他院紹介状'. A second row includes 'LDL・Cr・HbA1cの設定', '検査用画像ホルダー設定', 'レントゲン分割', 'Dicomshot項目名', and '個別患者病名の設定'. The bottom row contains '検査リスト表示順(table)', 'サムネイル画像の指定', '患者サマリの選択名の登録', '往診読込患者', and '保存書庫変更'.

- 2) 他の検査同様 ID を入力し、検査項目を [75 g OGTT] として登録します。
- 3) 登録した [75 g OGTT] の日付をクリックすると血糖、尿糖、IRI の入力画面が表示されます。
- 4) 各値を入力し「決定」をクリックし、登録します。
- 5) 登録した内容は TOP 画面の検査一覧で確認できます。
ID をクリックすると [75 g OGTT] のグラフが表示されます。
検査名をクリックすると各値の変更が可能になります。
診断 1 の欄には評価が表示されます。

29. 検査歴リストの表示変更

【 ボタンの追加方法 】

- 1) 「基本情報」の以下の項目を設定することにより、検査歴に血液データ表示と個人情報登録画像表示のボタンが追加されます。

(264) 機能追加ボタンの個数 : 1=血液、2=Psm、3=未定

【 患者よみの表示変更 】

- 1) 「基本情報」の以下の項目を設定することにより検査歴の患者よみが [_○_] と短く表示され、他の情報がより多く表示されます。

(265) 患者よみを短く表示する on 注意書きを表示 手入力病名を表示

【 注意書きの表示方法 】

- 1) 「基本情報」の以下の項目を設定することにより「注意書き」の情報があれば表示されます。

(265) 患者よみを短く表示する on 注意書きを表示 手入力病名を表示

- ※ 注意書きの情報があると紹介状の備考欄にも表示されます。
- ※ ☆で囲んだ文字列は、患者検査歴画面で表示されないようになります。
例えば、「バナンで皮疹☆自殺懸念あり☆」は「バナンで皮疹☆」と表示されます。

【 手入力病名の表示方法 】

- 1) 「基本情報」の以下の項目を設定することにより入力した病名が注意書きの下に表示されます。

(265) 患者よみを短く表示する on 注意書きを表示 手入力病名を表示

30. RS_Base のバージョンアップ方法

RS_Base のバージョンアップについて

RS_Base メーリングリストでバージョンアップのアナウンスを行っています。ダウンロードの際に必要なユーザー名、パスワードもメーリングリストでご確認ください。

<http://rsbase.net/version/2012rs/ver120711.zip> (3.7MB)

■RS_Base (Full) バージョン

ver120330 以前からのバージョンアップの場合は下記にて行って下さい。

<http://rsbase.net/version/2012rs/ver120711T.zip> (27MB)

バージョンアップ方法

上記をロードして、解凍すると下記ようになります。

<http://rsbase.net/sample/version.png> (T バージョンの場合)

これらのファイル群を、RS_Base をインストールされた、[Users¥rsn¥publi_html] に上書きすると、“上書きしますか？” のメッセージが出ますので、そのまま上書きするとバージョンアップが完了します。

※バージョンアップの確認は、RS_Base の初期画面の下部に下記のように表示されます。

RS_Base ver20121012 Script(C) written by G. Y.

③バージョンアップ以外のファイル【添付文章の表示が必要であれば】

薬の添付文章のファイル (2012-06-22)

http://rsbase.net/version/H23/drug_information.zip (63MB !!)

ダウンロードして、解凍すると[drug_information]というフォルダになりますので、サーバーの[public_html¥drug_information] として下さい。